

千代田区 中小企業の景況

令和5年4月～6月期

千代田区地域振興部商工観光課

目 次

都内中小企業の景況（令和5年4月～6月期）	1
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・千代田区）	2
千代田区内中小企業の景況（令和5年4月～6月期）	4
千代田区内各業種別業況の動きと来期の予測	4
・ 製造業	6
・ 卸売業	10
・ 小売業	14
・ サービス業	18
・ 建設業	22
・ 不動産業	26
経営者の声	30
日銀短観	32
千代田区と東京都の企業倒産、休廃業・解散動向	33
特別調査「アフターコロナと中小企業」	35
中小企業景況調査 比較表	38
中小企業景況調査 転記表	41

調査方法・対象と回収状況

- 1 調査機関 一般社団法人東京都信用金庫協会 業務部業務課
- 2 調査方法 信用金庫営業店から企業へ直接面接調査
- 3 調査時期 令和5年4月～6月期を対象に令和5年6月上旬に実施
- 4 実施状況 218事業所

[回答事業所数の規模別内訳]

(単位:事業所数・%)

	有効回答 事業所数	4人以下	5～9人	10～ 19人	20～ 29人	30～ 39人	40～ 49人	50～ 99人	100～ 199人	200～ 300人
製造業	33	8	10	4	5	2	0	4	0	0
卸売業	51	9	11	9	7	3	1	8	3	0
小売業	28	15	4	1	3	2	1	2	0	0
サービス業	41	6	8	8	5	2	5	2	5	0
建設業	29	12	5	6	1	1	2	1	1	0
不動産業	36	20	9	2	2	0	0	2	1	0
業種計	218	70 (32.1)	47 (21.6)	30 (13.8)	23 (10.6)	10 (4.6)	9 (4.1)	19 (8.7)	10 (4.6)	0 (0.0)

判断表 業種別定点指標値(マークの基準は業況判断D.I季節調整修正値で判断)

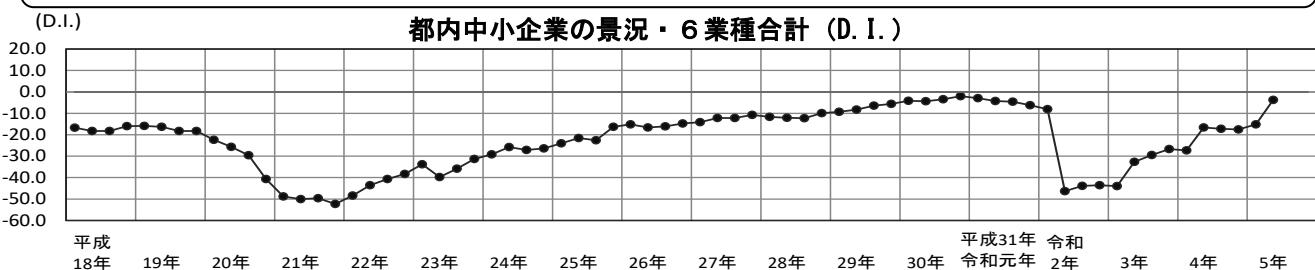
	★	●	●	●	●	●	⚡		
								A	B
製造業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下		
卸売業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下		
小売業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下		
サービス業	15以上	14～5	4～-5	-6～-15	-16～-25	-26～-35	-36以下		
建設業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下		
不動産業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下		

好調

不調

都内中小企業の景況（令和5年4月～6月期）

業況は大幅に改善する



今期の6業種合計の業況判断DIは、経済活動・社会生活の正常化への動きが加速したことから、△3.7（前期△15.2）と前期に比べ11.5ポイント増と大幅に改善した。

業種別で見ると、全業種で大きく改善し、特に建設業と不動産業はプラスに転じた。

来期は、さらなる改善傾向が予想されており、好転をうかがう位置まで持ち直すことも期待される。

	前期	今期	増減	来期予測	今期との増減
製造業	-14.2	-7.1	7.1	-3.7	3.4
卸売業	-18.1	-5.5	12.6	-3.1	2.4
小売業	-26.4	-14.2	12.2	-12.7	1.5
サービス業	-17.4	-2.7	14.7	0.5	3.2
建設業	-4.6	11.0	15.6	13.9	2.9
不動産業	-2.9	8.2	11.1	7.9	-0.3
総合	-15.2	-3.7	11.5	-1.2	2.5

<製造業>

業況は半導体不足の緩和が進んでいるといった好材料も加わり大幅に改善した。売上額・受注残については増加に転じ、収益は水面下ながら大きく持ち直した。価格面では販売価格は上昇傾向が続き、原材料価格は前期並の上昇が続いている。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「原材料高」、「売上の停滞・減少」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は引き続き改善が期待され、売上額・受注残・収益は今期同様の水準が保たれると予想している。

<卸売業>

業況は大幅に改善した。売上額は社会経済活動の正常化に伴い大幅に好転し、収益は大きく持ち直し好転を窺える位置まで見えてきた。価格面では販売価格が再び上昇したものの、仕入価格は前期並に推移した。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「売上の停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は引き続き改善が見られると予想している。売上額・収益においては今期同様に推移すると見ている。

<小売業>

業況はコロナ禍も落着きを見せ客足が増加したことから水面下ながら大幅に改善した。売上額・収益においても大きく上向いた。価格面では仕入価格、販売価格ともに上昇が続いている。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「売上の停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「経費を節減する」、「品揃えを改善する」の順となっている。

来期の業況は今期同様に推移すると予想している。売上額・収益においても変動なく推移すると見ている。

<サービス業>

業況は新型コロナの5類移行に伴い消費者の行動が活発になってきたことから、大幅に改善した。売上額・収益は大きく増加に転じた。価格面では料金価格は大幅に上昇傾向を強め、材料価格は前期並の上昇が続いている。

経営上の問題点の上位2位は「売上の停滞・減少」、「人手不足」の順となり、重点経営施策の上位2位は前期同様に「経費を節減する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況は好調に転じることが期待され、売上額・収益は今期同様の増加傾向が続くと見ている。

<建設業>

業況は大きく好転した。売上額・受注残も大幅に増加に転じ、施工高は増加傾向を強めた。収益は大幅に減少幅を縮小させた。価格面では建設資材の高騰により材料価格の上昇が続いている。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「材料価格の上昇」、「人手不足」の順となり、重点経営施策の上位2位は「経費を節減する」、「人材を確保する」の順となっている。

来期の業況はさらに良好感が強まる予想している。売上額・受注残・施工高は今期並の増加が続き、収益はわずかに好転すると見ている。

<不動産業>

業況は大幅にプラスに転じた。売上額は大幅に増加幅を拡大させ、収益も大きく好転した。価格面では商品物件の不足などにより仕入価格がわずかに上昇を強め、販売価格は再び上昇傾向を強めた。

経営上の問題点の上位2位は「商品物件の高騰」、「商品物件の不足」の順となり、重点経営施策の上位2位は「情報力を強化する」に次いで、「販路を広げる」と「経費を削減する」が同率で続いている。

来期の業況は今期並の良好感が続くと予想している。売上額・収益は増加傾向が一服すると見ている。

（一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ）

[注]

○D. I. (Diffusion Indexの略)

D. I. (ディーアイ) は、増加（又は「上昇」「楽」など）したと答えた企業割合から、減少（又は「下降」「苦しい」など）したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不变部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの方が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

○季節調整済

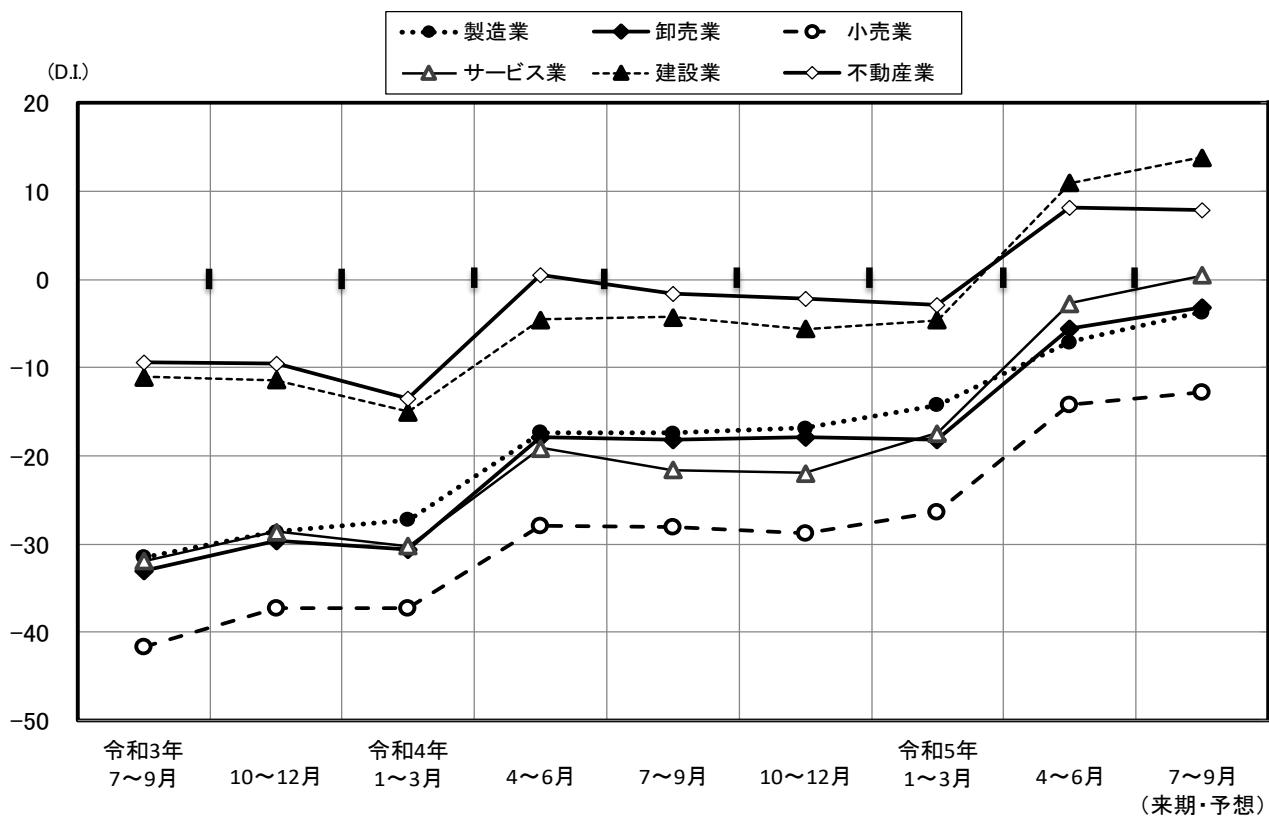
季節調整済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD. I. を過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したD. I. 値です。修正値ともいいます。

○傾向値

傾向値は、季節変動の大きな業種（例えば小売業）ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方向を見る方法です。

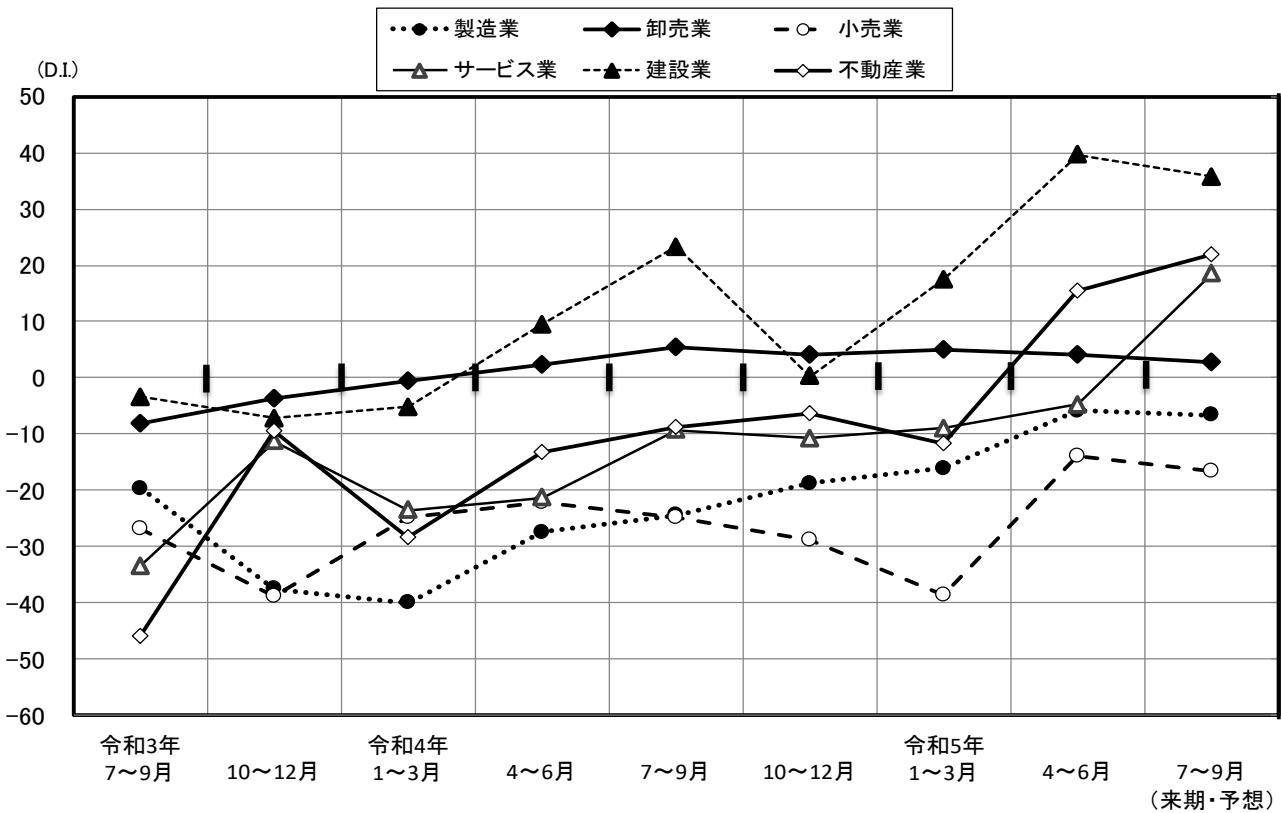
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・千代田区）

東京都



	令和3年 7~9月	10~12月	令和4年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	令和5年 1~3月 (前期)	4~6月 (今期)	増減	7~9月 (来期・予想)	今期との比較
製造業	-31.5	-28.6	-27.2	-17.3	-17.4	-16.8	-14.2	-7.1	7.1	-3.7	3.4
卸売業	-33.0	-29.6	-30.6	-17.9	-18.1	-17.8	-18.1	-5.5	12.6	-3.1	2.4
小売業	-41.7	-37.2	-37.3	-27.9	-28.0	-28.7	-26.4	-14.2	12.2	-12.7	1.5
サービス業	-31.9	-28.6	-30.2	-19.1	-21.6	-21.9	-17.4	-2.7	14.7	0.5	3.2
建設業	-11.0	-11.4	-15.0	-4.5	-4.2	-5.6	-4.6	11.0	15.6	13.9	2.9
不動産業	-9.4	-9.5	-13.5	0.6	-1.6	-2.1	-2.9	8.2	11.1	7.9	-0.3
総合	-29.5	-26.7	-27.3	-16.6	-17.2	-17.5	-15.2	-3.7	11.5	-1.2	2.5

千代田区



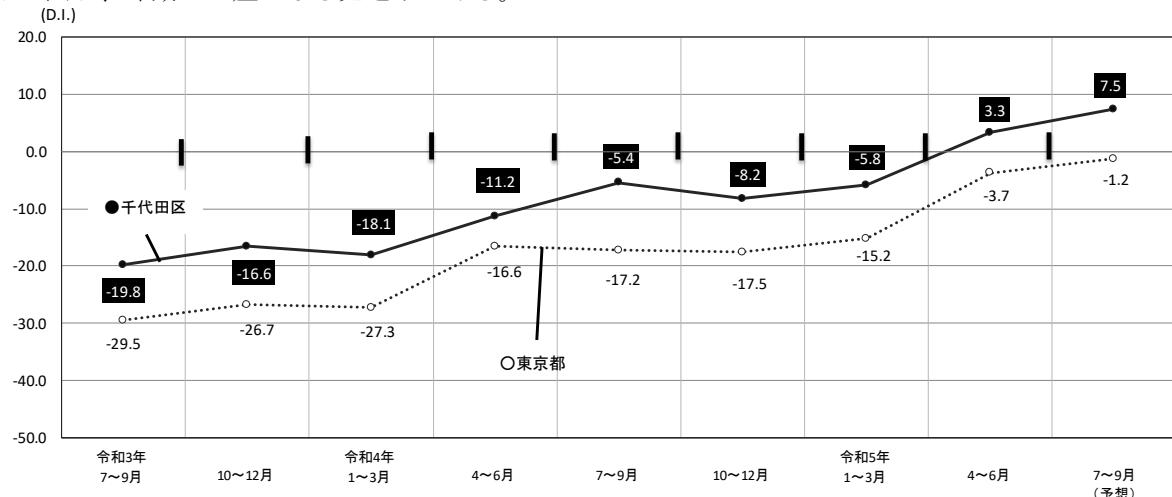
	令和3年 7~9月	10~12月	令和4年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	令和5年 1~3月 (前期)	4~6月 (今期)	増減	7~9月 (来期・予想)	今期との比較
製造業	-19.6	-37.6	-40.0	-27.4	-24.4	-18.8	-16.1	-5.9	10.2	-6.6	-0.7
卸売業	-8.2	-3.7	-0.5	2.4	5.4	4.2	4.9	4.2	-0.7	2.8	-1.4
小売業	-26.9	-38.9	-24.9	-22.1	-24.8	-28.9	-38.7	-14.0	24.7	-16.5	-2.5
サービス業	-33.4	-11.3	-23.5	-21.3	-9.3	-10.8	-9.0	-4.7	4.3	18.5	23.2
建設業	-3.4	-7.2	-5.2	9.5	23.3	0.3	17.5	39.6	22.1	35.7	-3.9
不動産業	-45.9	-9.4	-28.3	-13.2	-8.7	-6.4	-11.6	15.4	27.0	21.8	6.4
総合	-19.8	-16.6	-18.1	-11.2	-5.4	-8.2	-5.8	3.3	9.1	7.5	4.2

千代田区内中小企業の景況（令和5年4月～6月期）

千代田区の今期の業況判断 D.I.（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は3.3と前期（令和5年1～3月）の-5.8に比べ9.1ポイント増加し、好転した。

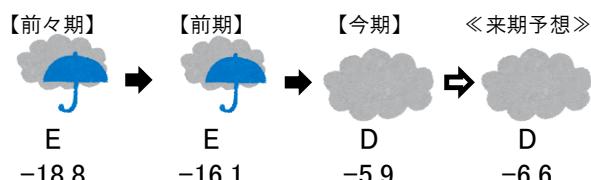
東京都の業況と比較すると、今期は千代田区が東京都を7.0ポイント上回った。業種別で比較すると、建設業（28.6ポイント）で、千代田区が東京都を20ポイント以上上回り、卸売業（9.7ポイント）と不動産業（7.2ポイント）の2業種で、千代田区が東京都を7ポイント以上上回った。一方、サービス業（-2.0ポイント）で、千代田区が東京都を下回った。

千代田区の来期（令和5年7～9月）の業況見通しは7.5と、今期よりも4.2ポイント増加し、好調感がやや強まる予想されている。東京都の来期の業況見通しは-1.2であり、比較すると千代田区が8.7ポイント上回り、今期並の差となる見込みである。



千代田区内各業種別業況の動きと来期の予測

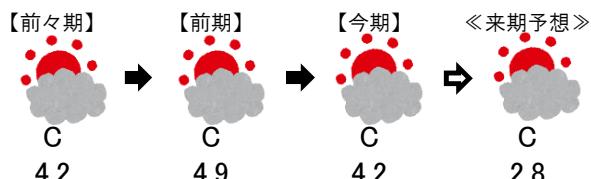
製造業



業況は厳しさが大きく和らぎ、改善した。売上額は増加に転じ、収益は減少が大きく弱まり、ともに改善した。価格面では、販売価格、原材料価格はともに上昇がやや弱まった。在庫は前期並となった。

来期の見通しについて、業況は今期同様で推移すると予想されている。売上額は今期同様の増加が続き、収益は減少がやや弱まる見通しである。

卸売業



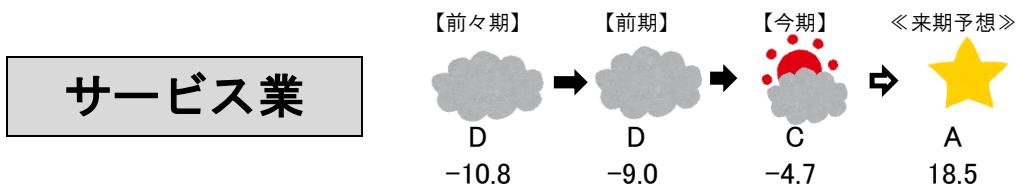
業況は前期並の好調感が続いた。売上額は前期並の増加となった。収益は減少がやや強まり、悪化した。価格面では、販売価格は前期並となり、仕入価格は上昇がやや強まった。在庫は過剰感がやや改善した。

来期の見通しについて、業況は今期同様で推移すると予想されている。売上額は今期同様の増加が続き、収益は減少が大きく弱まる見通しである。



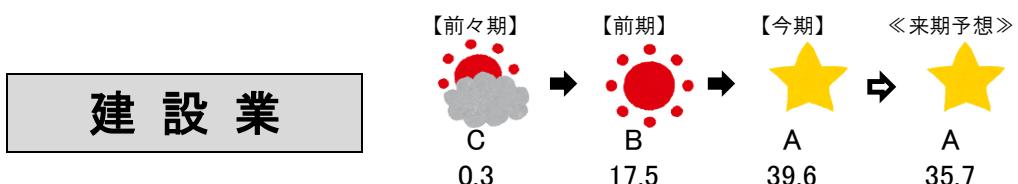
業況は厳しさが極端に和らぎ、改善した。売上額は減少幅が大きく縮小し、収益は減少が極端に弱まり、ともに改善した。価格面では、販売価格は上昇がやや弱まり、仕入価格は上昇が大きく強まった。在庫は前期並となった。

来期の見通しについて、業況は低調感がやや強まる予想されている。売上額は減少幅が大きく拡大し、収益は今期同様で推移する見通しである。



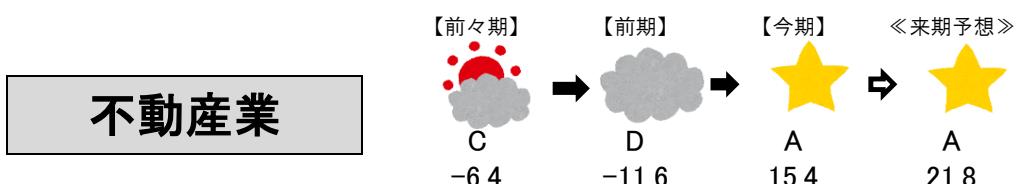
業況は厳しさがやや和らぎ、改善した。売上額は増加幅が大きく縮小した。収益は増加傾向をやや強め、改善した。価格面では、料金価格は上昇が大きく弱まり、材料価格は上昇がやや強まった。

来期の見通しについて、業況は好転すると予想されている。売上額は増加幅が極端に拡大し、収益は増加傾向を極端に強める見通しである。



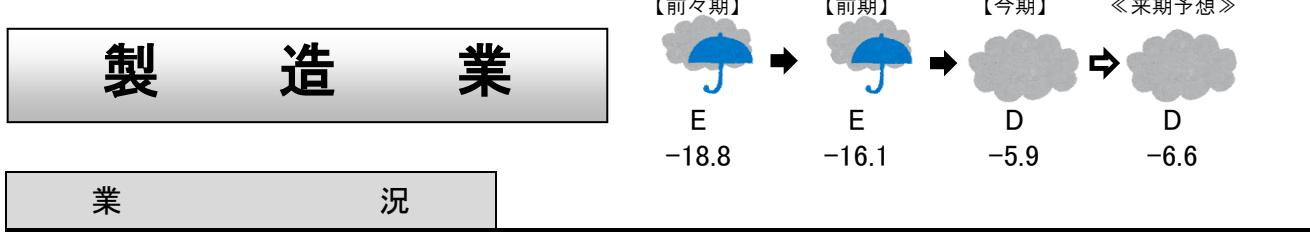
業況は好調感が極端に強まり、改善した。売上額は増加幅が極端に拡大し、収益は増加傾向を大きく強め、ともに改善した。価格面では、請負価格は上昇が大きく強まり、材料価格は上昇が極端に強まった。在庫は不足感がやや改善した。

来期の見通しについて、業況は好調感がやや後退すると予想されている。売上額、収益はともに増加幅が極端に縮小する見通しである。



業況は好転し、改善した。売上額、収益はともに増加に転じ、改善した。価格面では、販売価格は上昇が極端に強まり、仕入価格は上昇が大きく強まった。在庫は不足感が大きく改善した。

来期の見通しについて、業況は好調感が大きく強まる予想されている。売上額は増加幅がやや拡大し、収益は今期同様で推移する見通しである。



業況 ($-18.8 \rightarrow -16.1 \rightarrow -5.9$) は厳しさが大きく和らいだ。

売上額・収益・受注残

売上額 ($-2.6 \rightarrow -11.6 \rightarrow 1.9$) は増加に転じた。
収益 ($-8.6 \rightarrow -10.2 \rightarrow -4.1$) は減少が大きく弱まった。
受注残 ($-4.5 \rightarrow -12.5 \rightarrow 3.7$) は増加に転じた。

価格・在庫動向

販売価格 ($21.2 \rightarrow 23.2 \rightarrow 19.2$) は上昇がやや弱まった。
原材料価格 ($43.7 \rightarrow 38.1 \rightarrow 36.0$) は上昇がやや弱まった。
在庫 ($8.6 \rightarrow 12.1 \rightarrow 10.7$) は前期並となった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ($-6.2 \rightarrow -5.3 \rightarrow -1.7$) は窮屈感がやや緩和した。
借入難易度 ($3.5 \rightarrow 9.7 \rightarrow 12.9$) は容易さがやや増した。
設備投資を「実施した」企業 ($12.5\% \rightarrow 12.1\% \rightarrow 15.2\%$) は前期より3.1ポイント増となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(42.4%) が最多となり、以下、「原材料高」(27.3%)、「仕入先からの値上げ要請」(15.2%) の順となった。

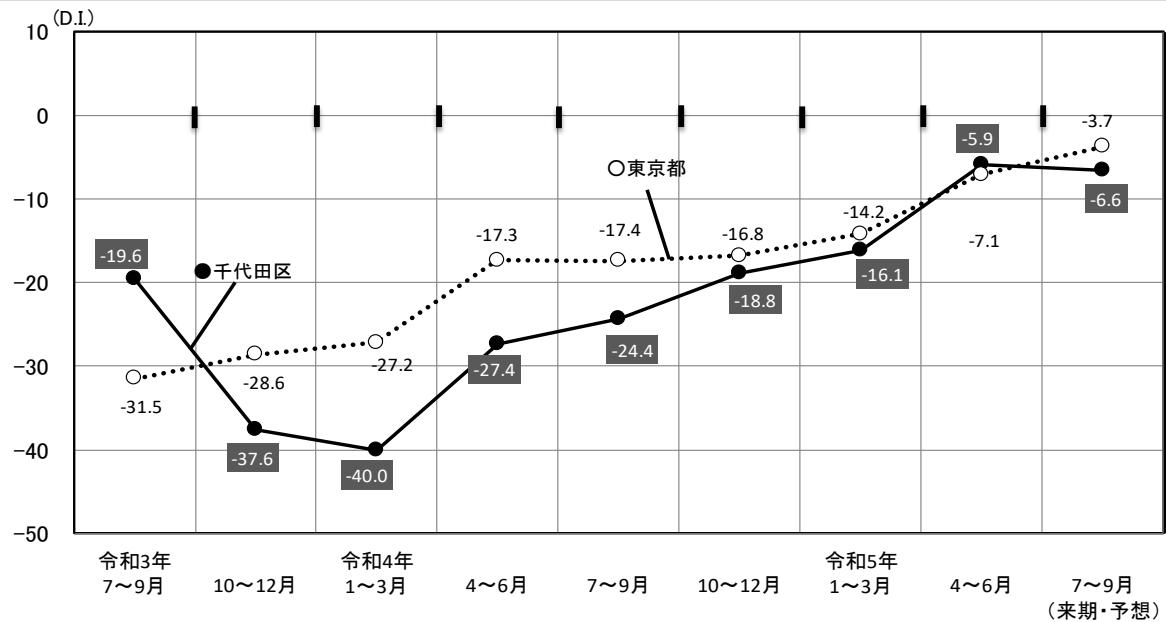
重点経営施策では、「販路を広げる」(54.5%) が最多となり、以下、「経費を節減する」(36.4%)、「情報力を強化する」(18.2%) の順となった。

来期の見通し

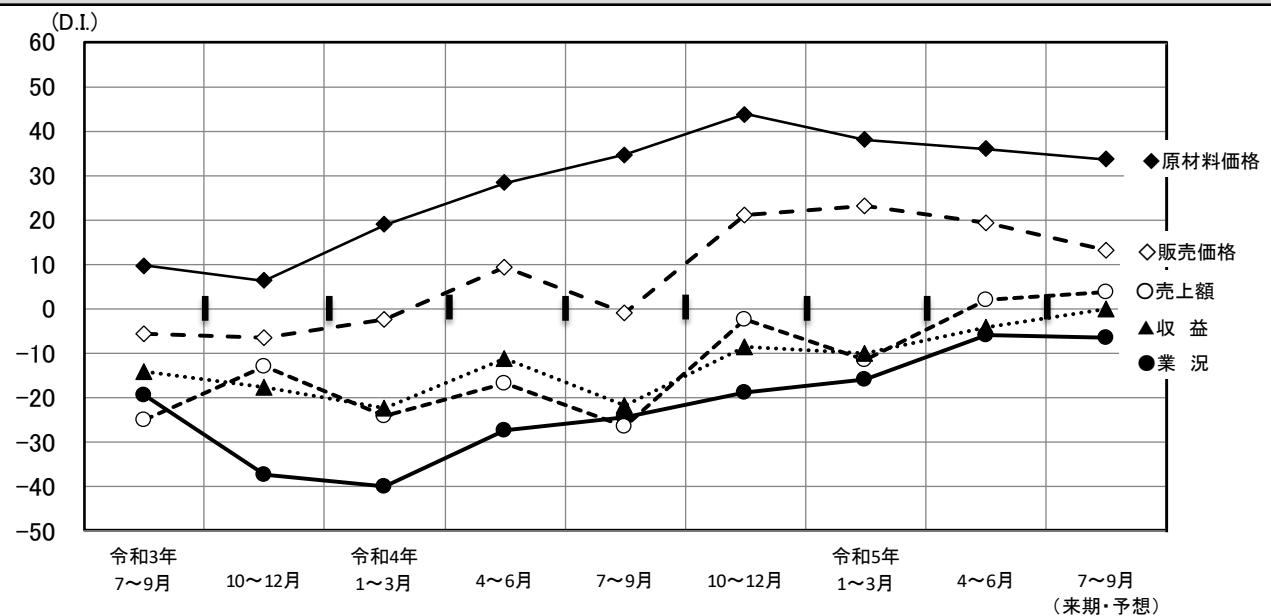
来期の見通しについて、業況 (-6.6 予想) は今期同様で推移すると予想されている。売上額 (3.8 予想) は今期同様の増加が続き、収益 (-0.1 予想) は減少がやや弱まる見通しである。

価格面では、販売価格 (13.1 予想) は上昇が大きく弱まり、原材料価格 (33.7 予想) は上昇がやや弱まると見込まれる。

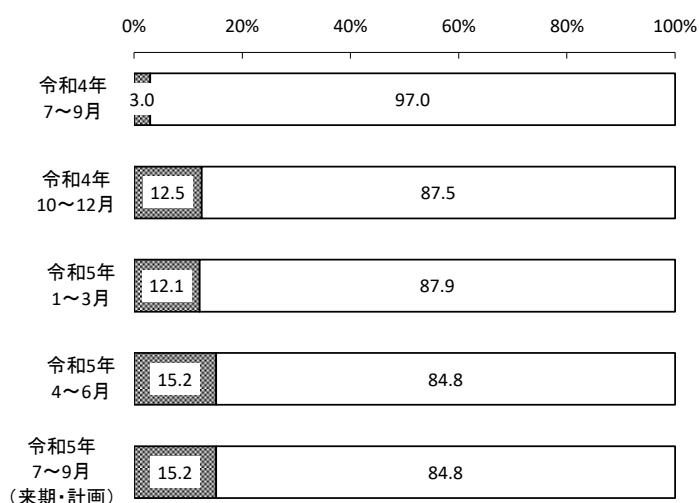
【製造業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測



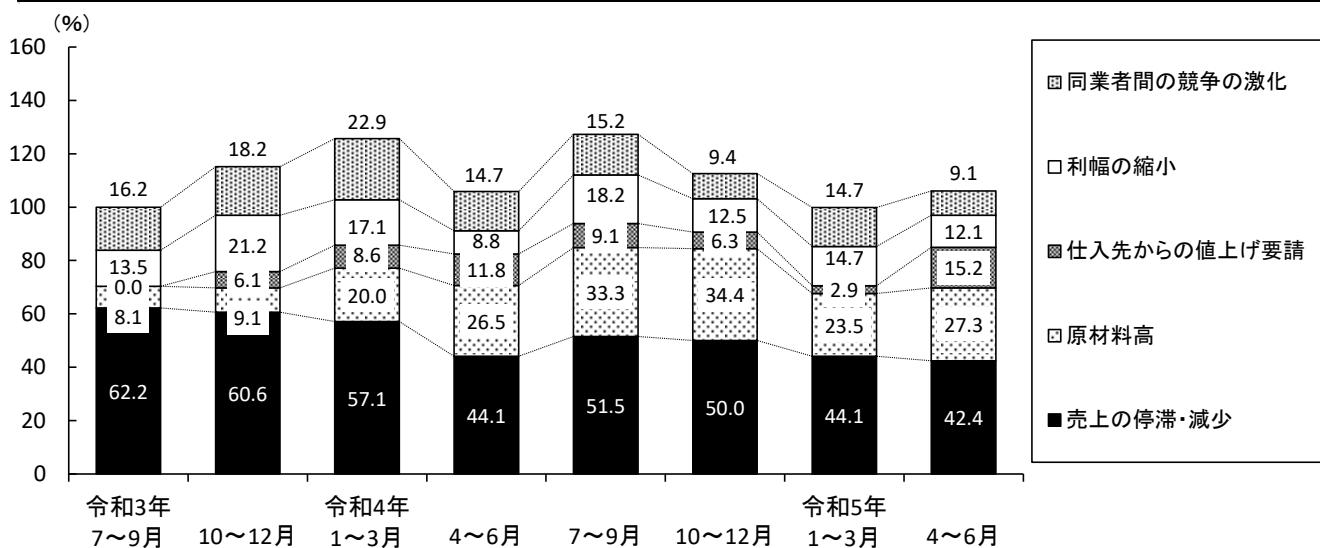
設 備 投 資 動 向



■ 実施した・予定あり □ 実施しない・予定なし

経営上の問題点

(複数回答)

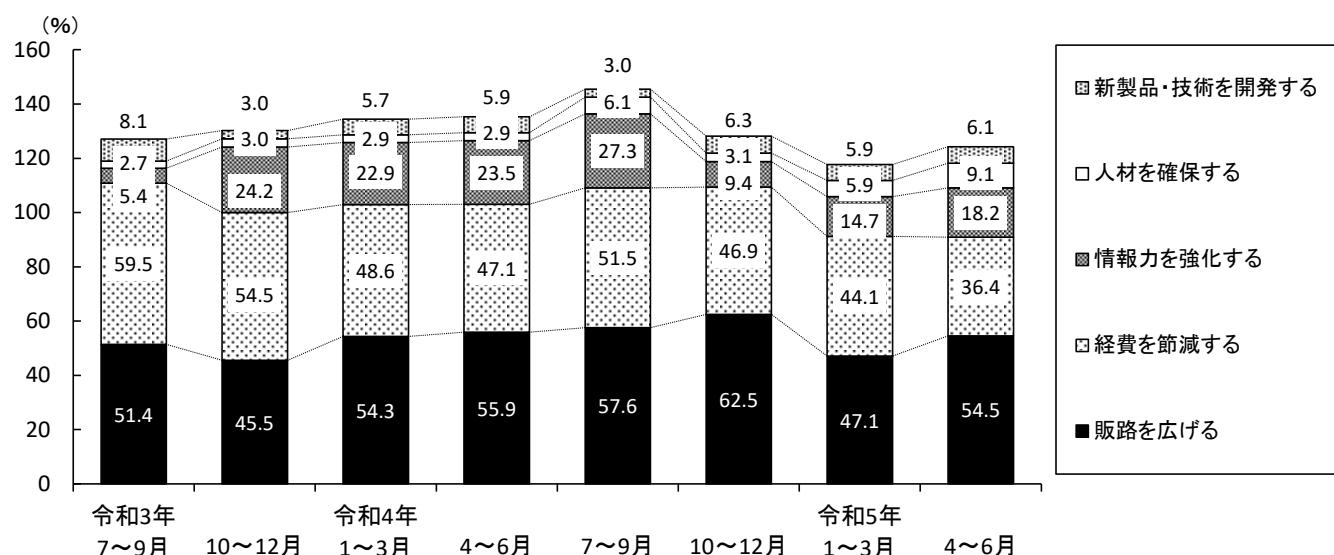


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年7~9月	令和4年10~12月	令和5年1~3月	令和5年4~6月
売上の停滞・減少	51.5 %	売上の停滞・減少	42.4 %
原材料高	33.3 %	原材料高	27.3 %
利幅の縮小	18.2 %	利幅の縮小	12.1 %
同業者間の競争の激化	15.2 %	同業者間の競争の激化	9.1 %
人手不足	12.1 %	人手不足	11.8 %
大手企業との競争の激化			

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年7~9月	令和4年10~12月	令和5年1~3月	令和5年4~6月
販路を広げる	57.6 %	販路を広げる	54.5 %
経費を節減する	51.5 %	経費を節減する	36.4 %
情報力を強化する	27.3 %	情報力を強化する	18.2 %
機械化を推進する	6.1 %	人材を確保する	9.1 %
人材を確保する		新製品・技術を開発する	6.1 %

業種別動向

●出版、製本業●

業況 ($-25.8 \rightarrow -30.4 \rightarrow -37.4$) は低調感が大きく強まり、売上額 ($-6.1 \rightarrow -14.2 \rightarrow 8.1$)、収益 ($9.7 \rightarrow -23.0 \rightarrow 2.7$) はともに増加に転じた。価格面では、販売価格 ($11.5 \rightarrow 9.0 \rightarrow 12.7$) は上昇がやや強まり、原材料価格 ($32.0 \rightarrow 29.2 \rightarrow 17.9$) は上昇が大きく弱まった。

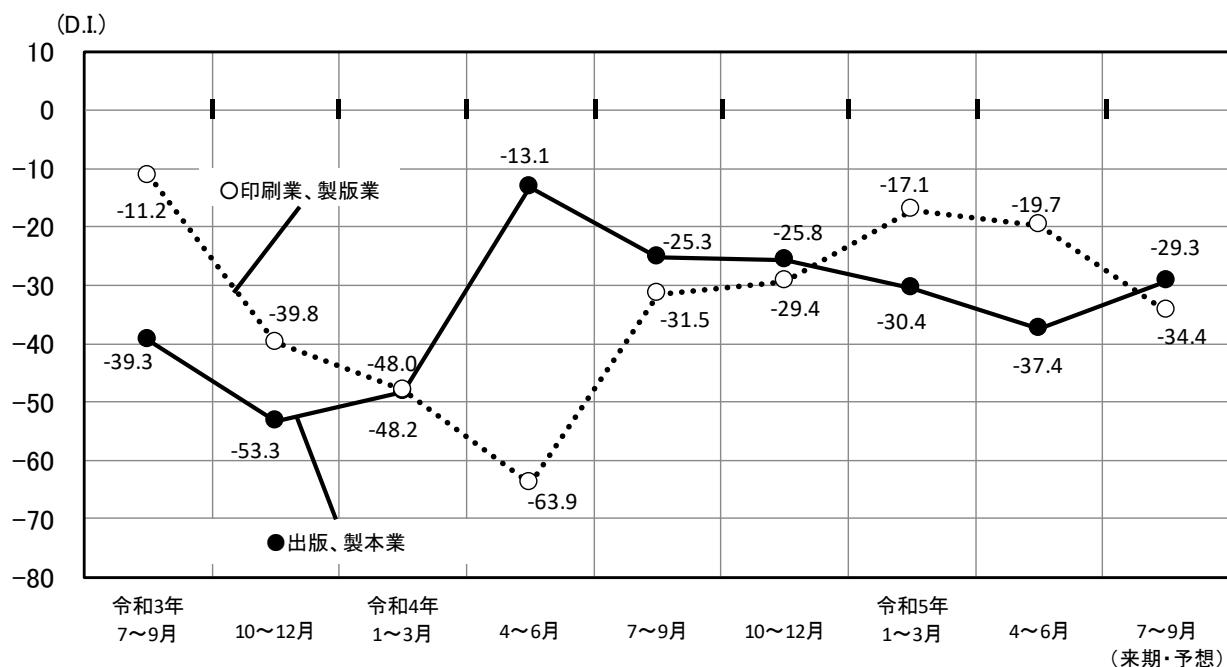
来期の見通しについて、業況 (-29.3 予想) は厳しさが大きく和らぎ、売上額 (5.4 予想) は増加幅がやや縮小し、収益 (5.8 予想) は増加傾向をやや強めると予想されている。価格面では、販売価格 (2.4 予想) は上昇が大きく弱まり、原材料価格 (18.5 予想) は今期同様で推移する見通しである。

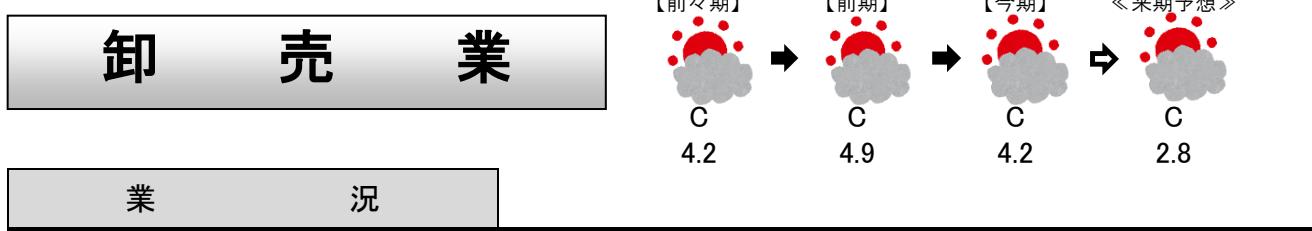
●印刷業、製版業●

業況 ($-29.4 \rightarrow -17.1 \rightarrow -19.7$) は低調感がやや強まり、売上額 ($-13.1 \rightarrow -31.3 \rightarrow -30.7$) は前期並となり、収益 ($-24.1 \rightarrow -4.3 \rightarrow -34.9$) は減少が極端に強まった。価格面では、販売価格 ($-3.2 \rightarrow -1.6 \rightarrow -7.8$) は下降が大きく強まり、原材料価格 ($5.5 \rightarrow -4.7 \rightarrow 4.6$) は上昇に転じた。

来期の見通しについて、業況 (-34.4 予想) は低調感が大きく強まり、売上額 (-10.4 予想) は減少幅が極端に縮小し、収益 (-31.8 予想) は減少がやや弱まると予想される。価格面では、販売価格 (-6.2 予想) は今期同様の下降が続き、原材料価格 (5.4 予想) は今期同様の上昇幅で推移する見通しである。

【製造業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測





業況 (4.2 → 4.9 → 4.2) は前期並の好調感が続いた。

売上額・収益

売上額 (11.0 → 8.3 → 7.3) は前期並となった。

収益 (-6.8 → -6.0 → -9.6) は減少がやや強まった。

価格・在庫動向

販売価格 (27.4 → 31.8 → 31.4) は前期並となった。

仕入価格 (51.7 → 46.0 → 50.0) は上昇がやや強まった。

在庫 (8.2 → 9.4 → 5.2) は過剰感がやや改善した。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (-2.8 → -0.4 → -2.8) は窮屈感がやや強まった。

借入難易度 (21.3 → 21.3 → 22.5) は前期並となった。

設備投資を「実施した」企業 (8.0% → 12.2% → 7.8%) は前期より4.4ポイント減となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」 (51.0%) が最多となり、以下、「仕入先からの値上げ要請」 (25.5%)、「同業者間の競争の激化」 (23.5%) の順となった。

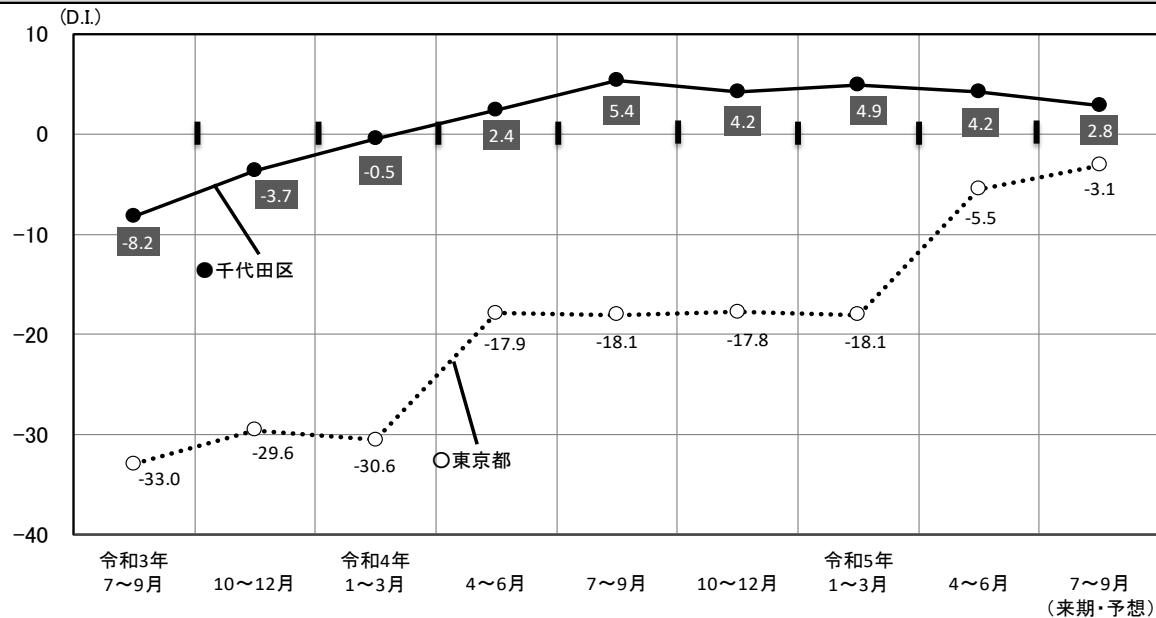
重点経営施策では、「販路を広げる」 (68.6%) が最多となり、以下、「経費を節減する」 (54.9%)、「情報力を強化する」 (19.6%) の順となった。

来期の見通し

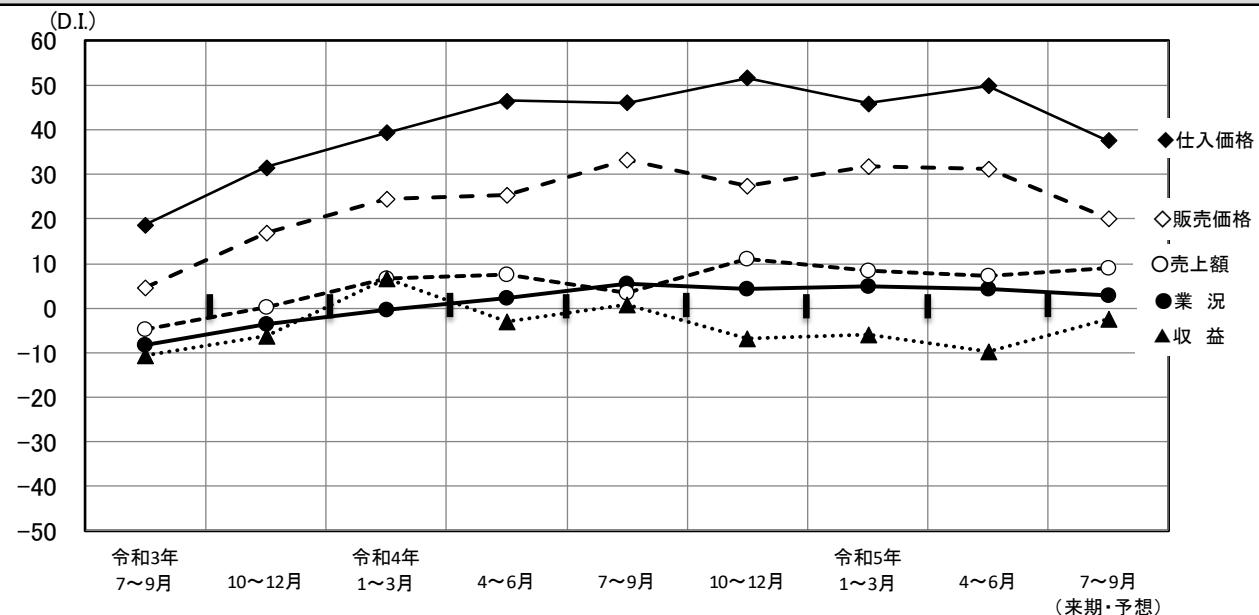
来期の見通しについて、業況 (2.8 予想) は今期同様で推移すると予想されている。売上額 (9.1 予想) は今期同様の増加が続き、収益 (-2.4 予想) は減少が大きく弱まる見通しである。

価格面では、販売価格 (20.2 予想)、仕入価格 (37.7 予想) はともに上昇が大きく弱まると見込まれる。

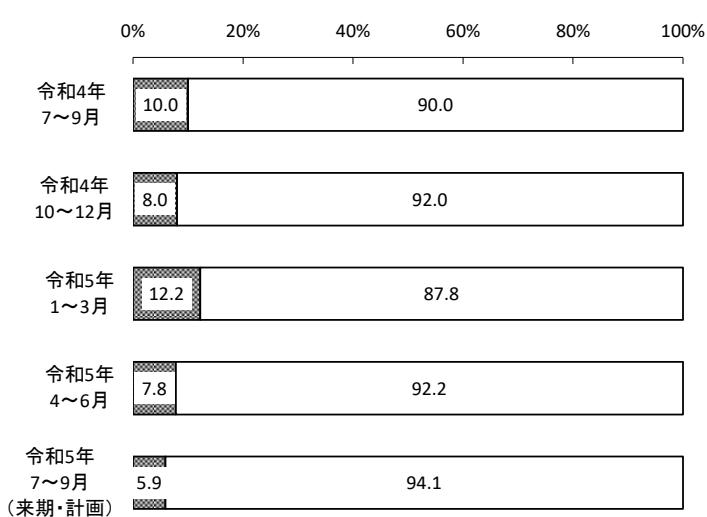
【卸売業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

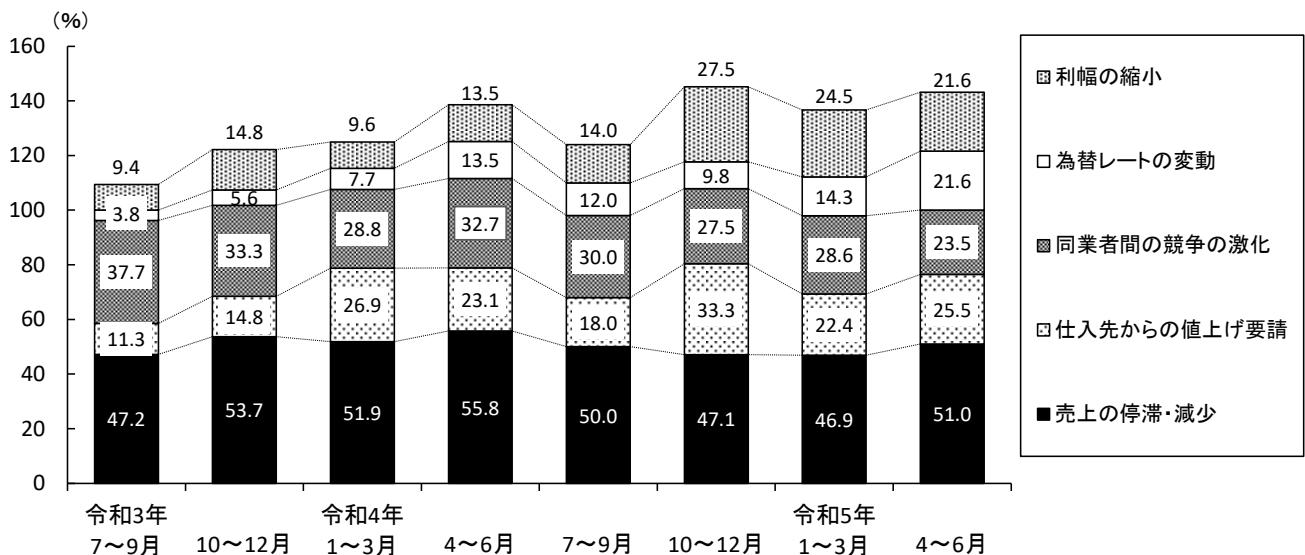


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

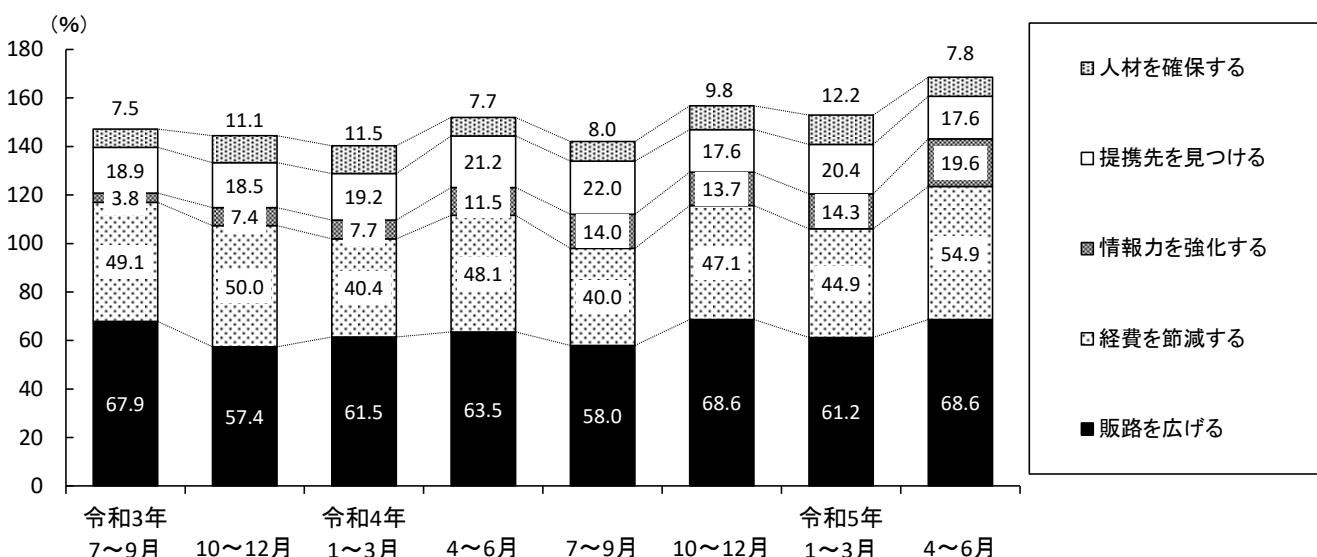


(注: 今期の上位 5 項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位 5 項目となっていない場合があります。)

令和4年7~9月		令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月	
売上の停滞・減少	50.0 %	売上の停滞・減少	47.1 %	売上の停滞・減少	46.9 %	売上の停滞・減少	51.0 %
同業者間の競争の激化	30.0 %	仕入先からの値上げ要請	33.3 %	同業者間の競争の激化	28.6 %	仕入先からの値上げ要請	25.5 %
輸入品との競争の激化	18.0 %	利幅の縮小	27.5 %	利幅の縮小	24.5 %	同業者間の競争の激化	23.5 %
仕入先からの値上げ要請	14.0 %	同業者間の競争の激化	13.7 %	仕入先からの値上げ要請	22.4 %	為替レートの変動	21.6 %
利幅の縮小	14.0 %	輸入品との競争の激化	13.7 %	為替レートの変動	14.3 %	利幅の縮小	-

重点経営施策

(複数回答)



(注: 今期の上位 5 項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位 5 項目となっていない場合があります。)

令和4年7~9月		令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月	
販路を広げる	58.0 %	販路を広げる	68.6 %	販路を広げる	61.2 %	販路を広げる	68.6 %
経費を節減する	40.0 %	経費を節減する	47.1 %	経費を節減する	44.9 %	経費を節減する	54.9 %
提携先を見つける	22.0 %	提携先を見つける	17.6 %	提携先を見つける	20.4 %	情報力を強化する	19.6 %
品揃えを充実する	18.0 %	品揃えを充実する	13.7 %	情報力を強化する	14.3 %	提携先を見つける	17.6 %
情報力を強化する	14.0 %	情報力を強化する	13.7 %	人材を確保する	12.2 %	人材を確保する	7.8 %
						品揃えを充実する	

業種別動向

●機械器具●

業況 ($9.6 \rightarrow 15.1 \rightarrow 19.6$) は好調感がやや強まり、売上額 ($5.6 \rightarrow 6.1 \rightarrow 11.4$) は増加幅がやや拡大し、収益 ($-1.4 \rightarrow 4.3 \rightarrow 5.0$) は前期並となった。価格面では、販売価格 ($29.4 \rightarrow 36.8 \rightarrow 33.2$) は上昇がやや弱まり、仕入価格 ($46.2 \rightarrow 37.7 \rightarrow 43.7$) は上昇が大きく強まった。

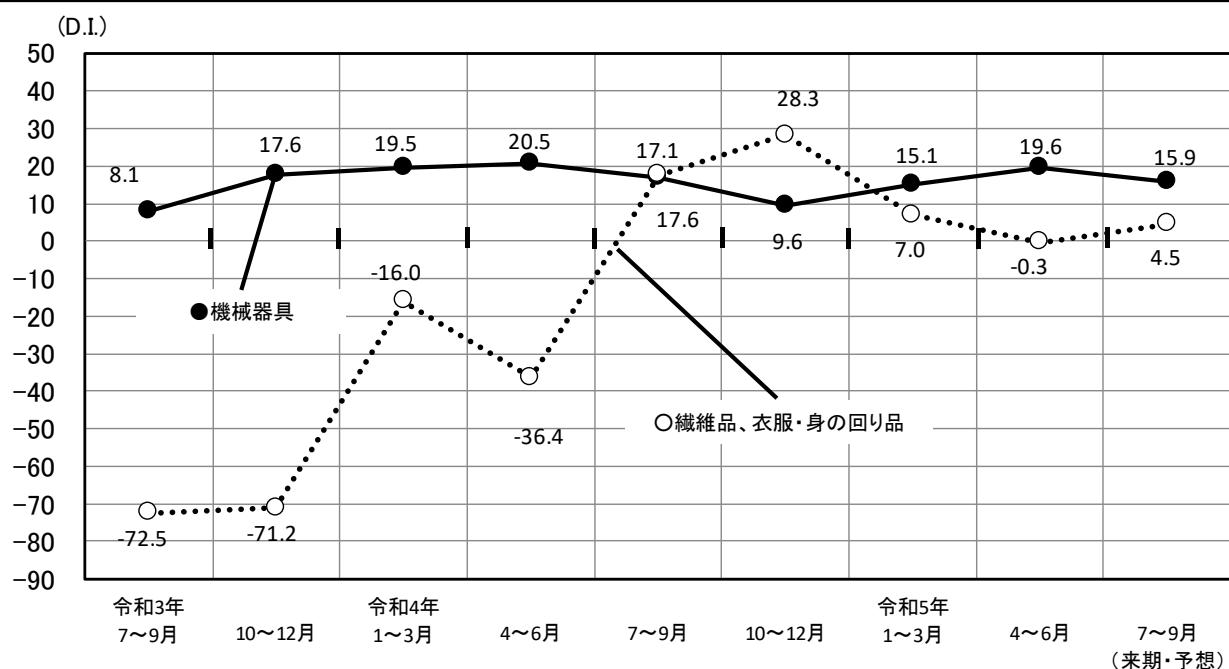
来期の見通しについて、業況 (15.9予想) は好調感がやや後退し、売上額 (13.4予想) は増加幅がやや拡大し、収益 (5.0予想) は今期同様で推移すると予想されている。価格面では、販売価格 (28.5予想) は上昇がやや弱まり、仕入価格 (37.7予想) は上昇が大きく弱まる見通しである。

●繊維品、衣服・身の回り品●

業況 ($28.3 \rightarrow 7.0 \rightarrow -0.3$) は悪化に転じ、売上額 ($31.3 \rightarrow 30.3 \rightarrow 16.6$) は増加幅が大きく縮小し、収益 ($-0.9 \rightarrow 20.3 \rightarrow -28.3$) は増加から減少に転じた。価格面では、販売価格 ($0.1 \rightarrow 26.6 \rightarrow 38.2$)、仕入価格 ($36.1 \rightarrow 29.3 \rightarrow 43.5$) はともに上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況 (4.5予想) は好転し、売上額 (-13.0予想) は増加から減少に転じ、収益 (-7.1予想) は減少が極端に弱ると予想されている。価格面では、販売価格 (0.7予想)、仕入価格 (21.1予想) はともに上昇が極端に弱まる見通しである。

【卸売業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測





業況 ($-28.9 \rightarrow -38.7 \rightarrow -14.0$) は厳しさが極端に和らいだ。

売上額・収益

売上額 ($-13.0 \rightarrow -21.8 \rightarrow -4.7$) は減少幅が大きく縮小した。

収益 ($-17.2 \rightarrow -29.8 \rightarrow -9.5$) は減少が極端に弱まった。

価格・在庫動向

販売価格 ($0.9 \rightarrow 8.4 \rightarrow 4.5$) は上昇がやや弱まった。

仕入価格 ($21.2 \rightarrow 23.4 \rightarrow 30.7$) は上昇が大きく強まった。

在庫 ($4.3 \rightarrow -1.9 \rightarrow -2.4$) は前期並となった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ($-19.6 \rightarrow -19.3 \rightarrow -8.4$) は窮屈感が大きく緩和した。

借入難易度 ($5.5 \rightarrow 0.0 \rightarrow 4.3$) は容易さがやや増した。

設備投資を「実施した」企業 ($8.3\% \rightarrow 13.0\% \rightarrow 10.7\%$) は前期より2.3ポイント減となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(39.3%)が最多となり、以下、「大型店との競争の激化」(21.4%)、「仕入先からの値上げ要請」、「同業者間の競争の激化」(各 17.9%) の順となった。

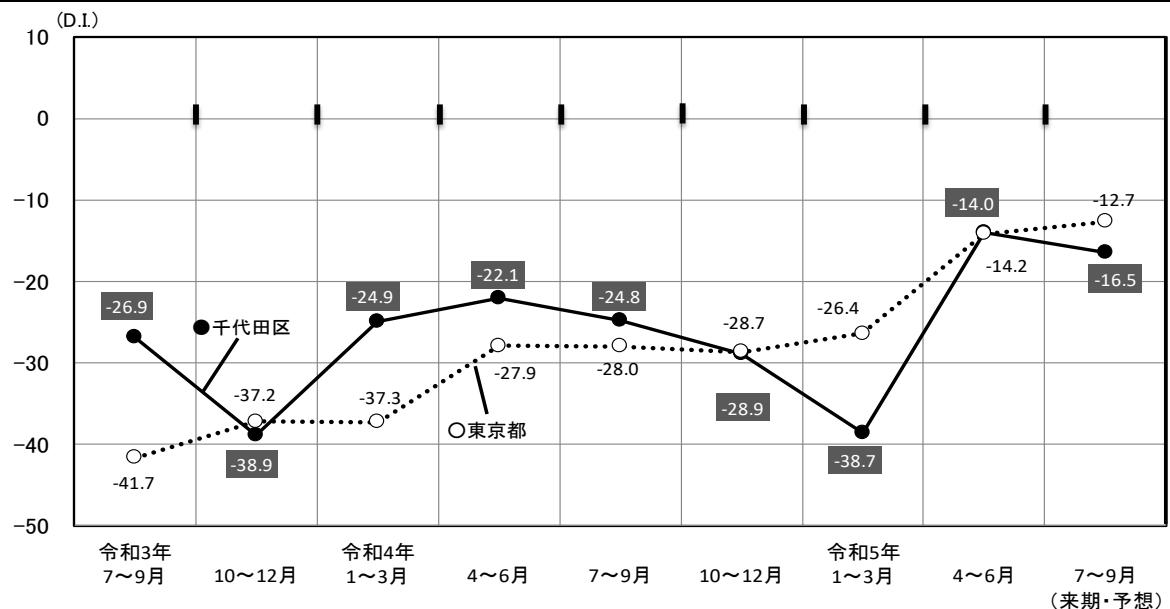
重点経営施策では、「経費を節減する」(32.1%) が最多となり、以下、「品揃えを改善する」(25.0%)、「売れ筋商品を取り扱う」、「宣伝・広告を強化する」(各17.9%) の順となった。

来期の見通し

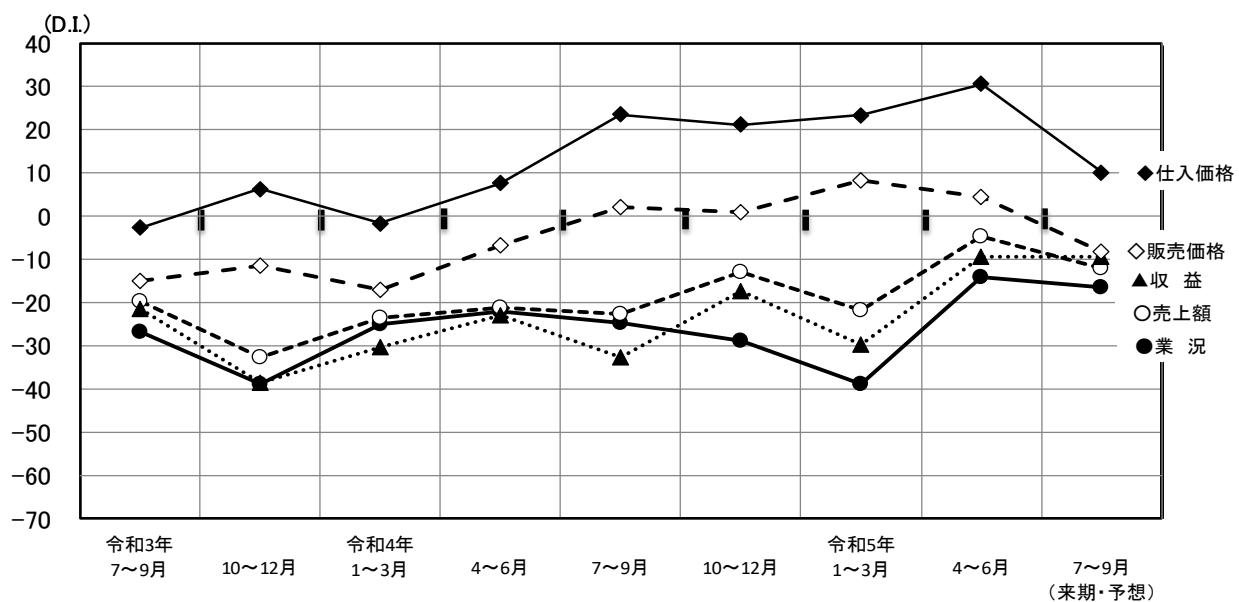
来季の見通しについて、業況 (-16.5 予想) は低調感がやや強まる予想されている。売上額 (-12.1 予想) は減少幅が大きく拡大し、収益 (-9.5 予想) は今期同様で推移する見通しである。

価格面では、販売価格 (-8.3 予想) は上昇から下降に転じ、仕入価格 (10.1 予想) は上昇が極端に弱まると見込まれる。

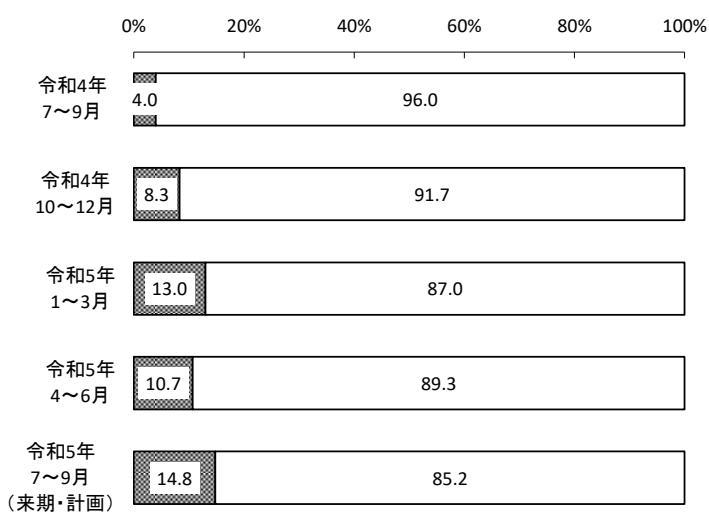
【小売業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



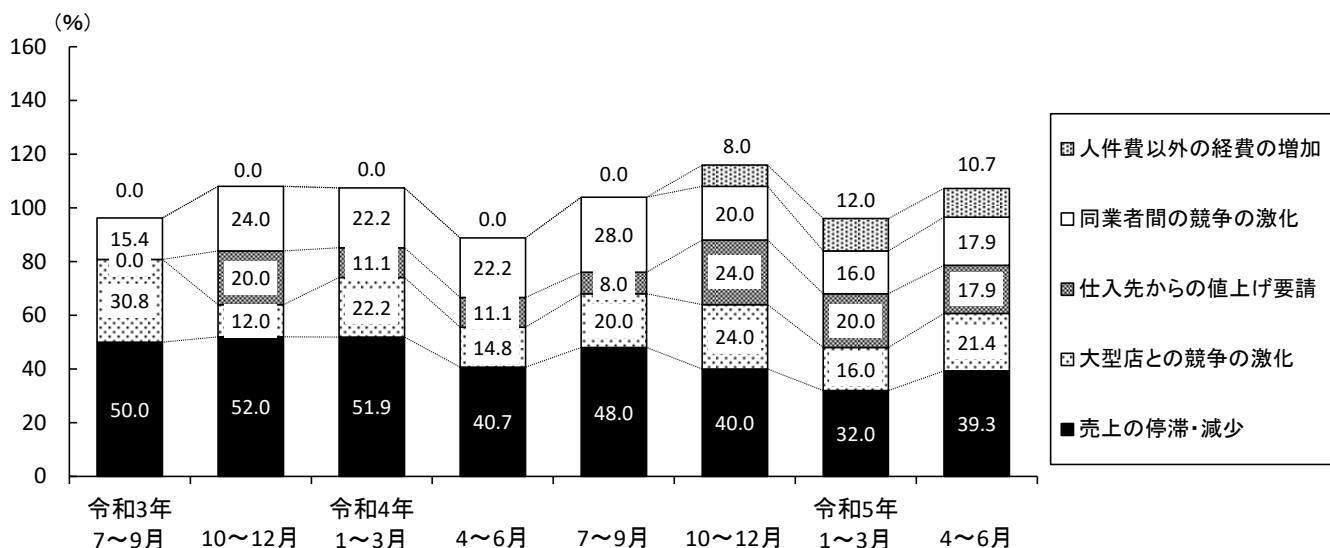
設備投資動向



■ 実施した・予定あり □ 実施しない・予定なし

経営上の問題点

(複数回答)

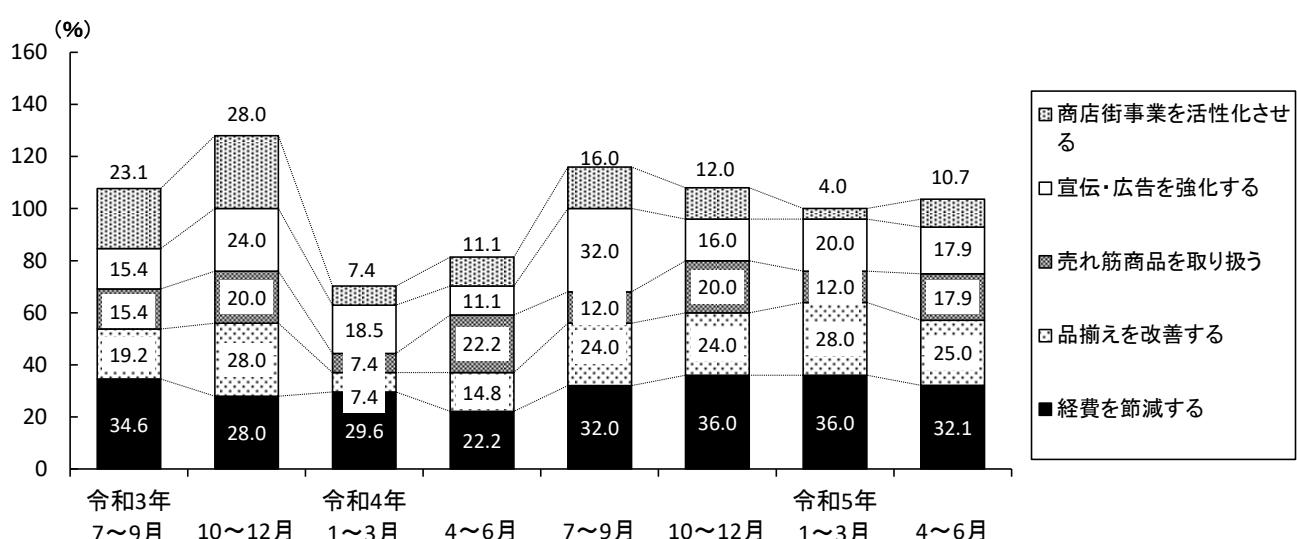


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年7~9月		令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月	
売上の停滞・減少	48.0 %	売上の停滞・減少	40.0 %	売上の停滞・減少	32.0 %	売上の停滞・減少	39.3 %
同業者間の競争の激化	28.0 %	仕入先からの値上げ要請	24.0 %	仕入先からの値上げ要請	20.0 %	大型店との競争の激化	21.4 %
大型店との競争の激化	20.0 %	大型店との競争の激化	20.0 %	大型店との競争の激化	16.0 %	仕入先からの値上げ要請	17.9 %
人手不足	16.0 %	同業者間の競争の激化	20.0 %	同業者間の競争の激化	16.0 %	同業者間の競争の激化	17.9 %
販売商品の不足	12.0 %	販売商品の不足	12.0 %	人件費以外の経費の増加	12.0 %	人件費以外の経費の増加	10.7 %

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年7~9月		令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月	
経費を節減する	32.0 %	経費を節減する	36.0 %	経費を節減する	36.0 %	経費を節減する	32.1 %
宣伝・広告を強化する	24.0 %	品揃えを改善する	24.0 %	品揃えを改善する	28.0 %	品揃えを改善する	25.0 %
品揃えを改善する	24.0 %	売れ筋商品を取り扱う	20.0 %	宣伝・広告を強化する	20.0 %	売れ筋商品を取り扱う	17.9 %
商店街事業を活性化させる	16.0 %	宣伝・広告を強化する	16.0 %	売れ筋商品を取り扱う	12.0 %	宣伝・広告を強化する	17.9 %
仕入先を開拓・選別する	12.0 %	商店街事業を活性化させる	12.0 %	新しい事業を始める		商店街事業を活性化させる	10.7 %
売れ筋商品を取り扱う							

業種別動向

●書籍、文房具●

業況 ($-62.5 \rightarrow -80.1 \rightarrow -65.7$) は厳しさが大きく和らぎ、売上額 ($-43.6 \rightarrow -60.9 \rightarrow -33.5$) は減少幅が極端に縮小し、収益 ($-32.6 \rightarrow -61.5 \rightarrow -43.6$) は減少が大きく弱まった。価格面では、販売価格 ($1.8 \rightarrow 9.6 \rightarrow -19.0$) は上昇から下降に転じ、仕入価格 ($5.4 \rightarrow 18.2 \rightarrow 12.6$) は上昇がやや弱まった。

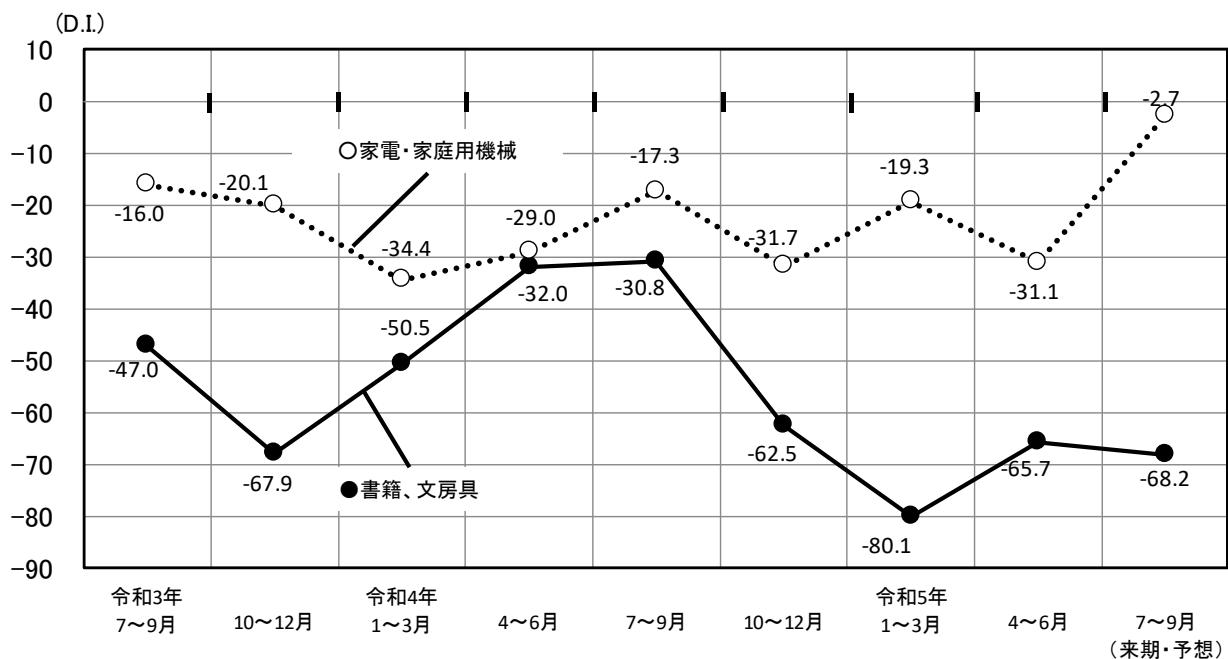
来期の見通しについて、業況 (-68.2 予想) は低調感がやや強まり、売上額 (-39.1 予想) は減少幅がやや拡大し、収益 (-30.7 予想) は減少が大きく弱まると予想されている。価格面では、販売価格 (-35.1 予想) は下降が大きく強まり、仕入価格 (-2.6 予想) は上昇から下降に転じる見通しである。

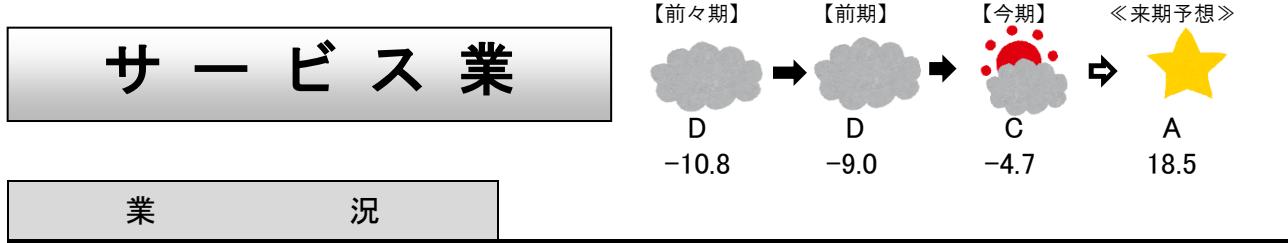
●家電・家庭用機械●

業況 ($-31.7 \rightarrow -19.3 \rightarrow -31.1$) は低調感が大きく強まり、売上額 ($-1.0 \rightarrow 1.0 \rightarrow -17.9$) は増加から減少に転じ、収益 ($-0.9 \rightarrow -1.3 \rightarrow -33.2$) は減少が極端に強まった。価格面では、販売価格 ($-1.5 \rightarrow -0.7 \rightarrow -15.6$) は下降が大きく強まり、仕入価格 ($13.7 \rightarrow 13.0 \rightarrow 14.4$) は前期並となった。

来期の見通しについて、業況 (-2.7 予想) は厳しさが極端に和らぎ、売上額 (7.6 予想)、収益 (6.7 予想) はともに増加に転じると予想されている。価格面では、販売価格 (-18.6 予想) は下降がやや強まり、仕入価格 (-1.7 予想) は上昇から下降に転じる見通しである。

【小売業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測





業況 ($-10.8 \rightarrow -9.0 \rightarrow -4.7$) は厳しさがやや和らいだ。

売上額・収益

売上額 ($-8.9 \rightarrow 8.1 \rightarrow 2.1$) は増加幅が大きく縮小した。

収益 ($-11.4 \rightarrow 1.4 \rightarrow 5.4$) は増加傾向をやや強めた。

料金・材料価格動向

料金価格 ($11.1 \rightarrow 22.2 \rightarrow 6.4$) は上昇が大きく弱まった。

材料価格 ($20.1 \rightarrow 27.8 \rightarrow 29.8$) は上昇がやや強まった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ($-14.0 \rightarrow -12.6 \rightarrow 2.4$) は容易となった。

借入難易度 ($-14.3 \rightarrow -17.9 \rightarrow -7.9$) は厳しさが大きく和らいだ。

設備投資を「実施した」企業 ($12.5\% \rightarrow 6.5\% \rightarrow 12.5\%$) は前期より6.0ポイント増となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(51.2%) が最多で、以下、「人手不足」(39.0%)、「人件費の増加」、「同業者間の競争の激化」(各19.5%) の順となった。

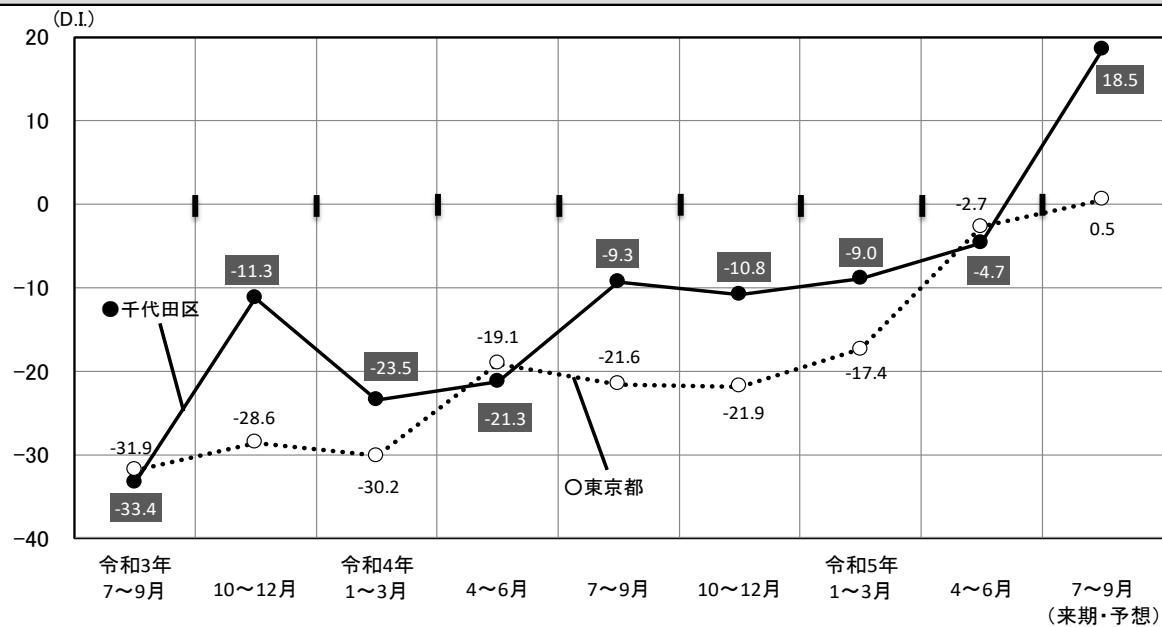
重点経営施策では、「販路を広げる」(61.0%) が最多で、以下、「経費を節減する」(48.8%)、「人材を確保する」(31.7%) の順となった。

来期の見通し

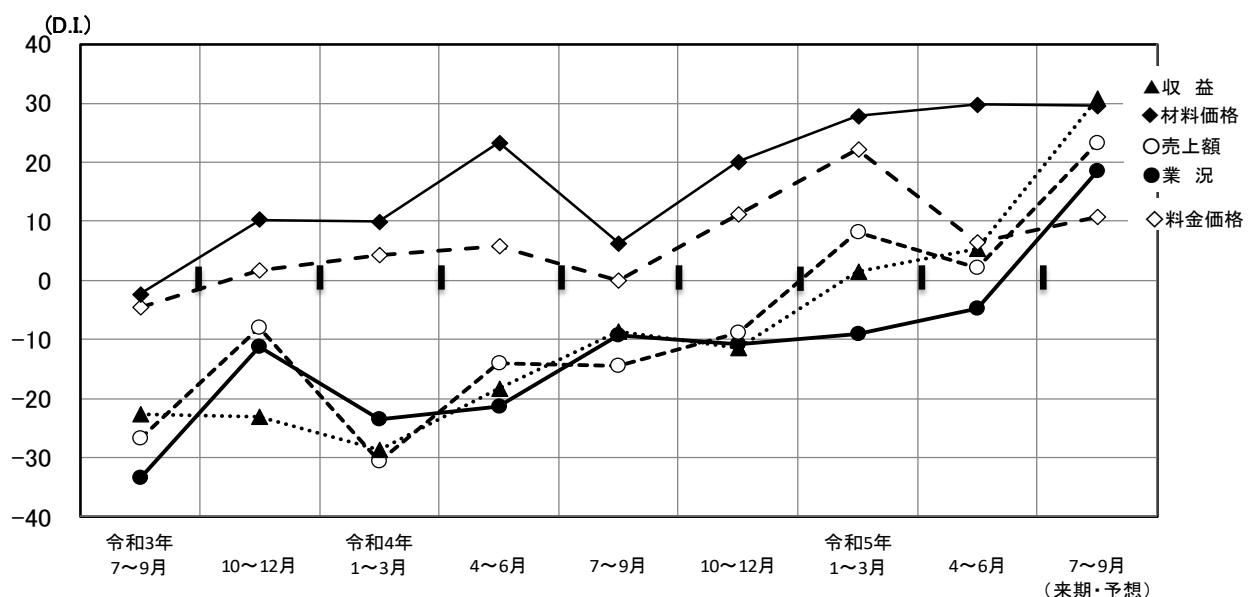
来期の見通しについて、業況 (18.5予想) は好転すると予想されている。売上額 (23.3予想) は増加幅が極端に拡大し、収益 (30.9予想) は増加傾向を極端に強める見通しである。

価格面では、料金価格 (10.8予想) は上昇がやや強まり、材料価格 (29.6予想) は今期同様で推移すると見込まれる。

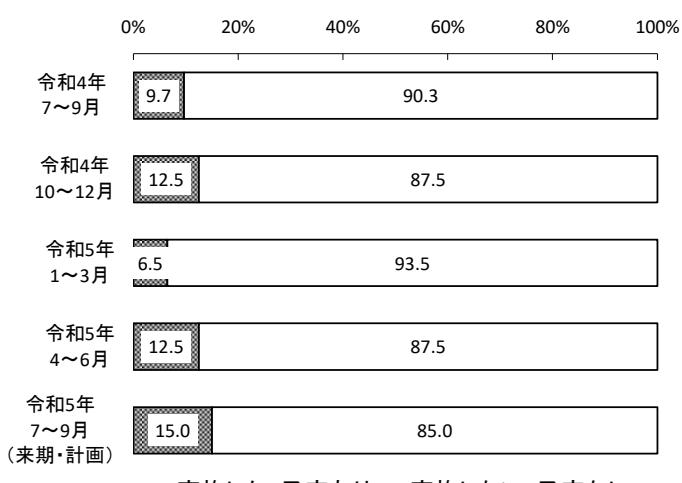
【サービス業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

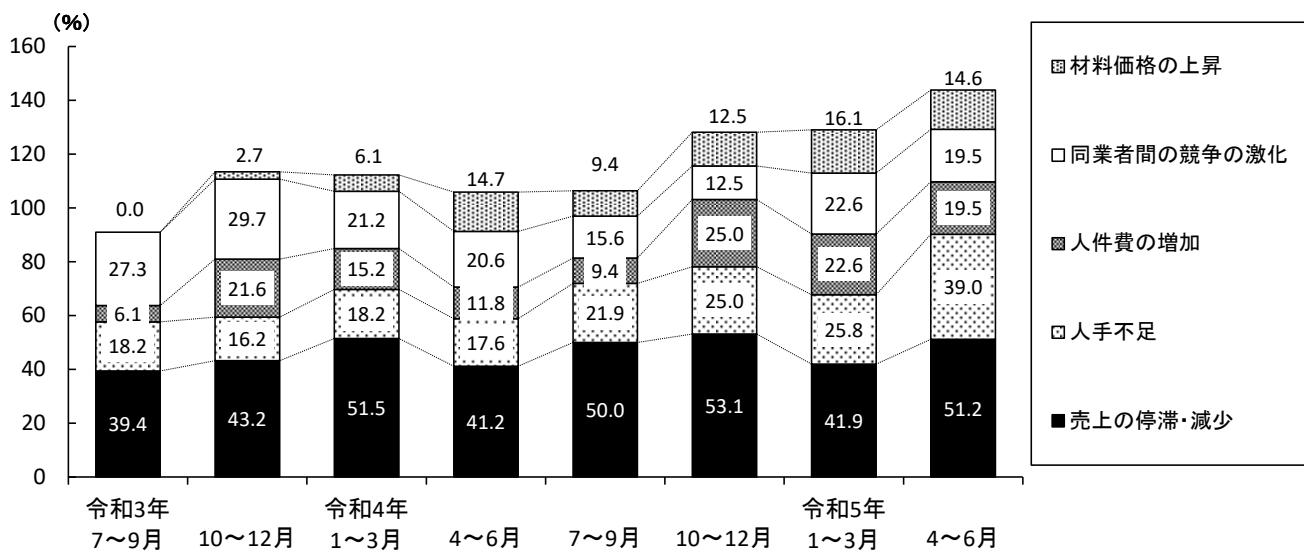


設 備 投 資 動 向



経営上の問題点

(複数回答)

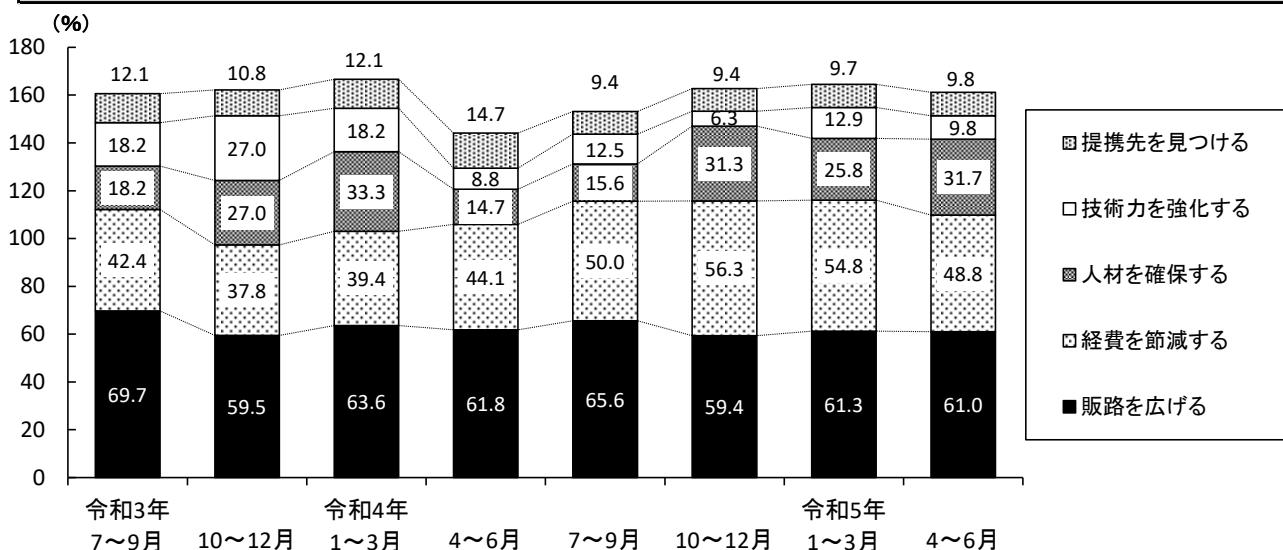


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年7~9月		令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月	
売上の停滞・減少	50.0 %	売上の停滞・減少	53.1 %	売上の停滞・減少	41.9 %	売上の停滞・減少	51.2 %
利幅の縮小	25.0 %	人件費の増加	25.0 %	人手不足	25.8 %	人手不足	39.0 %
人手不足	21.9 %	人手不足	21.9 %	人件費の増加	22.6 %	人件費の増加	19.5 %
同業者間の競争の激化	15.6 %	利幅の縮小	21.9 %	同業者間の競争の激化	25.0 %	同業者間の競争の激化	19.5 %
材料価格の上昇	9.4 %	材料価格の上昇	12.5 %	材料価格の上昇	16.1 %	材料価格の上昇	14.6 %
人件費の増加		同業者間の競争の激化		利幅の縮小		人手不足	

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年7~9月		令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月	
販路を広げる	65.6 %	販路を広げる	59.4 %	販路を広げる	61.3 %	販路を広げる	61.0 %
経費を節減する	50.0 %	経費を節減する	56.3 %	経費を節減する	54.8 %	経費を節減する	48.8 %
宣伝・広告を強化する	28.1 %	人材を確保する	31.3 %	人材を確保する	25.8 %	人材を確保する	31.7 %
人材を確保する	15.6 %	教育訓練を強化する	9.4 %	技術力を強化する	12.9 %	技術力を強化する	9.8 %
技術力を強化する	12.5 %	提携先を見つける		提携先を見つける	9.7 %	提携先を見つける	
		宣伝・広告を強化する					

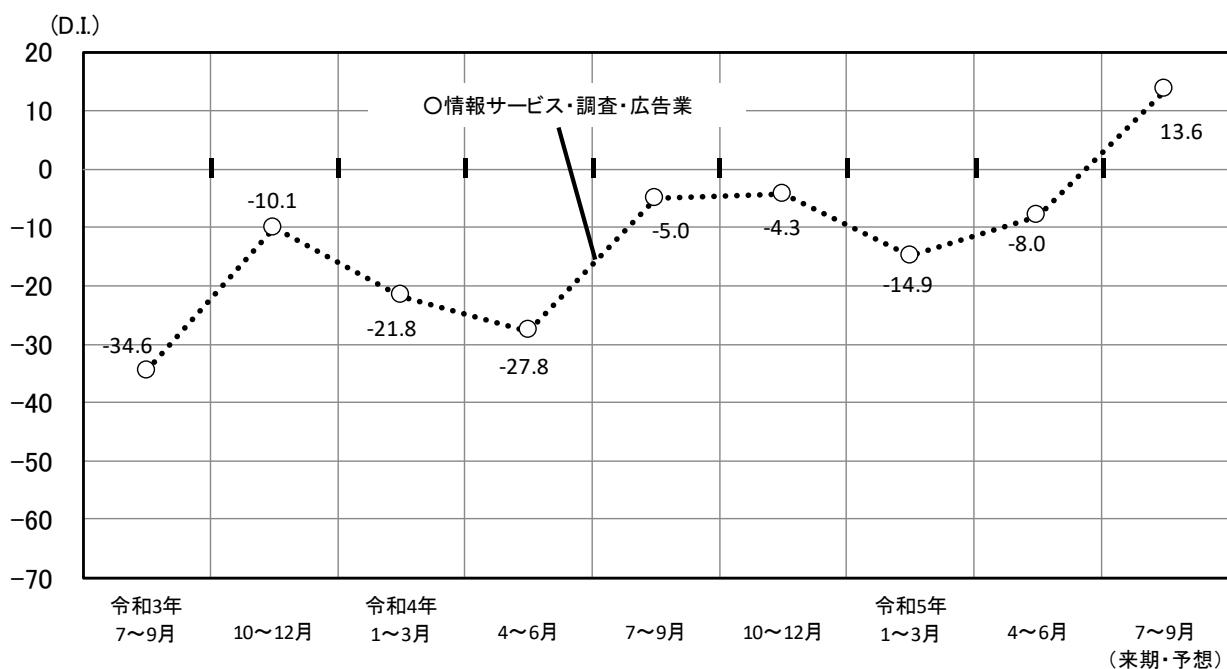
業種別動向

●情報サービス・調査・広告業●

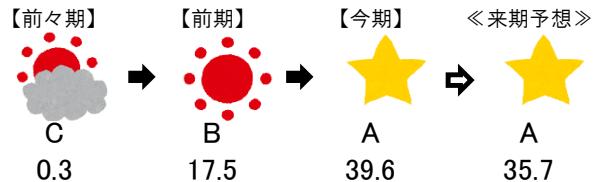
業況 ($-4.3 \rightarrow -14.9 \rightarrow -8.0$) は厳しさが大きく和らぎ、売上額 ($-5.2 \rightarrow -2.9 \rightarrow 3.9$)、収益 ($-4.4 \rightarrow -12.1 \rightarrow 3.5$) はともに増加に転じた。価格面では、料金価格 ($5.9 \rightarrow 11.7 \rightarrow 4.9$) は上昇が大きく弱まり、材料価格 ($17.1 \rightarrow 21.2 \rightarrow 34.3$) は上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況 (13.6予想) は好転し、売上額 (30.1予想)、収益 (35.9予想) はともに増加幅が極端に拡大すると予想されている。価格面では、料金価格 (7.5予想) は上昇がやや強まり、材料価格 (29.5予想) は上昇がやや弱まる見通しである。

【サービス業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



建設業



業況

業況 ($0.3 \rightarrow 17.5 \rightarrow 39.6$) は好調感が極端に強まった。

売上額・収益・受注残

売上額 ($-1.3 \rightarrow 20.2 \rightarrow 73.8$) は増加幅が極端に拡大した。

収益 ($2.2 \rightarrow 16.6 \rightarrow 35.8$) は増加傾向を大きく強めた。

受注残 ($2.8 \rightarrow 23.5 \rightarrow 43.2$) は増加幅が大きく拡大した。

価格・在庫動向

請負価格 ($5.8 \rightarrow 21.5 \rightarrow 36.8$) は上昇が大きく強まった。

材料価格 ($42.0 \rightarrow 54.0 \rightarrow 79.3$) は上昇が極端に強まつた。

在庫 ($-19.7 \rightarrow -11.0 \rightarrow -5.2$) は不足感がやや改善した。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ($-9.9 \rightarrow -0.1 \rightarrow 2.9$) は容易となつた。

借入難易度 ($0.0 \rightarrow 3.9 \rightarrow 4.0$) は前期並となつた。

設備投資を「実施した」企業 ($6.7\% \rightarrow 10.3\% \rightarrow 13.8\%$) は前期より 3.5 ポイント増となつた。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「人手不足」(51.7%) が最多で、以下、「材料価格の上昇」(37.9%)、「売上の停滞・減少」(27.6%) の順となつた。

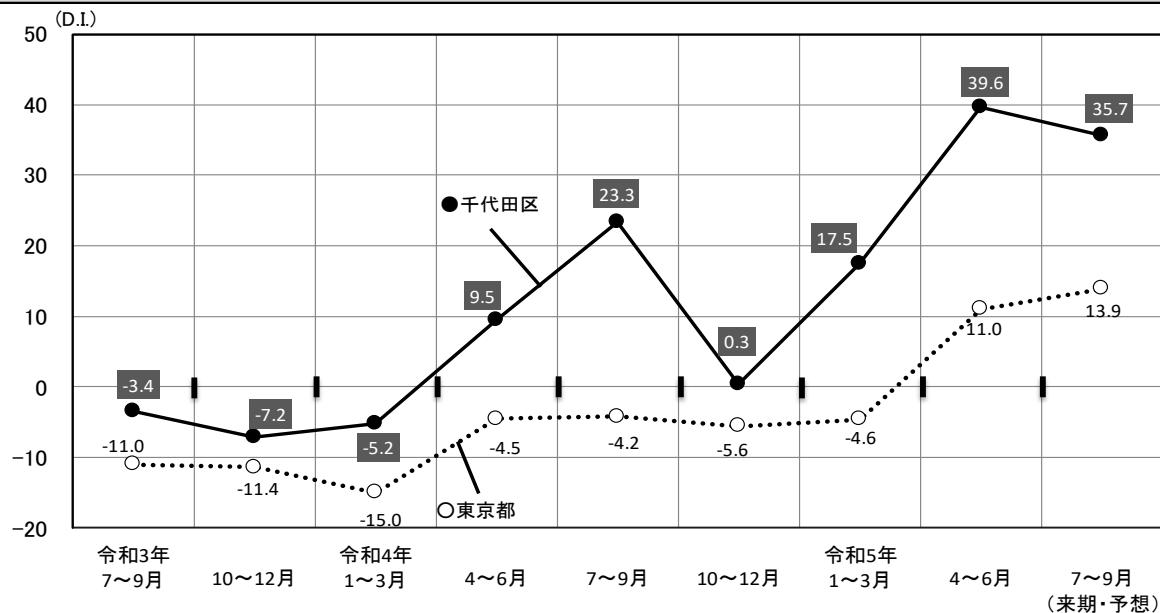
重点経営施策では、「経費を節減する」(48.3%) が最多で、以下、「販路を広げる」(44.8%)、「人材を確保する」(41.4%) の順となつた。

来期の見通し

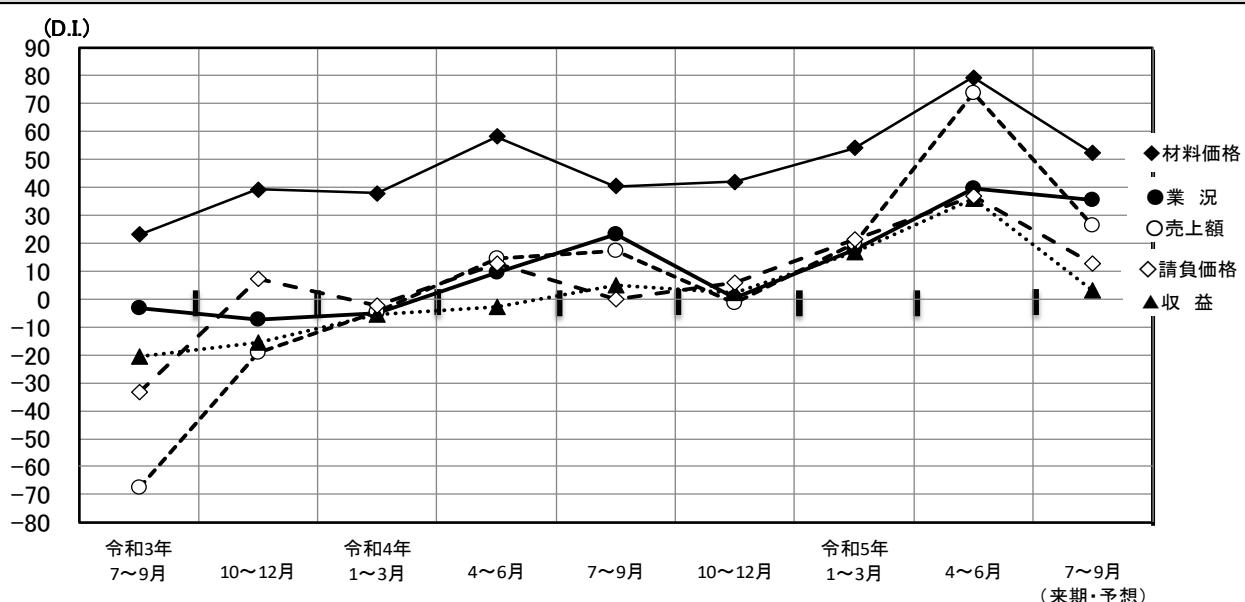
来期の見通しについて、業況 (35.7 予想) は好調感がやや後退すると予想されている。売上額 (26.6 予想)、収益 (3.1 予想) はともに増加傾向が極端に弱まる見通しである。

価格面では、請負価格 (12.5 予想)、材料価格 (52.2 予想) はともに上昇が極端に弱ると見込まれる。

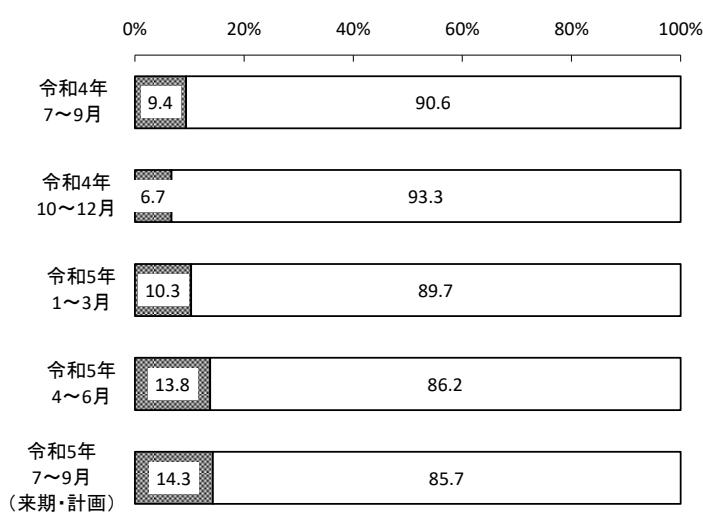
【建設業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、請負価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測



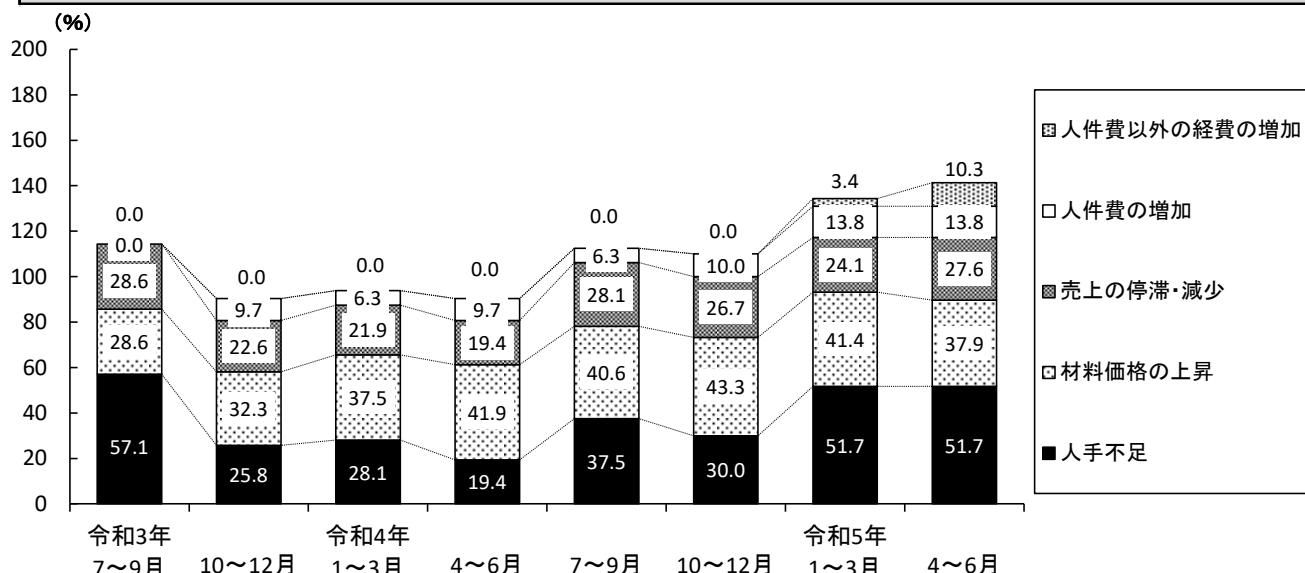
設 備 投 資 動 向



■実施した・予定あり □実施しない・予定なし

経営上の問題点

(複数回答)

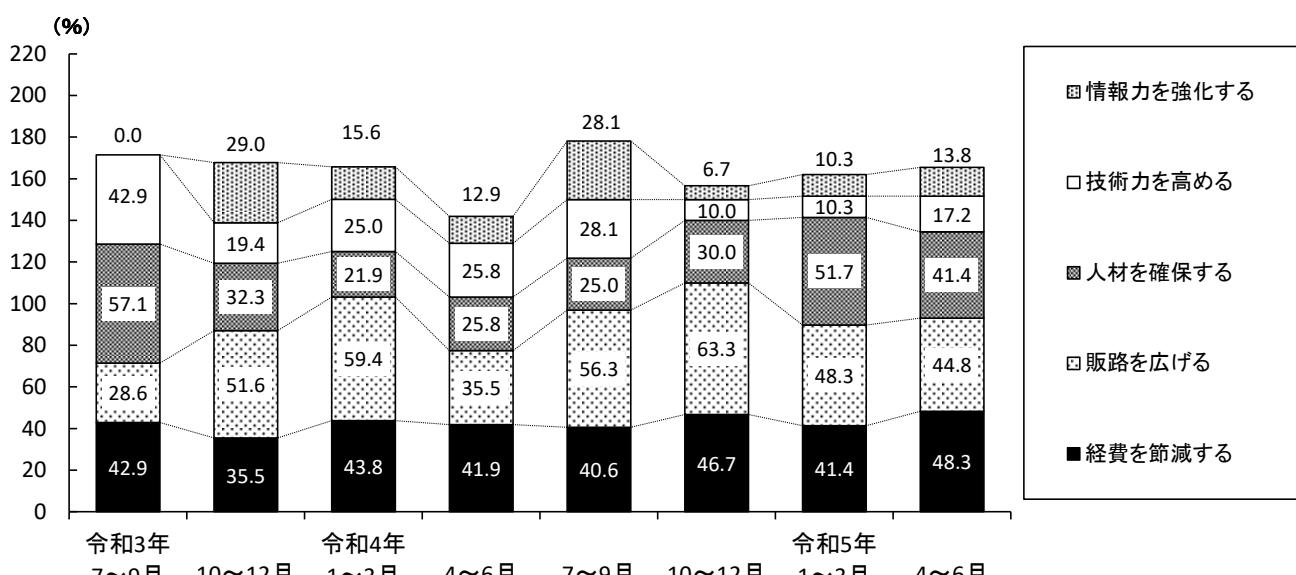


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年7~9月	令和4年10~12月	令和5年1~3月	令和5年4~6月
材料価格の上昇 40.6 %	材料価格の上昇 43.3 %	人手不足 51.7 %	人手不足 51.7 %
人手不足 37.5 %	人手不足 30.0 %	材料価格の上昇 41.4 %	材料価格の上昇 37.9 %
売上の停滞・減少 28.1 %	売上の停滞・減少 26.7 %	利幅の縮小 24.1 %	売上の停滞・減少 27.6 %
利幅の縮小 25.0 %	利幅の縮小 20.0 %	売上の停滞・減少 13.8 %	人件費の増加 13.8 %
同業者間の競争の激化 18.8 %	同業者間の競争の激化 16.7 %	人件費の増加 10.3 %	同業者間の競争の激化 10.3 %

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年7~9月	令和4年10~12月	令和5年1~3月	令和5年4~6月
販路を広げる 56.3 %	販路を広げる 63.3 %	人材を確保する 51.7 %	経費を節減する 48.3 %
経費を節減する 40.6 %	経費を節減する 46.7 %	販路を広げる 48.3 %	販路を広げる 44.8 %
情報力を強化する 28.1 %	人材を確保する 30.0 %	経費を節減する 41.4 %	人材を確保する 41.4 %
技術力を高める 25.0 %	技術力を高める 10.0 %	技術力を高める 10.3 %	技術力を高める 17.2 %
人材を確保する 25.0 %	教育訓練を強化する 6.7 %	情報力を強化する 6.7 %	情報力を強化する 13.8 %

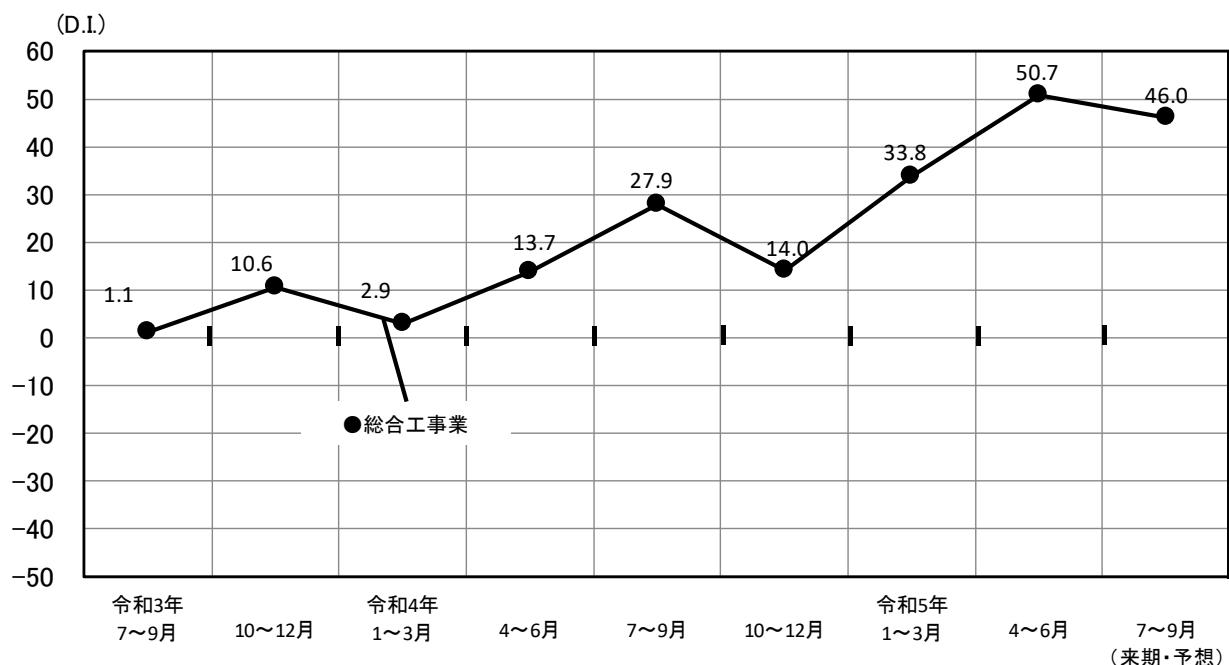
業種別動向

●総合工事業●

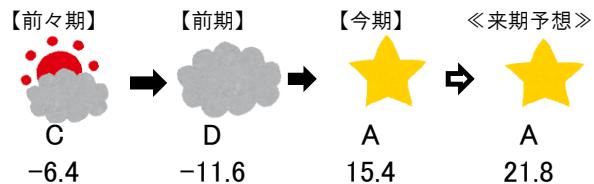
業況 ($14.0 \rightarrow 33.8 \rightarrow 50.7$) は好調感が大きく強まり、売上額 ($8.4 \rightarrow 24.0 \rightarrow 59.2$)、収益 ($11.3 \rightarrow 9.2 \rightarrow 30.8$) はともに増加幅が極端に拡大した。価格面では、請負価格 ($12.3 \rightarrow 14.2 \rightarrow 27.4$)、材料価格 ($50.2 \rightarrow 59.5 \rightarrow 76.1$) はともに上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況 (46.0予想) は好調感がやや後退し、売上額 (25.0予想)、収益 (3.8予想) はともに増加幅が極端に縮小すると予想されている。価格面では、請負価格 (8.7予想) は上昇が大きく弱まり、材料価格 (45.3予想) は上昇が極端に弱まる見通しである。

【建設業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



不動産業



業況

業況 ($-6.4 \rightarrow -11.6 \rightarrow 15.4$) は好転した。

売上額・収益

売上額 ($0.2 \rightarrow -4.3 \rightarrow 26.7$) は増加に転じた。

収益 ($-4.9 \rightarrow -10.9 \rightarrow 7.4$) は増加に転じた。

価格・在庫動向

販売価格 ($11.5 \rightarrow 12.6 \rightarrow 36.3$) は上昇が極端に強まつた。

仕入価格 ($23.2 \rightarrow 39.6 \rightarrow 53.8$) は上昇が大きく強まつた。

在庫 ($-15.9 \rightarrow -16.6 \rightarrow -3.6$) は不足感が大きく改善した。

資金繰り・借入難易度

資金繰り ($-15.9 \rightarrow -9.0 \rightarrow -3.5$) は窮屈感がやや緩和した。

借入難易度 ($0.0 \rightarrow -4.0 \rightarrow 3.2$) は好転した。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「商品物件の高騰」(41.7%) が最多となり、以下、「商品物件の不足」(27.8%)、「同業者間の競争の激化」、「売上の停滞・減少」(各19.4%) の順となった。

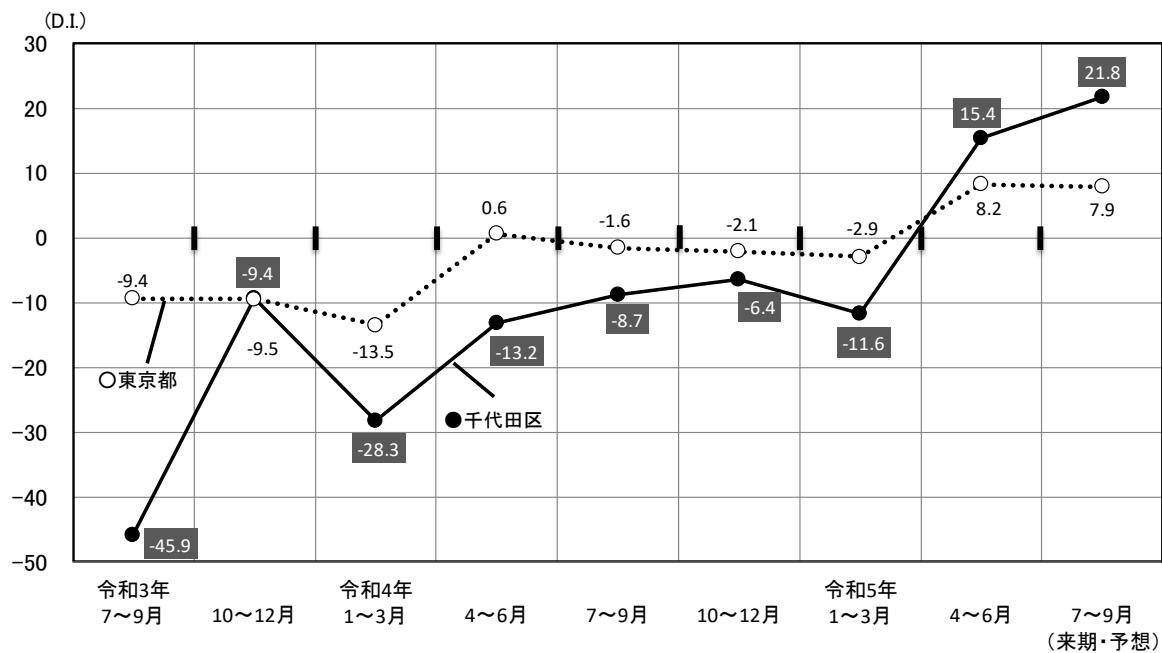
重点経営施策では、「販路を広げる」(55.6%) が最多となり、以下、「情報力を強化する」(30.6%)、「経費を節減する」(27.8%) の順となった。

来期の見通し

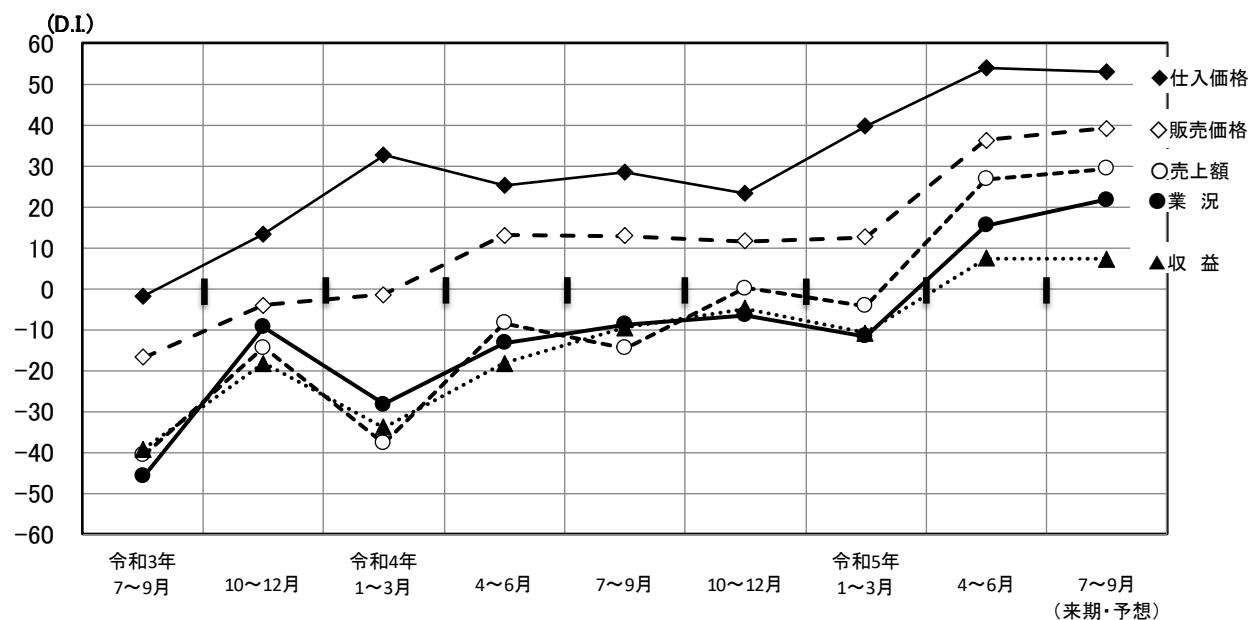
来期の見通しについて、業況 (21.8予想) は好調感が大きく強まる予想されている。売上額 (29.3予想) は増加幅がやや拡大し、収益 (7.2予想) は今期同様で推移する見通しである。

価格面では、販売価格 (39.2予想) は上昇がやや強まり、仕入価格 (52.9予想) は今期同様で推移すると見込まれる。

【不動産業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測

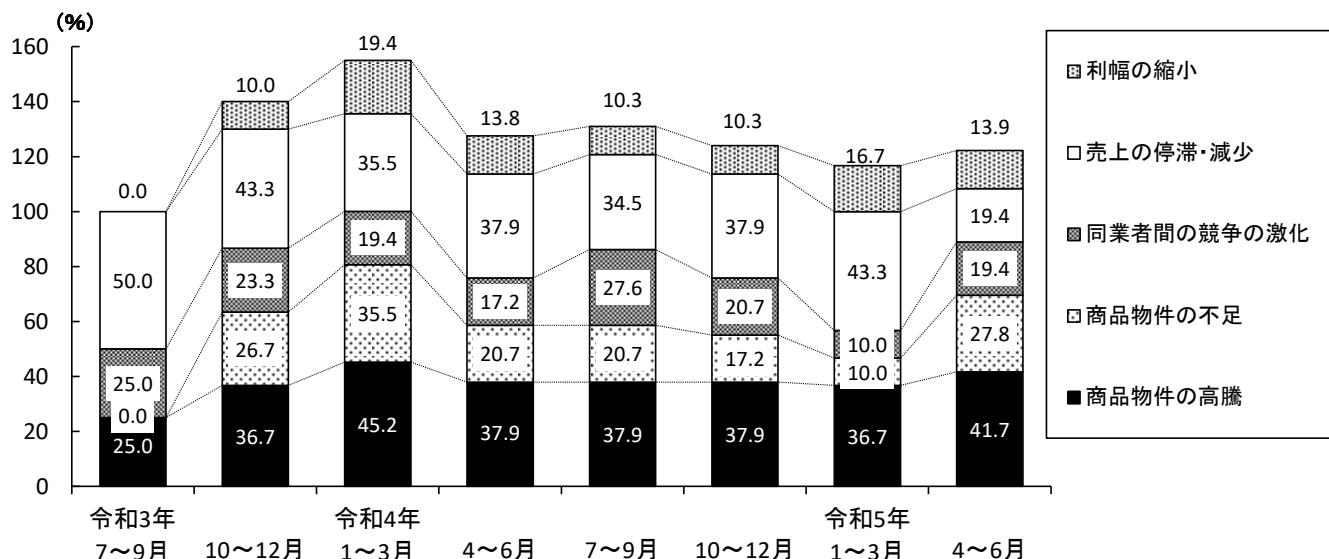


業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



経営上の問題点

(複数回答)

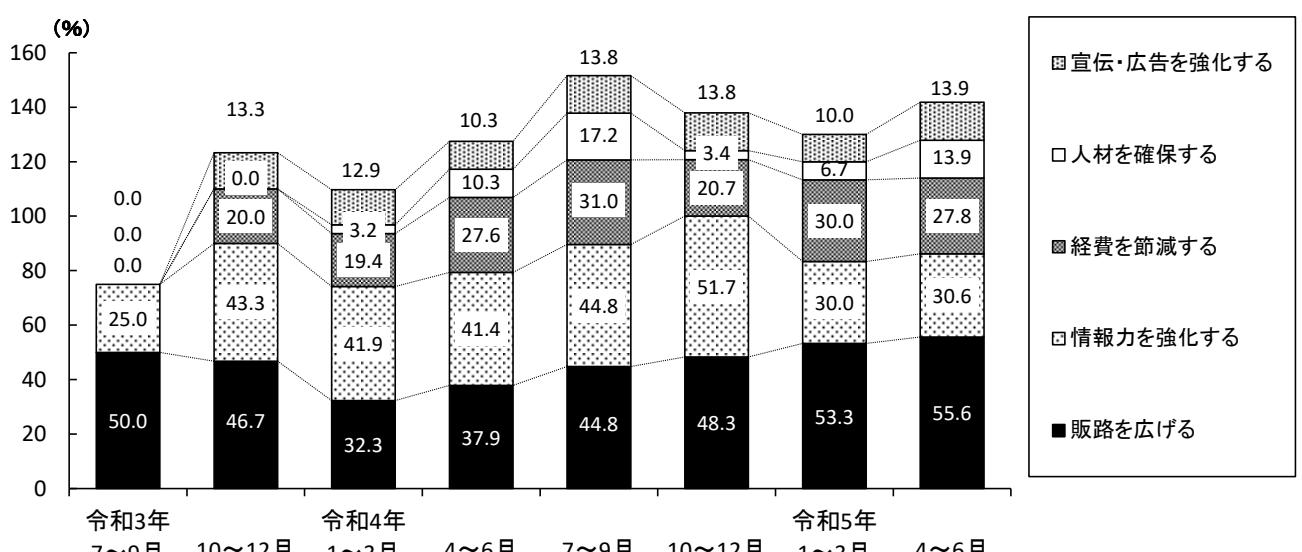


(注: 今期の上位 5 項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位 5 項目となっていない場合があります。)

令和4年7~9月	令和4年10~12月	令和5年1~3月	令和5年4~6月
商品物件の高騰 37.9 %	商品物件の高騰 37.9 %	売上の停滞・減少 43.3 %	商品物件の高騰 41.7 %
売上の停滞・減少 34.5 %	売上の停滞・減少 37.9 %	商品物件の高騰 36.7 %	商品物件の不足 27.8 %
同業者間の競争の激化 27.6 %	同業者間の競争の激化 20.7 %	利幅の縮小 16.7 %	同業者間の競争の激化 19.4 %
商品物件の不足 20.7 %	商品物件の不足 17.2 %	大手企業との競争の激化 13.3 %	売上の停滞・減少 13.9 %
人手不足 13.8 %	利幅の縮小 10.3 %	人件費以外の経費の増加 10.0 %	利幅の縮小 13.9 %
	大手企業との競争の激化	同業者間の競争の激化	
		商品物件の不足	

重点経営施策

(複数回答)



(注: 今期の上位 5 項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位 5 項目となっていない場合があります。)

令和4年7~9月	令和4年10~12月	令和5年1~3月	令和5年4~6月
販路を広げる 44.8 %	情報力を強化する 51.7 %	販路を広げる 53.3 %	販路を広げる 55.6 %
情報力を強化する	販路を広げる 48.3 %	情報力を強化する 30.0 %	情報力を強化する 30.6 %
経費を節減する 31.0 %	経費を節減する 20.7 %	経費を節減する	経費を節減する 27.8 %
人材を確保する 17.2 %	提携先を見つける 13.8 %	人材を確保する 16.7 %	人材を確保する 13.9 %
宣伝・広告を強化する 13.8 %	宣伝・広告を強化する	宣伝・広告を強化する 10.0 %	宣伝・広告を強化する
不動産の有効活用を図る			

業種別動向

●建売業・土地売買業●

業況 ($-4.7 \rightarrow -11.7 \rightarrow 63.5$) は好転し、売上額 ($-6.8 \rightarrow -23.1 \rightarrow 63.9$)、収益 ($-24.8 \rightarrow -35.2 \rightarrow 27.3$) はともに増加に転じた。価格面では、販売価格 ($9.0 \rightarrow 14.6 \rightarrow 55.2$)、仕入価格 ($13.1 \rightarrow 34.6 \rightarrow 69.8$) はともに上昇が極端に強まった。

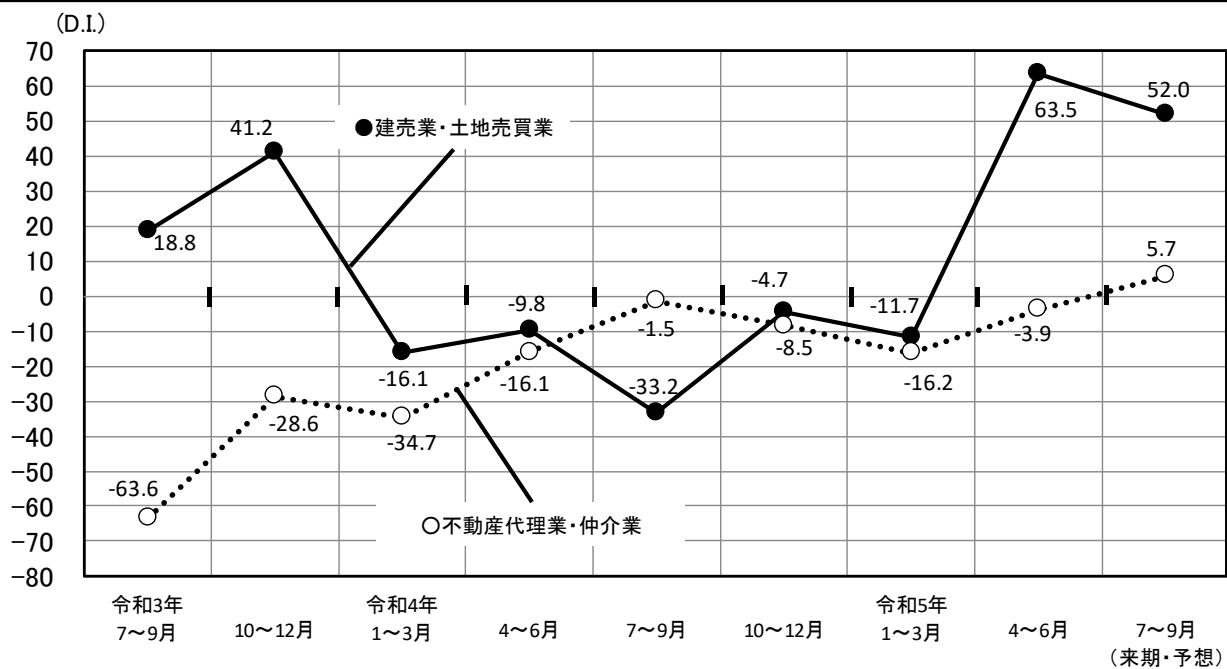
来期の見通しについて、業況 (52.0予想) は好調感が大きく後退し、売上額 (68.3予想) は増加幅がやや拡大し、収益 (2.6予想) は増加傾向が極端に弱まると予想されている。価格面では、販売価格 (80.8予想) は上昇が極端に強まり、仕入価格 (69.8予想) は今期同様で推移する見通しである。

●不動産代理業・仲介業●

業況 ($-8.5 \rightarrow -16.2 \rightarrow -3.9$) は厳しさが大きく和らぎ、売上額 ($-1.7 \rightarrow -5.3 \rightarrow 10.8$) は増加に転じ、収益 ($-5.9 \rightarrow -9.1 \rightarrow -2.6$) は減少が大きく弱まった。価格面では、販売価格 ($10.8 \rightarrow 8.7 \rightarrow 25.3$)、仕入価格 ($25.9 \rightarrow 37.1 \rightarrow 47.1$) はともに上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況 (5.7予想) は好転し、売上額 (9.2予想) は今期同様で推移し、収益 (4.5予想) は増加に転じると予想されている。価格面では、販売価格 (22.9予想) は上昇がやや弱まり、仕入価格 (45.4予想) は今期同様で推移する見通しである。

【不動産業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



経営者の声

令和5年4月～6月の期間中において、千代田区地域振興部商工観光課宛に寄せられた経営に関する相談内容と区の指導内容は、以下のとおり。

製造業

相談内容要約	指導要旨
印刷業の市場パイが減る中、コロナをきっかけに大口取引先を失った。資金が底をつこうとしておりどうしてよいかわからない。(印刷業)	⇒ 経営判断として「維持」か「廃業」を考えねばならないタイミングであり、今後の改善の可能性と経営者の意思の整理を手伝う。「廃業したらどうなるか?」「改善を行うならポイントはどこにあるか?」等をレクチャーした。

卸売業

相談内容要約	指導要旨
創業4年目の回収事業者、昨年他区から千代田区へ移転。千代田区内で新規顧客獲得を行っていくため、千代田区役所主催での展示会、マッチング会等の情報を探している。(卸売業)	⇒ 千代田区役所としては展示会やマッチング等は開催していないことを伝える。新規開拓のサポートとして東京商工会議所千代田支部、(公財)東京都中小企業振興公社を紹介する。

小売業

相談内容要約	指導要旨
老舗花店を同族で経営していたが、3年前に経営が立ち行かなくなり、店をたたんだ。新たにビジネスを立ち上げたいが、どのように考えたらよいか。(小売業)	⇒ 考えられるビジネスのアイデア(①海外からのインバウンド需要を捉え、外国人に神田などの地を紹介する事業、②歴史や宗教を交えての講演を行う事業)について話し、起業事例や類似事業者を探してみることをアドバイスした。また、しっかりと事業計画ができれば見せていただくよう伝えた。
7月から競合コンビニ店舗でのたばこ販売開始に伴う影響について相談したい。(たばこ販売)	⇒ 隣のコンビニでのたばこ販売による売上影響は大きく、販売だけなら対抗は難しいことを伝える。もし対抗するなら、差別化検討の観点から「いいの場」「休憩する場」のようなスペースが必要とアドバイスした。

サービス業

相談内容要約	指導要旨
直近2期は黒字、売上の20~30%を占めるエステサロンの営業資金の融資について相談したい。(不動産コンサル、エステサロン経営)	千代田区のあっせん制度のうち、相談事業者に関する部分を解説、融資申し込み記載上のポイント、留意点を解説、金融機関との交渉の手順などを助言した。
コロナ禍でイベントがなくなり売上減少。書籍の移動販売を始めた。仕入資金等の調達相談をしたい。(イベント企画)	経営サプリについて説明した。セーフティネット4号についてアドバイスし、金融機関との相談を勧めた。
業績は順調であるが、融資に関して金融機関数社から業績が悪い、業務歴が少ないと断られた。問題としては消費税の分割払いを申請しているためと思われる。(ソフトウェア業)	財務内容は融資に関して問題ないと思われる。別の金融機関に融資申し込みをするなどのアドバイスをした。

建設業

相談内容要約	指導要旨
取引先からの入金が遅れており、運転資金を必要としている。千代田区商工融資あっせん制度の利用について知りたい。(総合工事業)	千代田区商工融資あっせん制度及び申し込み手続きを説明した。
2021年6月設立の電気工事業者。事業が軌道に乗ってくる中、資金繰りが課題となっている。以前利用した千代田区のあっせん制度での申し込みについて教えて欲しい。(電気工事業)	あっせん制度の確認をしながら利用できるメニューを提案した。できれば確定申告を終えてから申し込みを進めた方がスムーズに話が進む可能性もあるともアドバイスした。その他、あっせん申し込みに必要な書類等について説明した。

不動産業

相談内容要約	指導要旨
物件購入のための融資相談をしたい。(不動産業)	千代田区商工融資あっせん制度の小口融資と日本政策金融公庫の創業融資を紹介した。
現状打開に向け、販売促進のためのチラシの作成および販路開拓の専門家の支援を受けたい。 新たな取り組みのための資金を確保したい。 小規模事業者持続化補助金に応募を考えている。計画書の策定について改めて助言を受けたい。(不動産管理業)	小口小規模企業特別資金(営業)の利用について、金融機関と事前相談すること、その際に事業計画書を提示することを助言した。 小規模事業者持続化補助金については、経営計画書の記入参考例をもとに、いくつかの助言を行った。

日銀短観

[調査対象企業数]

(2023年6月調査)

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	3,766社	5,381社	9,147社	99.4%
うち大企業	958社	856社	1,814社	99.6%
中堅企業	1,000社	1,551社	2,551社	99.5%
中小企業	1,808社	2,974社	4,782社	99.4%

(参考)事業計画の前提となっている想定為替レート(全規模・全産業)

		2022年度		2023年度	
		上期	下期	上期	下期
円/ドル	2023年3月調査	130.65	129.26	132.03	131.72
	2023年6月調査	131.19	129.60	132.79	132.43
円/ユーロ	2023年3月調査	137.38	136.30	138.47	138.29
	2023年6月調査	138.21	136.53	139.89	140.11
		140.28	139.95		

[業況判断]

(「良い」 - 「悪い」・%ポイント)

	2023年3月調査		2023年6月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業						
製造業	1	3	5	4	9	4
非製造業	20	15	23	3	20	-3
全産業	10	9	13	3	14	1
中堅企業						
製造業	-5	-4	0	5	2	2
非製造業	14	8	17	3	12	-5
全産業	7	3	11	4	8	-3
中小企業						
製造業	-6	-4	-5	1	-1	4
非製造業	8	3	11	3	7	-4
全産業	3	0	5	2	4	-1
全規模合計						
製造業	-4	-3	-1	3	2	3
非製造業	12	6	14	2	10	-4
全産業	5	2	8	3	7	-1

[売上高・収益計画]

(前年度比・%)

		2022年度		2023年度	
		修正率	(計画)	修正率	
大企業	製造業	11.3	0.2	2.0	0.9
	国内	9.0	-0.4	2.9	1.2
	輸出	16.1	1.4	0.3	0.3
	非製造業	10.1	0.1	2.1	1.4
	全産業	10.6	0.2	2.0	1.2
中堅企業	製造業	8.0	0.5	3.2	-0.1
	非製造業	7.2	0.7	2.5	2.0
	全産業	7.4	0.6	2.7	1.4
中小企業	製造業	6.1	1.2	2.0	0.9
	非製造業	6.0	1.1	0.4	1.2
	全産業	6.0	1.1	0.7	1.1
全規模合計		9.8	0.4	2.2	0.8
		8.1	0.6	1.6	1.4
		8.7	0.5	1.8	1.2

(注) 修正率は、前回調査との対比。

[需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

		2023年3月調査		2023年6月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・サービス需給判断 ('需要超過' - '供給超過')	製造業	-14	-15	-18	-4	-16	2
	うち素材業種	-20	-19	-22	-2	-22	0
	加工業種	-11	-13	-14	-3	-13	1
	非製造業	-9	-11	-9	0	-10	-1
海外での製商品需給判断 ('需要超過' - '供給超過')	製造業	-9	-9	-13	-4	-11	2
	うち素材業種	-15	-13	-23	-8	-20	3
	加工業種	-4	-6	-6	-2	-5	1
製商品在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	16		18	2		
	うち素材業種	17		20	3		
	加工業種	15		17	2		
製商品流通在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	11		14	3		
	うち素材業種	17		21	4		
	加工業種	8		9	1		
販売価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	37	42	36	-1	32	-4
	うち素材業種	38	40	36	-2	29	-7
	加工業種	37	42	37	0	34	-3
	非製造業	27	34	27	0	30	3
仕入価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	72	69	66	-6	58	-8
	うち素材業種	64	61	57	-7	49	-8
	加工業種	78	75	72	-6	65	-7
	非製造業	60	62	57	-3	57	0

千代田区と東京都の企業倒産、休廃業・解散動向

出典：(株) 東京商工リサーチ調べ

1. 企業倒産動向

[倒産概況]

		令和4年 4~6月	令和5年 1~3月	令和5年 4~6月	前期比	前年同期比
千 代 田 区	件 数	12	17	32	88.2%	166.7%
	負 債 総 額	7,874	41,091	14,998	-63.5%	90.5%

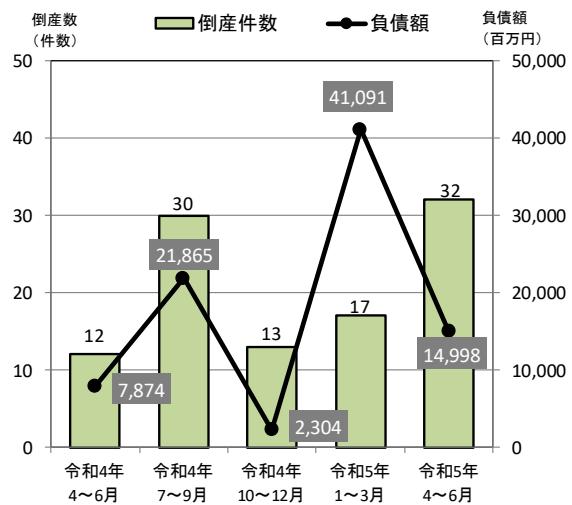
		令和4年 4~6月	令和5年 1~3月	令和5年 4~6月	前期比	前年同期比
東 京 都 全 体	件 数	289	339	382	12.7%	32.2%
	負 債 総 額	40,927	103,108	231,532	124.6%	465.7%

[業種別倒産概況]

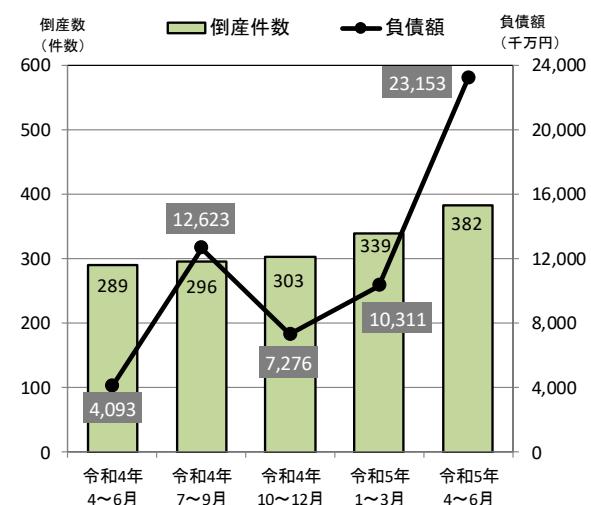
		令和4年 4~6月	令和5年 1~3月	令和5年 4~6月	前期比	前年同期比
千 代 田 区	製 造 業	0	3	0	-100.0%	-
	卸 売 業	1	3	7	133.3%	600.0%
	小 売 業	0	3	2	-33.3%	-
	サ ー ビ ス 業	4	3	11	266.7%	175.0%
	建 設 業	1	1	0	-100.0%	-100.0%
	不 動 产 業	1	0	3	-	200.0%
	情 報 通 信 業・運 輸 業	4	2	6	200.0%	50.0%
	宿 泊 業, 飲 食 サ ー ビ ス 業	0	1	3	200.0%	-
	そ の 他	1	1	0	-100.0%	-100.0%
	合 計	12	17	32	88.2%	166.7%
東 京 都 全 体	製 造 業	21	23	32	39.1%	52.4%
	卸 売 業	50	43	59	37.2%	18.0%
	小 売 業	32	29	34	17.2%	6.3%
	サ ー ビ ス 業	77	89	88	-1.1%	14.3%
	建 設 業	31	38	51	34.2%	64.5%
	不 動 产 業	16	16	16	0.0%	0.0%
	情 報 通 信 業・運 輸 業	26	51	52	2.0%	100.0%
	宿 泊 業, 飲 食 サ ー ビ ス 業	20	29	36	24.1%	80.0%
	そ の 他	16	21	14	-33.3%	-12.5%
	合 計	289	339	382	12.7%	32.2%

[倒産件数と負債額の推移]

《千代田区》



《東京都全体》



2. 休廃業・解散動向

[休廃業・解散概況]

	(件数)	(構成比)	(件数)	(構成比)	(件数)	(構成比)	(伸び率)	
							前期比	前年同期比
千代田区	293	9.8%	407	11.3%	340	11.0%	-16.5%	16.0%
東京都全体	3,005	100.0%	3,617	100.0%	3,092	100.0%	-14.5%	2.9%

[業種別休廃業・解散概況]

	(件数)	(構成比)	(件数)	(構成比)	(件数)	(構成比)	(伸び率)	
							前期比	前年同期比
千代田区	製造業	13	4.4%	21	5.2%	18	5.3%	-14.3% 38.5%
	卸売業	16	5.5%	20	4.9%	31	9.1%	55.0% 93.8%
	小売業	16	5.5%	18	4.4%	9	2.6%	-50.0% -43.8%
	サービス業	83	28.3%	124	30.5%	78	22.9%	-37.1% -6.0%
	建設業	2	0.7%	4	1.0%	5	1.5%	25.0% 150.0%
	不動産業	34	11.6%	41	10.1%	46	13.5%	12.2% 35.3%
	情報通信業・運輸業	40	13.7%	55	13.5%	46	13.5%	-16.4% 15.0%
	宿泊業・飲食サービス業	9	3.1%	7	1.7%	7	2.1%	0.0% -22.2%
	その他	80	27.3%	117	28.7%	100	29.4%	-14.5% 25.0%
	合計	293	100.0%	407	100.0%	340	100.0%	-16.5% 16.0%
東京都全体	製造業	333	11.1%	348	9.6%	296	9.6%	-14.9% -11.1%
	卸売業	282	9.4%	337	9.3%	265	8.6%	-21.4% -6.0%
	小売業	197	6.6%	320	8.8%	223	7.2%	-30.3% 13.2%
	サービス業	801	26.7%	964	26.7%	883	28.6%	-8.4% 10.2%
	建設業	214	7.1%	230	6.4%	191	6.2%	-17.0% -10.7%
	不動産業	312	10.4%	346	9.6%	329	10.6%	-4.9% 5.4%
	情報通信業・運輸業	381	12.7%	484	13.4%	408	13.2%	-15.7% 7.1%
	宿泊業・飲食サービス業	128	4.3%	173	4.8%	110	3.6%	-36.4% -14.1%
	その他	357	11.9%	415	11.5%	387	12.5%	-6.7% 8.4%
	合計	3,005	100.0%	3,617	100.0%	3,092	100.0%	-14.5% 2.9%

1. 企業倒産動向

令和5年4月～6月期の倒産件数は、千代田区では32件で前期比88.2%増、東京都全体では382件で前期比12.7%増となった。

業種別にみると、千代田区は、“サービス業”(11件)が最も多く、次いで“卸売業”(7件)、“情報通信業・運輸業”(6件)と続いた。前期との比較では、“サービス業”で8件増加した。東京都全体では、“サービス業”(88件)が最も多く、次いで、“卸売業”(59件)、“情報通信業・運輸業”(52件)と続いた。また、前期から最も件数が増加した業種は、“卸売業”で16件増加した。

2. 休廃業・解散動向

令和5年4月～6月期の休廃業・解散件数は、千代田区では340件で前期比16.5%減、東京都全体では3,092件で前期比14.5%減となった。

業種別にみると、千代田区は、“その他”(100件)が最も多く、“次いで、サービス業”(78件)、“不動産業”、“情報通信業・運輸業”(各46件)と続いた。東京都全体では、“サービス業”(883件)が最も多く、次いで、“情報通信業・運輸業”(408件)、“その他”(387件)と続いた。また、前期から最も件数が増加した業種は、千代田区では“卸売業”で11件増加した。東京都全体では全業種で前期比減となつた。

特別調査「アフターコロナと中小企業」

(令和5年6月上旬調査)

注1. 本調査は、主に千代田区の状況について記載しています。グラフでは千代田区と東京都全体の比較をしています。
 注2. 回答により100%にならないこともあります。

本 調 査 結 果 の 特 徴	①「賃上げ」及び「一時金支給」の実施状況	賃上げの実施：「実施した」30.7%、「していない」69.3% 実施の原資「経費の節減」12.8% 一時金支給の実施：「実施した」17.0%、「していない」75.2% 実施の原資「販売価格の引上げ」6.4%
	②価格上昇分相当の転嫁状況 (原材料・仕入価格、電力・エネルギー価格)	原材料・仕入価格 「やや転嫁できている」45.9% 「転嫁できていない」35.3% 電力・エネルギー価格 「やや転嫁できている」42.2% 「転嫁できていない」45.4%
	③コロナ感染前（およそ3年前）と比較した現在の売上状況	『増加』23.8% 「ほぼ変わらない」50.5% 『減少』25.7%
	④3～5年後に向けた事業展開	「現在の事業を、現状のまま継続したい」50.7% 「新しい販路・市場を開拓したい」24.2%
	⑤人材確保のための職場環境改善に向けた取組みの実施状況	「賃上げ等、待遇面の改善」30.7% 「ワークライフバランスの充実」26.6%

問1. 「賃上げ」及び「一時金支給」の実施状況について

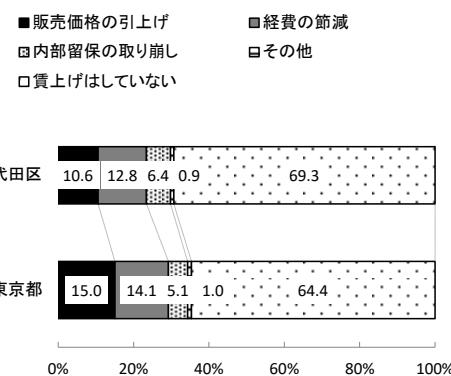
政府が企業に対して賃上げを要請していることに伴い、自社の「賃上げ」並びに「一時金の支給」の実施状況について伺った。その結果、賃上げを実施した企業は全体の30.7%であった。その原資については「経費の節減」(12.8%)、「販売価格の引上げ」(10.6%)の順となった。一方、「賃上げはしていない」は69.3%を占めた。業種別にみると、賃上げを実施した企業は2割半ばから4割弱で、原資については製造業と不動産業で「経費の節減」、サービス業では「販売価格の引上げ」が、それぞれ2割近くを占めた。

また、一時金支給を実施した企業は全体の17.0%であった。その原資については「販売価格の引上げ」(6.4%)、「経費の節減」(5.5%)、「内部留保の取り崩し」(4.6%)の順となった。一方、「一時金は支給していない」は75.2%を占めた。業種別にみると、一時金を支給した企業はサービス業で3割弱と比較的高い割合となった。

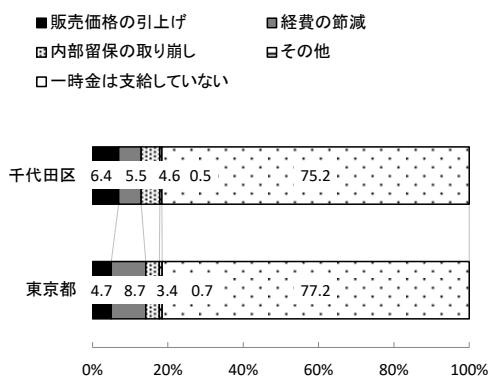
なお、東京都と比較すると、賃上げを実施した企業は、東京都(35.2%)より千代田区が4.5ポイント低く、一時金支給を実施した企業は東京都(17.5%)より千代田区が0.5ポイント低くなっている。

図表1 「賃上げ」及び「一時金支給」の実施状況

＜賃上げの実施＞



＜一時金支給の実施＞



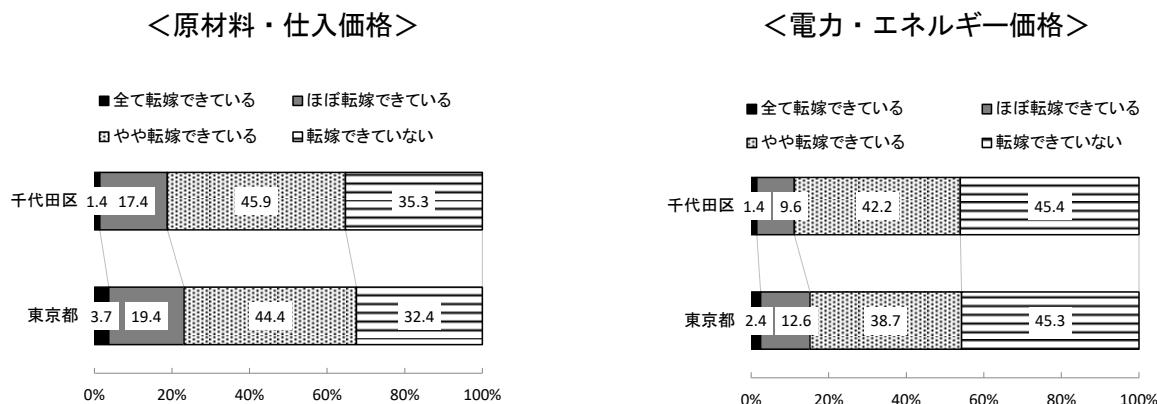
問2. 価格上昇分相当の転嫁状況（原材料・仕入価格、電力・エネルギー価格）について

昨今の原材料・仕入価格の上昇分や電力・エネルギー価格の上昇分相当を、販売価格に転嫁（上乗せ、値上げ）できているか、「原材料・仕入価格」と「電力・エネルギー価格」についてそれぞれ伺った。その結果、「原材料・仕入価格」については、「やや転嫁できている」が45.9%、「ほぼ転嫁できている」が17.4%で、「転嫁できていない」は35.3%であった。業種別にみると、製造業、卸売業、小売業では「やや転嫁できている」が5割以上で、建設業では「転嫁できていない」が6割強を占めた。

また、「電力・エネルギー価格」については「やや転嫁できている」が42.2%、「ほぼ転嫁できている」が9.6%で、「転嫁できていない」は45.4%であった。業種別にみると、卸売業、小売業では「やや転嫁できている」が6割前後、サービス業、建設業、不動産業では「転嫁できていない」が過半数を占めた。

なお、東京都と比較すると、「原材料・仕入価格」について「転嫁できていない」企業は、東京都（32.4%）より千代田区が2.9ポイント高く、「電力・エネルギー価格」について「やや転嫁できている」企業は、東京都（38.7%）より千代田区が3.5ポイント高くなっている。

図表2 価格上昇分相当の転嫁状況



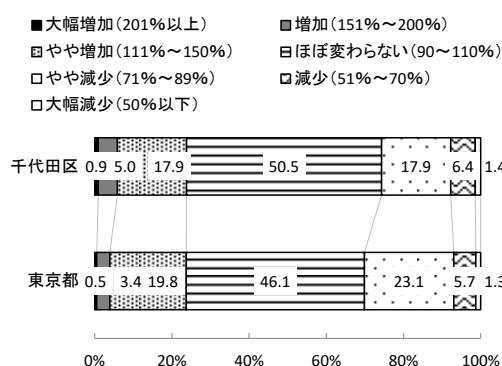
問3. コロナ感染前（およそ3年前）と比較した現在の売上状況について

自社の現在の売上について、コロナ感染拡大前（およそ3年前）と比べてどの程度となっているか伺ったところ、「ほぼ変わらない（90～110%）」が50.5%と最も高かった。また、『増加』（「大幅増加（201%以上）」「増加（151～200%）」「やや増加（111%～150%）」の合計、以下同じ）は23.8%、『減少』（「やや減少（71%～89%）」「減少（51%～70%）」「大幅減少（50%以下）」の合計、以下同じ）は25.7%となり、コロナ前と比較すると『減少』が『増加』を1.9ポイント上回っている。

業種別にみると、卸売業、不動産業では『増加』が約3割、製造業では『減少』が約4割となった。

なお、東京都と比較すると、『減少』は、東京都（30.1%）より千代田区が4.4ポイント低くなっている。

図表3 コロナ感染前と比較した現在の売上状況



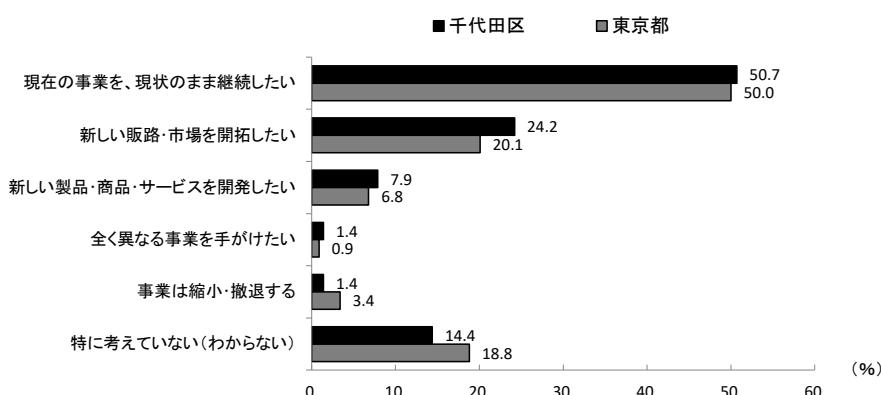
問4. 3～5年後に向けた事業展開について

3～5年後を見据えて現在の事業をどのように展開していきたいと考えているか伺ったところ、「現在の事業を、現状のまま継続したい」が50.7%と最も高く、次いで「新しい販路・市場を開拓したい」が24.2%、「新しい製品・商品・サービスを開発したい」が7.9%となった。なお「特に考えていない（わからない）」は14.4%であった。

業種別にみると、すべての業種で「現在の事業を、現状のまま継続したい」が最も高く、卸売業では6割半ばとなった。製造業では「新しい製品・商品・サービスを開発したい」が1割半ばと比較的高くなっている。

なお、東京都と比較すると、「新しい販路・市場を開拓したい」は東京都（20.1%）より千代田区が4.1ポイント高くなっている。

図表4 3～5年後に向けた事業展開



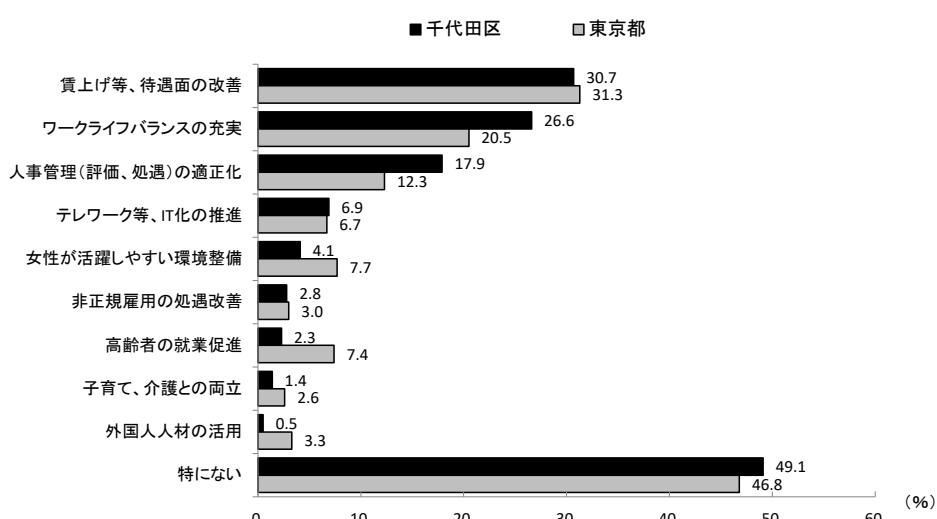
問5. 人材確保のための職場環境改善に向けた取組みの実施状況について

人材確保のために職場環境改善へ向けて実施している取組みについて、最大3つまで伺った。その結果、「賃上げ等、待遇面の改善」が30.7%と最も高く、次いで「ワークライフバランスの充実」が26.6%、「人事管理（評価、処遇）の適正化」が17.9%となった。なお「特ない」は49.1%であった。

業種別にみると、建設業では「ワークライフバランスの充実」が4割近くで最も高く、それ以外の業種では「賃上げ等、待遇面の改善」が2割以上で最も高い。不動産業では「ワークライフバランスの充実」も同率（30.6%）で最も高い。サービス業では「テレワーク等、IT化の推進」が2割弱と比較的高くなっている。

なお、東京都と比較すると、「ワークライフバランスの充実」は東京都（20.5%）より千代田区が6.1ポイント高く、「人事管理（評価、処遇）の適正化」は、東京都（12.3%）より千代田区が5.6ポイント高くなっている。

図表5 職場環境改善に向けた取組みの実施状況



中小企業景況調査 比較表

(令和5年4月~6月期)

製造業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		-6	-7
売上額		2	4
受注残		4	3
収益		-4	-5
販売価格		19	24
原材料価格		36	52
原材料在庫		11	1
資金繰り		-2	-8
雇用	残業時間	6	0
	人手	15	-13
同期比	売上額	0	5
	収益	-18	-7
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	42	35
	② 原材料高	27	43
	③ 仕入先からの値上げ要請	15	14
	④ 利幅の縮小	12	17
	⑤ 同業者間の競争の激化	9	16
重点経営施策	① 販路を広げる	55	51
	② 経費を節減する	36	47
	③ 情報力を強化する	18	12
	④ 人材を確保する	9	17
	⑤ 新製品・技術を開発する	6	11
	借入の難易度	13	-3

卸売業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		4	-6
売上額		7	12
収益		-10	-2
販売価格		31	38
仕入価格		50	57
在庫		5	5
資金繰り		-3	-6
雇用	残業時間	-4	1
	人手	2	-12
同期比	売上額	18	16
	収益	-8	-3
	販売価格	45	48
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	51	35
	② 仕入先からの値上げ要請	26	29
	③ 同業者間の競争の激化	24	23
	④ 為替レートの変動	22	10
	⑤ 利幅の縮小	22	28
重点経営施策	① 販路を広げる	69	59
	② 経費を節減する	55	45
	③ 情報力を強化する	20	19
	④ 提携先を見つける	18	6
	⑤ 人材を確保する	8	15
	借入の難易度	23	-1

[来期の景況見通し]

業況	-7	-4	
売上額	4	5	
受注残	5	3	
収益	0	-3	
販売価格	13	20	
原材料価格	34	44	
原材料在庫	10	1	
資金繰り	2	-7	
雇用	残業時間	3	-2
	人手	12	-12

[来期の景況見通し]

業況	3	-3	
売上額	9	10	
収益	-2	0	
販売価格	20	29	
仕入価格	38	45	
在庫	2	4	
資金繰り	-4	-7	
雇用	残業時間	0	1
	人手	2	-11

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

小売業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		-14	-14
売上額		-5	-3
収益		-10	-12
販売価格		5	26
仕入価格		31	45
在庫		-2	1
資金繰り		-8	-11
雇用	残業時間	-4	-1
	人手	-14	-12
同期比	売上額	4	2
	収益	-7	-12
	販売価格	14	30
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	39	35
	② 大型店との競争の激化	21	16
	③ 仕入先からの値上げ要請	18	23
	④ 同業者間の競争の激化	18	19
	⑤ 人件費以外の経費の増加	11	4
重点経営施策	① 経費を節減する	32	45
	② 品揃えを改善する	25	25
	③ 売れ筋商品を取り扱う	18	15
	④ 宣伝・広告を強化する	18	19
	⑤ 商店街事業を活性化させる	11	13
	借入の難易度	4	-4

[来期の景況見通し]

業況		-17	-13
売上額		-12	-4
収益		-10	-11
販売価格		-8	21
仕入価格		10	37
在庫		-2	1
資金繰り		-8	-10
雇用	残業時間	-4	-2
	人手	-14	-11

サービス業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		-5	-3
売上額		2	9
収益		5	1
料金価格		6	21
材料価格		30	44
資金繰り		2	-5
雇用	残業時間	3	1
	人手	-25	-22
同期比	売上額	23	12
	収益	20	-1
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	51	32
	② 人手不足	39	26
	③ 人件費の増加	20	18
	④ 同業者間の競争の激化	20	24
	⑤ 材料価格の上昇	15	23
重点経営施策	① 販路を広げる	61	38
	② 経費を節減する	49	44
	③ 人材を確保する	32	24
	④ 技術力を強化する	10	10
	⑤ 提携先を見つける	10	7
	借入の難易度	-8	-4

[来期の景況見通し]

業況		19	1
売上額		23	10
収益		31	3
料金価格		11	18
材料価格		30	39
資金繰り		5	-4
雇用	残業時間	3	0
	人手	-28	-22

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

建設業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		40	11
売上額		74	14
受注残		43	12
施工高		41	16
収益		36	-1
請負価格		37	23
材料価格		79	65
在庫		-5	-1
資金繰り		3	0
雇用	残業時間	7	-2
	人手	-41	-29
同期比	売上額	24	11
	収益	4	-3
経営上の問題点	① 人手不足	52	36
	② 材料価格の上昇	38	57
	③ 売上の停滞・減少	28	22
	④ 人件費の増加	14	10
	⑤ 人件費以外の経費の増加	10	3
重点経営施策	① 経費を節減する	48	43
	② 販路を広げる	45	37
	③ 人材を確保する	41	38
	④ 技術力を高める	17	18
	⑤ 情報力を強化する	14	16
	借入の難易度	4	4

[来期の景況見通し]

業況	36	14	
売上額	27	15	
受注残	26	13	
施工高	12	15	
収益	3	2	
請負価格	13	22	
材料価格	52	57	
在庫	-1	-1	
資金繰り	4	0	
雇用	残業時間	4	-2
	人手	-41	-32

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

不動産業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		15	8
売上額		27	10
収益		7	8
販売価格		36	25
仕入価格		54	34
在庫		-4	-14
資金繰り		-4	5
雇用	残業時間	0	-1
	人手	-14	-10
同期比	売上額	19	6
	収益	6	3
経営上の問題点	① 商品物件の高騰	42	33
	② 商品物件の不足	28	30
	③ 同業者間の競争の激化	19	26
	④ 売上の停滞・減少	19	19
	⑤ 利幅の縮小	14	14
重点経営施策	① 販路を広げる	56	28
	② 情報力を強化する	31	45
	③ 経費を節減する	28	28
	④ 人材を確保する	14	8
	⑤ 宣伝・広告を強化する	14	20
	借入の難易度	3	4

[来期の景況見通し]

業況	22	8	
売上額	29	7	
収益	7	4	
販売価格	39	20	
仕入価格	53	29	
在庫	-11	-12	
資金繰り	0	3	
雇用	残業時間	0	-2
	人手	-15	-10

中小企業景況調査 転記表

(令和5年4月~6月期)

製造業

地域名: 千代田区

中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和5年4月~6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		対 令和5年	
		7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期														
業況	良 い	13.9	5.4	6.3	8.8	11.4	6.3	11.8	6.1	12.1	15.2	15.6	16.7	14.7	15.6	21.9	18.8			13.3	
	普 通	50.0	56.8	46.8	64.7	37.1	56.2	47.0	51.5	51.5	51.5	46.9	43.3	55.9	46.9	50.0	53.1			63.4	
	悪 い	36.1	37.8	46.9	26.5	51.5	37.5	41.2	42.4	36.4	33.3	37.5	40.0	29.4	37.5	28.1	28.1			23.3	
	D・I	-22.2	-32.4	-40.6	-17.7	-40.1	-31.2	-29.4	-36.3	-24.3	-18.1	-21.9	-23.3	-14.7	-21.9	-6.2	-9.3			-10.0	
	修 正 値	-19.6	-26.8	-37.6	-18.8	-40.0	-32.1	-27.4	-34.1	-24.4	-14.2	-18.8	-25.5	-16.1	-22.0	-5.9	-8.8	10.2		-6.6	
	傾 向 値	-45.4		-39.2		-35.8		-33.9		-33.3		-31.3		-25.8		-19.7					
売上額	増 加	10.8	5.4	15.2	8.1	17.1	15.2	11.8	14.3	9.1	11.8	18.8	21.2	17.6	18.8	21.2	20.6			15.2	
	変 ら ズ	54.1	62.2	51.5	62.2	42.9	54.5	58.8	48.6	54.5	67.6	59.3	48.5	55.9	59.3	60.6	55.9			69.6	
	減 少	35.1	32.4	33.3	29.7	40.0	30.3	29.4	37.1	36.4	20.6	21.9	30.3	26.5	21.9	18.2	23.5			15.2	
	D・I	-24.3	-27.0	-18.1	-21.6	-22.9	-15.1	-17.6	-22.8	-27.3	-8.8	-3.1	-9.1	-8.9	-3.1	3.0	-2.9			0.0	
	修 正 値	-25.2	-20.6	-13.2	-23.7	-24.2	-15.5	-16.8	-23.0	-26.5	-4.3	-2.6	-11.0	-11.6	-4.7	1.9	-4.9	13.5		3.8	
	傾 向 値	-44.4		-34.8		-25.0		-21.2		-21.1		-19.6		-16.0		-11.7					
受注残	増 加	8.1	8.1	9.1	5.4	8.6	15.2	14.7	8.6	6.1	2.9	12.5	18.2	11.8	9.4	21.2	14.7			18.2	
	変 ら ズ	56.8	59.5	57.6	67.6	57.1	57.5	64.7	62.8	63.6	82.4	71.9	57.6	67.6	71.8	63.6	67.7			66.6	
	減 少	35.1	32.4	33.3	27.0	34.3	27.3	20.6	28.6	30.3	14.7	15.6	24.2	20.6	18.8	15.2	17.6			15.2	
	D・I	-27.0	-24.3	-24.2	-21.6	-25.7	-12.1	-5.9	-20.0	-24.2	-11.8	-3.1	-6.0	-8.8	-9.4	6.0	-2.9			3.0	
	修 正 値	-26.9	-19.6	-21.5	-23.7	-27.4	-14.4	-3.5	-18.5	-22.7	-7.4	-4.5	-7.2	-12.5	-11.7	3.7	-5.7	16.2		5.1	
	傾 向 値	-44.3		-37.2		-29.4		-23.3		-20.4		-17.4		-12.6		-9.0					
収益	増 加	16.2	13.5	12.1	16.2	17.1	18.2	14.7	20.0	15.2	8.8	18.8	21.2	20.6	15.6	18.2	20.6			15.2	
	変 ら ズ	54.1	48.7	54.6	56.8	42.9	54.5	58.8	40.0	48.4	67.7	53.1	45.5	50.0	56.3	60.6	55.9			66.6	
	減 少	29.7	37.8	33.3	27.0	40.0	27.3	26.5	40.0	36.4	23.5	28.1	33.3	29.4	28.1	21.2	23.5			18.2	
	D・I	-13.5	-24.3	-21.2	-10.8	-22.9	-9.1	-11.8	-20.0	-21.2	-14.7	-9.3	-12.1	-8.8	-12.5	-3.0	-2.9			-3.0	
	修 正 値	-14.1	-19.5	-17.7	-9.2	-22.4	-9.4	-11.3	-22.7	-21.9	-10.2	-8.6	-11.1	-10.2	-13.5	-4.1	-7.3	6.1		-0.1	
	傾 向 値	-38.9		-29.5		-22.3		-18.6		-18.3		-17.8		-14.5		-11.7					
価格動向	販 売 価 格	-5.4	-10.8	-6.1	0.0	0.0	0.0	11.7	5.7	-3.0	14.7	25.0	3.0	29.5	28.2	24.2	35.3			15.1	
	" 修 正 値	-5.6	-11.1	-6.5	-2.2	-2.4	-0.2	9.3	3.8	-1.1	12.3	21.2	2.8	23.2	24.3	19.2	29.5	-4.0		13.1	
	" 傾 向 値	-13.5		-9.9		-6.5		-2.4		0.4		4.5		12.1		17.4					
	原 材 料 価 格	10.8	0.0	3.0	8.1	22.8	15.1	32.4	31.4	39.4	41.1	40.7	42.5	44.2	46.9	39.4	47.1			36.4	
	" 修 正 値	9.7	-0.4	6.3	7.6	18.9	16.9	28.4	24.5	34.6	35.8	43.7	40.4	38.1	48.2	36.0	38.8	-2.1		33.7	
	" 傾 向 値	-4.7		0.4		6.2		13.5		20.8		29.1		36.5		40.1					
在資金繰り	原 材 料 在 庫 数 量	16.2	13.5	9.1	13.5	5.7	3.1	-3.0	5.7	0.0	0.0	9.4	0.0	14.7	6.3	12.1	14.7			12.1	
	" 修 正 値	15.4	10.8	9.9	13.0	5.3	5.1	-4.3	3.5	0.4	-1.7	8.6	0.5	12.1	7.9	10.7	10.3	-1.4		10.1	
	資 金 繰 り	-10.8	-8.1	-3.0	-10.8	-17.2	-3.0	-17.6	-14.3	-6.1	-14.7	-3.2	-15.2	-5.8	-6.3	-3.1	-8.8			0.0	
	" 修 正 値	-12.4	-5.4	-3.7	-10.3	-14.6	-7.6	-16.2	-12.4	-8.2	-11.8	-6.2	-14.3	-5.3	-11.9	-1.7	-9.0	3.6	1.5		
前同期年率比	売 上 額	-32.4		-18.2		-28.6		-14.7		-24.2		-12.5		0.0		0.0					
	収 益	-32.4		-33.4		-31.5		-29.4		-27.2		-18.7		-5.9		-18.2					
雇用	残 業 時 間	-13.5	-13.5	-12.1	-10.8	-11.4	-12.1	-5.9	-8.6	-3.0	-3.0	-6.3	-6.1	2.9	-3.2	6.0	3.0			3.0	
	人 手	-2.7	-2.8	0.0	-2.7	-5.7	-3.0	-5.9	-8.5	-3.1	-5.9	3.2	-6.1	3.0	0.0	15.2	0.0			12.2	
借入金	借入した／借入の予定あり (%)	27.0	19.4	21.2	27.0	22.9	21.2	38.2	22.9	36.4	33.3	28.1	33.3	26.5	31.3	33.3	35.3			33.3	
	借入しない／借入の予定なし (%)	73.0	80.6	78.8	73.0	77.1	78.8	61.8	77.1	63.6	66.7	71.9	66.7	73.5	68.7	66.7	64.7			66.7	
	借 入 難 易 度	0.0		-13.8		-12.1		-3.1		-6.4		3.5		9.7		12.9					
	有効回答事業所数		37	33	35	34	33	32	34	33	32	34	33								

製造業

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和5年4月～6ヶ月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期	令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		対	令和5年
		7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	1月～3月期	4月～6月期	前期比	7月～9月期
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	-2.8	0.0	0.0	-2.8	-3.1	-3.1	-2.8	3.0	-9.1	-9.4	0.0	3.0	-9.7	6.1	3.0		6.1
	実施した・予定あり	5.4	5.9	6.1	2.9	11.4	3.2	12.1	8.8	3.0	12.1	12.5	3.0	12.1	13.3	15.2	12.1		15.2
	事業用地・建物	50.0	50.0	-	-	25.0	-	50.0	-	-	-	25.0	-	50.0	-	40.0			40.0
	機械・設備の新・増設	50.0	100.0	100.0	-	-	100.0	75.0	33.3	100.0	75.0	25.0	100.0	25.0	25.0	-	25.0		-
	機械・設備の更改	-	-	50.0	100.0	25.0	-	50.0	-	-	50.0	50.0	-	25.0	75.0	20.0	25.0		20.0
	事務機器	50.0	-	-	-	50.0	-	25.0	66.7	100.0	50.0	50.0	100.0	25.0	25.0	40.0	25.0		40.0
	車両	-	50.0	-	-	25.0	-	-	-	100.0	25.0	-	100.0	-	-	-	-		-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20.0	-		20.0
	実施しない・予定なし	94.6	94.1	93.9	97.1	88.6	96.8	87.9	91.2	97.0	87.9	87.5	97.0	87.9	86.7	84.8	87.9		84.8
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	62.2		60.6		57.1		44.1		51.5		50.0		44.1		42.4			
	人手不足	-		6.1		2.9		8.8		12.1		12.5		11.8		6.1			
	大手企業との競争の激化	8.1		9.1		8.6		5.9		12.1		3.1		2.9		6.1			
	同業者間の競争の激化	16.2		18.2		22.9		14.7		15.2		9.4		14.7		9.1			
	親企業による選別の強化	-		-		-		-		-		-		-	-	-			
	輸入製品との競争の激化	8.1		6.1		5.7		2.9		3.0		3.1		2.9		-			
	合理化の不足	2.7		6.1		2.9		2.9		3.0		-		-	-	3.0			
	利幅の縮小	13.5		21.2		17.1		8.8		18.2		12.5		14.7		12.1			
	原材料高	8.1		9.1		20.0		26.5		33.3		34.4		23.5		27.3			
	販売納入先からの値下げ要請	8.1		3.0		5.7		2.9		-		-		-	-	3.0			
	仕入先からの値上げ要請	-		6.1		8.6		11.8		9.1		6.3		2.9		15.2			
	人件費の増加	-		-		-		2.9		-		-		2.9		-			
	人件費以外の経費の増加	-		-		-		-		-		3.1		2.9		-			
	工場・機械の狭小・老朽化	-		3.0		-		2.9		-		-		2.9		3.0			
	生産能力の不足	-		3.0		-		2.9		3.0		6.3		-		3.0			
	下請の確保難	-		-		-		-		-		-		-	-				
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-	-				
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-	-				
	天候の不順	-		-		-		-		-		-		-	-				
	地場産業の衰退	8.1		3.0		2.9		2.9		-		-		2.9		3.0			
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		3.0		-		-		-		-		-	-	-			
	為替レートの変動	5.4		3.0		2.9		8.8		9.1		6.3		5.9		6.1			
	その他	2.7		-		2.9		11.8		-		-		5.9		3.0			
	問題なし	13.5		12.1		11.4		11.8		9.1		12.5		11.8		12.1			
重点経営施策(%)	販路を広げる	51.4		45.5		54.3		55.9		57.6		62.5		47.1		54.5			
	経費を節減する	59.5		54.5		48.6		47.1		51.5		46.9		44.1		36.4			
	情報力を強化する	5.4		24.2		22.9		23.5		27.3		9.4		14.7		18.2			
	新製品・技術を開発する	8.1		3.0		5.7		5.9		3.0		6.3		5.9		6.1			
	不採算部門を整理・縮小する	2.7		-		2.9		-		3.0		3.1		2.9		-			
	提携先を見つける	5.4		6.1		5.7		-		-		6.3		2.9		3.0			
	機械化を推進する	-		6.1		2.9		8.8		6.1		3.1		-		-			
	人材を確保する	2.7		3.0		2.9		2.9		6.1		3.1		5.9		9.1			
	パート化を図る	-		-		2.9		-		-		-		-	-				
	教育訓練を強化する	5.4		3.0		2.9		-		-		-		2.9		-			
	労働条件を改善する	2.7		-		-		-		3.0		-		-		-			
	工場・機械を増設・移転する	-		-		-		2.9		-		-		-	-				
	不動産の有効活用を図る	2.7		3.0		-		-		3.0		3.1		2.9		3.0			
	その他	2.7		-		-		2.9		-		-		2.9		-			
	特になし	16.2		15.2		17.1		14.7		12.1		18.8		14.7		18.2			
有効回答事業所数		37		33		35		34		33		32		34		33			

卸売業

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和5年4月～6月期

地域名：千代田区
中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期	令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		対	令和5年	
		7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	前期比	7月～9月期	
業況	良い	18.9	18.9	22.2	18.9	21.2	25.9	21.2	22.0	22.4	23.5	22.0	26.5	22.4	26.0	21.6	18.8		21.6	
	普通	54.7	52.8	51.9	58.5	57.6	48.2	59.6	54.0	61.3	47.1	60.0	55.1	59.2	52.0	58.8	58.3		52.9	
	悪い	26.4	28.3	25.9	22.6	21.2	25.9	19.2	24.0	16.3	29.4	18.0	18.4	22.0	19.6	22.9			25.5	
	D・I	-7.5	-9.4	-3.7	-3.7	0.0	0.0	2.0	-2.0	6.1	-5.9	4.0	8.1	4.0	4.0	2.0	-4.1		-3.9	
	修正値	-8.2	-2.9	-3.7	-3.8	-0.5	-2.2	2.4	-4.3	5.4	0.3	4.2	5.4	4.9	3.2	4.2	-2.6	-0.7	2.8	
	傾向値	-23.5		-15.9		-8.5		-3.5		-0.6		2.1		3.5		4.0				
売上額	増加	18.9	17.0	27.8	18.9	28.8	24.1	28.8	21.2	24.0	28.8	27.5	32.0	26.5	25.5	33.3	22.4		23.5	
	変らず	58.5	56.6	44.4	60.3	48.1	55.5	52.0	61.5	56.0	52.0	56.8	50.0	53.1	58.8	41.2	59.2		58.9	
	減少	22.6	26.4	27.8	20.8	23.1	20.4	19.2	17.3	20.0	19.2	15.7	18.0	20.4	15.7	25.5	18.4		17.6	
	D・I	-3.7	-9.4	0.0	-1.9	5.7	3.7	9.6	3.9	4.0	9.6	11.8	14.0	6.1	9.8	7.8	4.0		5.9	
	修正値	-4.8	-4.7	0.3	-1.0	6.6	3.1	7.6	0.4	3.4	13.1	11.0	12.1	8.3	8.9	7.3	3.1	-1.0	9.1	
	傾向値	-32.3		-21.0		-8.8		0.1		3.9		6.3		7.8		7.7				
収益	増加	13.2	17.0	24.1	15.1	25.0	25.9	21.2	15.4	22.0	19.2	19.6	26.0	20.4	19.6	19.6	12.2		17.6	
	変らず	62.3	62.2	46.3	64.1	55.8	51.9	55.7	63.4	56.0	57.7	52.9	54.0	51.0	60.8	49.0	59.2		58.9	
	減少	24.5	20.8	29.6	20.8	19.2	22.2	23.1	21.2	22.0	23.1	27.5	20.0	28.6	19.6	31.4	28.6		23.5	
	D・I	-11.3	-3.8	-5.5	-5.7	5.8	3.7	-1.9	-5.8	0.0	-3.9	-7.9	6.0	-8.2	0.0	-11.8	-16.4		-5.9	
	修正値	-10.5	-1.4	-6.3	-3.7	6.8	2.6	-3.0	-6.8	0.8	-2.0	-6.8	5.2	-6.0	-0.8	-9.6	-13.8	-3.6	-2.4	
	傾向値	-33.0		-24.0		-12.5		-4.6		-1.8		-0.7		-2.8		-5.7				
価格動向	販売価格	5.6	1.9	20.4	1.9	27.0	24.0	28.8	23.1	36.0	27.0	29.4	36.0	34.7	29.4	35.3	28.6		19.6	
	〃修正値	4.6	2.8	17.0	2.6	24.5	20.5	25.3	17.6	33.2	25.4	27.4	34.8	31.8	27.1	31.4	24.1	-0.4	20.2	
	〃傾向値	-2.0		3.3		11.4		18.0		24.3		29.2		31.3		33.0				
	仕入価格	20.8	7.5	37.0	17.0	44.3	42.6	50.1	40.4	50.0	46.2	58.7	48.0	49.1	45.1	52.9	44.9		37.3	
	〃修正値	18.8	8.3	31.7	15.5	39.4	35.8	46.6	34.0	46.2	44.5	51.7	45.7	46.0	39.5	50.0	40.3	4.0	37.7	
	〃傾向値	4.7		12.4		22.6		33.0		41.7		48.1		51.4		52.3				
在資金・繰り	在庫価格	-3.7	1.9	-5.6	-3.8	-9.6	-9.3	5.7	-7.7	8.0	1.9	9.8	8.0	8.1	11.8	7.8	8.2		3.9	
	〃修正値	-2.4	0.6	-5.7	-2.8	-7.6	-8.4	3.4	-6.0	7.4	-1.4	8.2	6.6	9.4	11.4	5.2	9.3	-4.2	1.7	
	資金繰り	5.7	1.9	7.4	5.7	3.8	1.9	3.8	0.0	-2.0	-7.7	-3.9	0.0	0.0	-7.8	-2.0	-2.0		-5.9	
	〃修正値	5.6	3.0	7.9	2.8	2.7	4.3	2.7	0.1	-1.4	-5.5	-2.8	-2.6	-0.4	-5.9	-2.8	-2.3	-2.4	-3.6	
	前年同期比	売上額	5.7		7.4		11.5		23.1		16.0		21.6		18.4		17.7			
	収益	-3.7		-3.7		3.9		13.5		16.0		-13.8		-2.0		-7.8				
雇用	販売価格	7.5		27.7		28.9		32.7		36.0		43.1		42.9		45.1				
	残業時間	-1.9	-5.6	-5.5	-3.7	-5.8	0.0	-1.9	-3.8	-4.0	-3.8	-2.0	-4.0	-4.1	-2.0	-3.9	-2.0		0.0	
	人手	-1.8	1.9	-3.7	-3.7	-11.6	-3.7	-7.7	-11.6	0.0	-7.7	-2.0	-2.0	-6.1	-3.9	1.9	-6.1		1.9	
	借入金	借入した／借入の予定あり (%)	43.4	34.0	51.9	32.1	46.2	40.7	44.2	36.5	56.0	32.7	52.9	40.0	51.0	33.3	51.0	40.8		37.3
	借入しない／借入の予定なし (%)	56.6	66.0	48.1	67.9	53.8	59.3	55.8	63.5	44.0	67.3	47.1	60.0	49.0	66.7	49.0	59.2		62.7	
	借入難易度	23.0		25.0		18.8		22.5		26.6		21.3		21.3		22.5				
有効回答事業所数		53	54	52	52	50	51	49	51											

卸売業

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和5年4月～6月期

地域名:千代田区
中分類:業種合計

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		対	令和5年
		7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	前期比	7月～9月期												
設備投資動向 (%)	現在の設備	-3.8	-1.9	1.9	-1.9	0.0	1.9	0.0	1.9	-4.0	1.9	0.0	-4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実施した・予定あり	9.8	11.5	5.8	13.7	7.7	9.6	5.8	7.7	10.0	5.8	8.0	10.0	12.2	10.0	7.8	8.2	5.9	
	事業用地・建物	40.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	機械・設備の新・増設	40.0	33.3	66.7	42.9	25.0	60.0	66.7	75.0	60.0	66.7	100.0	60.0	66.7	80.0	100.0	75.0	100.0	
	機械・設備の更改	60.0	50.0	66.7	57.1	50.0	80.0	100.0	50.0	80.0	66.7	50.0	80.0	50.0	60.0	75.0	75.0	100.0	
	事務機器	40.0	50.0	66.7	14.3	75.0	20.0	33.3	50.0	20.0	66.7	25.0	20.0	50.0	20.0	25.0	50.0	33.3	
	車両	20.0	33.3	-	14.3	-	-	-	-	-	-	-	-	16.7	-	50.0	25.0	66.7	
	その他	-	-	33.3	14.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
投資内容	実施しない・予定なし	90.2	88.5	94.2	86.3	92.3	90.4	94.2	92.3	90.0	94.2	92.0	90.0	87.8	90.0	92.2	91.8		94.1
経営上の問題点 (%)	売上の停滞・減少	47.2		53.7		51.9		55.8		50.0		47.1		46.9		51.0			
	人手不足	7.5		11.1		7.7		7.7		4.0		5.9		10.2		9.8			
	同業者間の競争の激化	37.7		33.3		28.8		32.7		30.0		27.5		28.6		23.5			
	輸入品との競争の激化	13.2		16.7		13.5		11.5		18.0		13.7		12.2		11.8			
	流通経路の変化による競争の激化	5.7		5.6		1.9		7.7		8.0		2.0		2.0		2.0			
	合理化の不足	1.9		1.9		1.9		3.8		4.0		2.0		2.0		3.9			
	小口注文・多頻度配送の増加	-		1.9		1.9		-		2.0		2.0		2.0		2.0			
	利幅の縮小	9.4		14.8		9.6		13.5		14.0		27.5		24.5		21.6			
	取扱商品の陳腐化	-		1.9		1.9		1.9		4.0		2.0		2.0		2.0			
	販売商品の不足	13.2		13.0		15.4		11.5		12.0		11.8		8.2		2.0			
	販売納入先からの値下げ要請	3.8		1.9		-		1.9		2.0		2.0		-		3.9			
	仕入先からの値上げ要請	11.3		14.8		26.9		23.1		18.0		33.3		22.4		25.5			
	人件費の増加	3.8		1.9		1.9		1.9		6.0		3.9		2.0		2.0			
	人件費以外の経費の増加	-		-		1.9		1.9		2.0		2.0		4.1		5.9			
	取引先の減少	5.7		5.6		5.8		7.7		2.0		2.0		2.0		2.0			
	店舗の狭小・老朽化	-		1.9		1.9		-		-		-		-		-			
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-			
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-			
	天候の不順	1.9		1.9		1.9		1.9		2.0		-		-		-			
	地場産業の衰退	-		-		-		-		2.0		-		-		-			
	為替レートの変動	3.8		5.6		7.7		13.5		12.0		9.8		14.3		21.6			
	大手企業・工場の縮小・撤退	1.9		-		-		-		-		-		-		-			
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-			
	問題なし	7.5		7.4		7.7		7.7		8.0		7.8		10.2		9.8			
重点経営施策 (%)	販路を広げる	67.9		57.4		61.5		63.5		58.0		68.6		61.2		68.6			
	経費を節減する	49.1		50.0		40.4		48.1		40.0		47.1		44.9		54.9			
	品揃えを充実する	17.0		24.1		17.3		15.4		18.0		17.6		10.2		7.8			
	情報力を強化する	3.8		7.4		7.7		11.5		14.0		13.7		14.3		19.6			
	新しい事業を始める	3.8		-		3.8		5.8		2.0		3.9		6.1		2.0			
	提携先を見つける	18.9		18.5		19.2		21.2		22.0		17.6		20.4		17.6			
	機械化を推進する	3.8		3.7		1.9		1.9		4.0		5.9		8.2		5.9			
	人材を確保する	7.5		11.1		11.5		7.7		8.0		9.8		12.2		7.8			
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		2.0		-			
	教育訓練を強化する	3.8		3.7		3.8		1.9		2.0		2.0		4.1		3.9			
	流通経路の見直しをする	7.5		9.3		11.5		7.7		10.0		11.8		10.2		2.0			
	取引先を支援する	-		1.9		-		-		2.0		-		-		-			
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		2.0		-		2.0		-			
	労働条件を改善する	1.9		1.9		1.9		1.9		2.0		-		2.0		-			
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		2.0			
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-			
	特になし	3.8		3.7		1.9		1.9		4.0		2.0		2.0		2.0			
有効回答事業所数		53		54		52		52		50		51		49		51			

小売業

中小企業景況調査 転記表 No.1

地域名:千代田区
中分類:業種合計

令和5年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		対 前期比	令和5年 7月～9月期
		7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期														
業況	良い	7.7	7.7	12.0	7.7	22.2	12.0	7.4	14.8	4.0	7.4	8.0	4.2	8.0	8.0	21.4	12.0	21.4	
	普通	53.8	53.8	40.0	61.5	37.0	40.0	59.3	44.5	64.0	59.3	56.0	62.5	48.0	56.0	42.9	40.0	42.9	
	悪い	38.5	38.5	48.0	30.8	40.8	48.0	33.3	40.7	32.0	33.3	36.0	33.3	44.0	36.0	35.7	48.0	35.7	
	D・I	-30.8	-30.8	-36.0	-23.1	-18.6	-36.0	-25.9	-25.9	-28.0	-25.9	-28.0	-29.1	-36.0	-28.0	-14.3	-36.0	-14.3	
	修正値	-26.9	-28.5	-38.9	-22.2	-24.9	-35.5	-22.1	-28.1	-24.8	-25.1	-28.9	-25.8	-38.7	-27.5	-14.0	-36.9	24.7	-16.5
	傾向値	-48.6		-44.5		-37.8		-30.4		-27.5		-26.1		-27.3		-28.0			
売上額	増加	15.4	7.7	16.0	3.8	22.2	20.0	11.1	14.8	8.0	14.8	16.0	8.0	16.0	12.0	21.4	12.0	17.9	
	変らず	46.1	53.8	36.0	65.4	37.0	36.0	55.6	51.9	60.0	59.3	56.0	64.0	48.0	60.0	53.6	48.0	57.1	
	減少	38.5	38.5	48.0	30.8	40.8	44.0	33.3	33.3	32.0	25.9	28.0	28.0	36.0	28.0	25.0	40.0		25.0
	D・I	-23.1	-30.8	-32.0	-27.0	-18.6	-24.0	-22.2	-18.5	-24.0	-11.1	-12.0	-20.0	-20.0	-16.0	-3.6	-28.0		-7.1
	修正値	-19.6	-29.9	-32.7	-25.7	-23.5	-21.6	-21.1	-23.3	-22.7	-13.4	-13.0	-17.2	-21.8	-13.8	-4.7	-29.1	17.1	-12.1
	傾向値	-48.9		-40.2		-31.0		-25.0		-24.1		-21.7		-19.4		-17.2			
収益	増加	11.5	7.7	12.0	7.7	14.8	12.0	7.4	11.1	-	11.1	12.0	-	12.0	8.0	25.0	8.0		21.4
	変らず	50.0	53.8	40.0	61.5	44.5	44.0	59.3	55.6	64.0	63.0	64.0	72.0	48.0	68.0	39.3	60.0		50.0
	減少	38.5	38.5	48.0	30.8	40.7	44.0	33.3	33.3	36.0	25.9	24.0	28.0	40.0	24.0	35.7	32.0		28.6
	D・I	-27.0	-30.8	-36.0	-23.1	-25.9	-32.0	-25.9	-22.2	-36.0	-14.8	-12.0	-28.0	-28.0	-16.0	-10.7	-24.0		-7.2
	修正値	-21.6	-28.4	-38.5	-21.4	-30.2	-29.8	-22.9	-27.5	-32.6	-13.8	-17.2	-24.9	-29.8	-15.6	-9.5	-27.4	20.3	-9.5
	傾向値	-42.8		-38.5		-33.6		-29.3		-29.8		-28.0		-25.2		-23.6			
価格動向	販売価格	-15.4	-15.4	-12.0	-11.6	-14.8	-12.0	-7.4	-14.8	4.0	7.4	0.0	12.0	12.0	4.0	3.6	-8.0		-7.1
	〃修正値	-15.1	-14.5	-11.3	-13.2	-17.1	-10.3	-6.7	-16.1	2.2	4.9	0.9	7.5	8.4	7.7	4.5	-5.9	-3.9	-8.3
	〃傾向値	-23.5		-19.2		-15.4		-13.4		-10.0		-6.1		-1.2		3.5			
	仕入価格	-3.9	-7.7	8.0	-3.8	0.0	8.0	7.4	-3.7	28.0	18.5	24.0	32.0	24.0	12.0	32.1	4.0		10.7
	〃修正値	-2.7	-3.5	6.3	-3.0	-1.7	4.8	7.7	-4.6	23.6	17.9	21.2	26.9	23.4	10.6	30.7	6.4	7.3	10.1
	〃傾向値	-15.4		-9.1		-2.9		1.0		6.9		12.9		17.9		23.9			
在資金・繰り	在庫数量	-11.5	3.9	-4.0	-3.9	-22.2	4.0	-3.7	-29.6	-4.0	-7.4	8.0	0.0	-8.0	4.0	0.0	-8.0		0.0
	〃修正値	-9.1	2.9	-3.7	-2.4	-17.8	3.7	-6.0	-25.0	-4.6	-9.0	4.3	-2.0	-1.9	1.0	-2.4	-1.1	-0.5	-2.1
	資金繰り	-15.4	-15.4	-8.0	-12.0	-11.1	-12.0	0.0	-11.1	-24.0	-7.4	-16.0	-24.0	-20.8	-16.0	-3.5	-20.0		-3.5
	〃修正値	-12.8	-17.1	-12.4	-8.1	-12.1	-15.0	-4.2	-13.8	-19.6	-10.2	-19.6	-19.1	-19.3	-18.5	-8.4	-21.1	10.9	-8.3
	売上額	-11.5		-12.0		-11.1		-11.1		-4.0		8.0		-4.0		3.6			
	収益	-11.5		-20.0		-14.8		-3.7		-12.0		-4.2		-16.0		-7.2			
前年同期比	販売価格	-3.9		4.0		0.0		3.7		28.0		12.0		20.0		14.2			
	残業時間	-23.1	-19.3	-8.0	-26.9	-11.1	-8.3	-11.1	-7.4	-8.0	-11.1	-4.0	-8.0	-4.0	-12.0	-3.5	-4.0		-3.5
	人手	-3.9	-7.7	-16.0	-3.9	-7.4	-16.7	-11.1	-7.4	-16.0	-14.8	-12.0	-16.0	-20.0	-16.0	-14.3	-20.0		-14.3
	借入金	15.4	15.4	16.7	11.5	19.2	16.7	23.1	23.1	16.7	19.2	20.8	16.7	20.8	20.8	17.9	16.7		21.4
	借入しない／借入の予定なし (%)	84.6	84.6	83.3	88.5	80.8	83.3	76.9	76.9	83.3	80.8	79.2	83.3	79.2	79.2	82.1	83.3		78.6
	借入難易度	-4.6		-5.0		-10.0		-10.0		-11.1		5.5		0.0		4.3			
有効回答事業所数		26	25	27	27	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	28			

小売業

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和5年4月～6月期

地域名：千代田区
中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期	令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		対 令和5年 前年比
		7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期													
設備投資動向（%）	現在の設備	-11.5	-7.7	-12.0	-11.5	0.0	-12.0	-11.1	0.0	-12.0	-11.1	-8.0	-12.0	-4.0	-8.0	-3.6	-4.0	-3.6
	実施した・予定あり	4.3	0.0	8.7	4.3	7.4	4.3	11.5	7.4	4.0	11.5	8.3	8.0	13.0	8.7	10.7	9.1	14.8
	事業用土地・建物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	-	25.0
	事務機器	100.0	-	-	-	50.0	-	66.7	50.0	-	66.7	100.0	-	33.3	50.0	66.7	50.0	50.0
	車両	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	-	-	-	25.0
	その他	100.0	-	100.0	100.0	50.0	100.0	66.7	50.0	100.0	66.7	50.0	100.0	33.3	50.0	66.7	50.0	25.0
	実施しない・予定なし	95.7	100.0	91.3	95.7	92.6	95.7	88.5	92.6	96.0	88.5	91.7	92.0	87.0	91.3	89.3	90.9	85.2
経営上の問題点（%）	売上の停滞・減少	50.0		52.0		51.9		40.7		48.0		40.0		32.0		39.3		
	人手不足	-		-		-		-		16.0		8.0		12.0		7.1		
	同業者間の競争の激化	15.4		24.0		22.2		22.2		28.0		20.0		16.0		17.9		
	大型店との競争の激化	30.8		12.0		22.2		14.8		20.0		24.0		16.0		21.4		
	輸入製品との競争の激化	3.8		8.0		-		3.7		4.0		4.0		-		-		
	利幅の縮小	7.7		12.0		7.4		3.7		8.0		4.0		8.0		7.1		
	取扱商品の陳腐化	-		-		3.7		-		-		-		-		3.6		
	販売商品の不足	7.7		8.0		7.4		7.4		12.0		12.0		8.0		10.7		
	販売納入先からの値下げ要請	3.8		-		-		-		-		-		-		-		
	仕入先からの値上げ要請	-		20.0		11.1		11.1		8.0		24.0		20.0		17.9		
	人件費の増加	-		-		-		3.7		-		-		8.0		8.0		3.6
	人件費以外の経費の増加	-		-		-		-		-		-		12.0		12.0		10.7
	取引先の減少	7.7		12.0		14.8		3.7		4.0		4.0		4.0		4.0		7.1
	商圏人口の減少	3.8		8.0		-		-		4.0		4.0		8.0		8.0		3.6
	商店街の集客力の低下	3.8		4.0		3.7		11.1		4.0		-		4.0		-		
	店舗の狭小・老朽化	-		-		-		-		-		-		4.0		4.0		3.6
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-		
	地価の高騰	-		-		3.7		-		-		-		-		-		
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-		
	天候の不順	7.7		-		-		-		-		-		-		-		
	地場産業の衰退	-		-		-		-		8.0		-		-		-		
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		3.7		-		-		4.0		-		-		
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-		
	問題なし	19.2		16.0		18.5		18.5		12.0		24.0		20.0		17.9		
重点経営施策（%）	品揃えを改善する	19.2		28.0		7.4		14.8		24.0		24.0		28.0		25.0		
	経費を節減する	34.6		28.0		29.6		22.2		32.0		36.0		36.0		32.1		
	宣伝・広告を強化する	15.4		24.0		18.5		11.1		32.0		16.0		20.0		17.9		
	新しい事業を始める	-		8.0		7.4		11.1		8.0		4.0		12.0		7.1		
	店舗・設備を改装する	3.8		4.0		7.4		3.7		-		4.0		4.0		3.6		
	仕入先を開拓・選別する	11.5		8.0		7.4		7.4		12.0		8.0		4.0		3.6		
	営業時間を延長する	-		-		-		-		-		-		-		-		
	売れ筋商品を取り扱う	15.4		20.0		7.4		22.2		12.0		20.0		12.0		17.9		
	商店街事業を活性化させる	23.1		28.0		7.4		11.1		16.0		12.0		4.0		10.7		
	機械化を推進する	-		-		-		3.7		4.0		-		-		-		
	人材を確保する	3.8		4.0		3.7		3.7		4.0		8.0		8.0		7.1		
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-		
	教育訓練を強化する	-		-		-		3.7		4.0		-		-		7.1		
	輸入品の取扱いを増やす	-		4.0		-		-		-		-		-		-		
	不動産の有効活用を図る	-		-		3.7		-		-		-		-		-		
	その他	3.8		4.0		-		-		-		-		4.0		7.1		
	特になし	19.2		20.0		29.6		29.6		20.0		28.0		24.0		25.0		
有効回答事業所数		26		25		27		27		25		25		25		28		

サービス業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和5年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期	令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		対 前期比	令和5年 7月～9月期
		7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期														
業況	良い	-	-	16.2	-	12.1	16.2	9.4	18.8	6.3	18.8	9.4	16.1	12.9	16.1	15.0	16.1			25.0	
	普通	63.6	54.8	54.1	57.6	54.6	48.7	59.3	62.4	71.8	49.9	68.7	67.8	67.7	61.3	67.5	64.5			62.5	
	悪い	36.4	45.2	29.7	42.4	33.3	35.1	31.3	18.8	21.9	31.3	21.9	16.1	19.4	22.6	17.5	19.4			12.5	
	D・I	-36.4	-45.2	-13.5	-42.4	-21.2	-18.9	-21.9	0.0	-15.6	-12.5	-12.5	0.0	-6.5	-6.5	-2.5	-3.3			12.5	
	修正値	-33.4	-40.8	-11.3	-41.6	-23.5	-18.8	-21.3	-8.3	-9.3	-4.3	-10.8	1.7	-9.0	-6.2	-4.7	-10.7	4.3		18.5	
売上額	傾向値	-39.5		-34.2		-27.3		-23.7		-20.7		-17.9		-16.0		-11.7					
	増加	9.1	3.2	21.6	6.1	12.1	16.2	9.1	18.2	9.4	12.1	15.6	21.9	32.3	15.6	17.5	25.8			30.0	
	変らず	54.5	48.4	48.7	54.5	45.5	54.1	63.6	51.5	62.5	66.7	62.5	68.7	48.3	62.5	65.0	54.8			57.5	
	減少	36.4	48.4	29.7	39.4	42.4	29.7	27.3	30.3	28.1	21.2	21.9	9.4	19.4	21.9	17.5	19.4			12.5	
	D・I	-27.3	-45.2	-8.1	-33.3	-30.3	-13.5	-18.2	-12.1	-18.7	-9.1	-6.3	12.5	12.9	-6.3	0.0	6.4			17.5	
収益	修正値	-26.7	-42.4	-8.1	-32.1	-30.6	-12.4	-14.0	-17.5	-14.4	-3.4	-8.9	12.7	8.1	-5.1	2.1	0.0	-6.0		23.3	
	傾向値	-44.0		-36.2		-28.3		-23.1		-19.9		-18.6		-13.0		-5.3					
	増加	12.1	-	16.2	9.1	9.1	18.9	6.1	15.2	15.6	12.1	12.5	21.9	25.8	15.6	20.0	22.6			32.5	
	変らず	54.6	51.6	43.3	51.5	54.5	51.4	63.6	48.4	59.4	63.7	65.6	68.7	54.8	59.4	60.0	58.0			57.5	
	減少	33.3	48.4	40.5	39.4	36.4	29.7	30.3	36.4	25.0	24.2	21.9	9.4	19.4	25.0	20.0	19.4			10.0	
価格動向	D・I	-21.2	-48.4	-24.3	-30.3	-27.3	-10.8	-24.2	-21.2	-9.4	-12.1	-9.4	12.5	6.4	-9.4	0.0	3.2			22.5	
	修正値	-22.7	-43.5	-23.1	-30.6	-28.7	-12.9	-18.3	-24.5	-8.6	-1.5	-11.4	9.6	1.4	-11.6	5.4	-1.1	4.0		30.9	
	傾向値	-40.7		-34.5		-30.1		-25.7		-22.8		-19.4		-13.4		-6.1					
	料金価格	-3.0	-6.4	2.7	-3.0	6.1	5.5	6.1	3.1	0.0	9.1	12.5	3.2	29.0	9.4	5.0	29.0			10.0	
	〃 修正値	-4.6	-7.0	1.6	-4.9	4.2	5.0	5.8	1.8	-0.1	8.9	11.1	2.2	22.2	8.4	6.4	23.6	-15.8		10.8	
在庫金・繰り	〃 傾向値	-9.6		-6.7		-2.3		1.4		3.4		5.0		9.0		11.8					
	材料価格	-3.1	-6.5	11.4	-6.1	15.2	5.7	24.2	18.2	3.2	33.3	21.9	6.3	35.5	25.0	32.5	35.5			35.0	
	〃 修正値	-2.3	-7.4	10.3	-5.8	9.9	4.9	23.3	15.4	6.3	28.4	20.1	8.6	27.8	23.0	29.8	31.6	2.0		29.6	
	〃 傾向値	-7.5		-3.9		1.6		8.1		12.7		14.8		18.7		22.2					
	資金繰り	3.0	-9.7	10.8	9.1	-12.1	10.8	-6.1	-12.1	-18.8	-3.1	-12.5	-6.2	-12.9	-9.3	2.5	-12.9			2.5	
前年同期比	〃 修正値	1.5	-7.9	8.5	5.7	-10.4	7.4	-3.6	-10.6	-15.7	2.1	-14.0	-6.3	-12.6	-12.0	2.4	-11.8	15.0		5.1	
	売上額	-27.3		-13.5		-33.2		-21.2		-15.6		-3.1		29.0		22.5					
	収益	-27.3		-27.1		-30.2		-24.2		-6.2		-12.5		19.4		20.0					
	雇用	残業時間	-15.2	0.0	-16.2	-18.2	-3.0	-24.3	-21.2	-3.0	-16.1	-15.2	-12.5	-12.9	-6.5	-15.6	2.5	-6.5		2.5	
	人手	-18.2	-16.1	-29.7	-18.2	-21.2	-27.0	-18.2	-24.2	-15.6	-21.2	-19.4	-15.6	-29.0	-19.4	-25.0	-29.0	-27.5			
借入金	借入した／借入の予定あり (%)	33.3	16.1	50.0	42.4	33.3	33.3	33.3	39.4	37.5	27.3	43.8	37.5	41.9	28.1	47.5	16.1			33.3	
	借入しない／借入の予定なし (%)	66.7	83.9	50.0	57.6	66.7	66.7	60.6	62.5	72.7	56.2	62.5	58.1	71.9	52.5	83.9				66.7	
	借入難易度	10.4		-9.1		-16.7		-13.4		-22.2		-14.3		-17.9		-7.9					
有効回答事業所数		33	37	33	34	32	32	31	31	41											

サービス業

中小企業景況調査 転記表 No.2

地域名: 千代田区
中分類: 業種合計

令和5年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期	令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		対 令和5年 前期比
		7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期													
設備投資動向 (%)	現在の設備	0.0	0.0	2.7	0.0	0.0	0.0	-3.1	-3.0	0.0	-3.1	0.0	-3.1	6.5	-3.2	-5.1	3.2	-5.1
	実施した・予定あり	12.5	6.7	18.9	12.5	21.9	19.4	15.6	16.1	9.7	15.6	12.5	6.5	6.5	9.7	12.5	0.0	15.0
	事業用地・建物	-	-	14.3	-	-	14.3	40.0	-	33.3	20.0	25.0	-	-	-	20.0	-	16.7
	機械・設備の新・増設	-	-	28.6	25.0	14.3	42.9	20.0	60.0	-	40.0	25.0	-	50.0	33.3	20.0	-	16.7
	機械・設備の更改	25.0	-	-	50.0	42.9	-	20.0	20.0	-	20.0	-	-	50.0	-	-	-	-
	事務機器	100.0	100.0	85.7	50.0	57.1	85.7	40.0	40.0	100.0	60.0	75.0	100.0	-	100.0	60.0	-	66.7
	車両	-	-	14.3	-	42.9	14.3	20.0	40.0	33.3	-	25.0	-	50.0	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実施しない・予定なし	87.5	93.3	81.1	87.5	78.1	80.6	84.4	83.9	90.3	84.4	87.5	93.5	93.5	90.3	87.5	100.0	85.0
経営上の問題点 (%)	売上の停滞・減少	39.4	-	43.2	-	51.5	-	41.2	-	50.0	-	53.1	-	41.9	-	51.2	-	-
	人手不足	18.2	-	16.2	-	18.2	-	17.6	-	21.9	-	25.0	-	25.8	-	39.0	-	-
	同業者間の競争の激化	27.3	-	29.7	-	21.2	-	20.6	-	15.6	-	12.5	-	22.6	-	19.5	-	-
	大企業との競争の激化	-	-	-	-	-	-	-	-	3.1	-	-	-	-	-	-	-	-
	合理化の不足	-	-	-	6.1	-	2.9	-	6.3	-	-	-	3.2	-	2.4	-	-	-
	利幅の縮小	18.2	-	18.9	-	15.2	-	20.6	-	25.0	-	21.9	-	12.9	-	14.6	-	-
	取扱事務の陳腐化	-	-	2.7	-	3.0	-	-	-	3.1	-	3.1	-	3.2	-	2.4	-	-
	材料価格の上昇	-	-	2.7	-	6.1	-	14.7	-	9.4	-	12.5	-	16.1	-	14.6	-	-
	料金の値下げ要請	-	-	2.7	-	3.0	-	-	-	-	-	-	3.2	-	-	-	-	-
	人件費の増加	6.1	-	21.6	-	15.2	-	11.8	-	9.4	-	25.0	-	22.6	-	19.5	-	-
	人件費以外の経費の増加	3.0	-	2.7	-	-	-	2.9	-	3.1	-	3.1	-	3.2	-	9.8	-	-
	技術力の不足	18.2	-	10.8	-	12.1	-	5.9	-	6.3	-	6.3	-	9.7	-	4.9	-	-
	取引先の減少	9.1	-	13.5	-	12.1	-	11.8	-	6.3	-	6.3	-	6.5	-	4.9	-	-
	商圏人口の減少	3.0	-	2.7	-	3.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	地価の高騰	-	-	-	-	-	-	2.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	駐車場の確保難	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	店舗・設備の狭小・老朽化	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	代金回収の悪化	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.9	-	-	-
	天候の不順	-	-	-	-	-	-	-	-	3.1	-	-	-	-	-	-	-	-
	地場産業の衰退	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	大手企業・工場の縮小・撤退	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.1	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	6.1	-	-	3.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	問題なし	24.2	-	16.2	-	9.1	-	14.7	-	18.8	-	15.6	-	19.4	-	12.2	-	-
重点経営施策 (%)	販路を広げる	69.7	-	59.5	-	63.6	-	61.8	-	65.6	-	59.4	-	61.3	-	61.0	-	-
	経費を節減する	42.4	-	37.8	-	39.4	-	44.1	-	50.0	-	56.3	-	54.8	-	48.8	-	-
	宣伝・広告を強化する	12.1	-	10.8	-	9.1	-	8.8	-	28.1	-	9.4	-	3.2	-	4.9	-	-
	新しい事業を始める	6.1	-	5.4	-	9.1	-	5.9	-	6.3	-	-	3.2	-	-	-	-	-
	店舗・設備を改装する	3.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.4	-	-	-
	提携先を見つける	12.1	-	10.8	-	12.1	-	14.7	-	9.4	-	9.4	-	9.7	-	9.8	-	-
	技術力を強化する	18.2	-	27.0	-	18.2	-	8.8	-	12.5	-	6.3	-	12.9	-	9.8	-	-
	機械化を推進する	-	-	-	-	-	-	-	-	3.1	-	-	-	-	-	-	-	-
	人材を確保する	18.2	-	27.0	-	33.3	-	14.7	-	15.6	-	31.3	-	25.8	-	31.7	-	-
	パート化を図る	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	教育訓練を強化する	9.1	-	8.1	-	9.1	-	5.9	-	6.3	-	9.4	-	3.2	-	7.3	-	-
	労働条件を改善する	-	-	2.7	-	3.0	-	-	-	-	-	6.3	-	-	-	2.4	-	-
	不動産の有効活用を図る	-	-	2.7	-	3.0	-	2.9	-	3.1	-	3.1	-	3.2	-	4.9	-	-
	その他	-	-	-	3.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	特になし	15.2	-	5.4	-	6.1	-	8.8	-	12.5	-	12.5	-	12.9	-	12.2	-	-
有効回答事業所数		33	-	37	-	33	-	34	-	32	-	32	-	31	-	41	-	-

建設業

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和5年4月～6月期

地域名：千代田区
中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期	令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		対 令和5年 前比	
		7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期														
業況	良い	14.3	-	22.6	14.3	21.9	23.3	16.1	25.0	25.0	25.8	26.7	25.0	34.5	23.3	31.0	31.0	25.9	
	普通	57.1	80.0	51.6	57.1	53.1	60.0	67.8	56.2	68.7	71.0	53.3	65.6	55.2	63.4	62.1	65.6	66.7	
	悪い	28.6	20.0	25.8	28.6	25.0	16.7	16.1	18.8	6.3	3.2	20.0	9.4	10.3	13.3	6.9	3.4	7.4	
	D・I	-14.3	-20.0	-3.2	-14.3	-3.1	6.6	0.0	6.2	18.7	22.6	6.7	15.6	24.2	10.0	24.1	27.6	18.5	
	修正値	-3.4	-6.2	-7.2	-1.9	-5.2	1.8	9.5	3.5	23.3	37.1	0.3	23.5	17.5	0.8	39.8	20.7	22.1	35.7
	傾向値	-15.5		-12.3		-8.9		-5.2		-1.0		4.3		9.0		15.4			
売上額	増加	-	16.7	19.4	14.3	28.1	19.4	19.4	18.8	21.9	25.8	30.0	15.6	41.4	23.3	37.9	37.9	34.5	
	変らず	28.6	66.6	54.8	14.3	43.8	67.7	51.6	59.3	65.6	61.3	60.0	75.0	48.3	63.4	51.8	55.2	58.6	
	減少	71.4	16.7	25.8	71.4	28.1	12.9	29.0	21.9	12.5	12.9	10.0	9.4	10.3	13.3	10.3	6.9	6.9	
	D・I	-71.4	0.0	-6.4	-57.1	0.0	6.5	-9.6	-3.1	9.4	12.9	20.0	6.2	31.1	10.0	27.6	31.0	27.6	
	修正値	-67.4	1.8	-19.3	-49.6	-4.5	9.2	14.7	-2.5	17.3	9.5	-1.3	19.3	20.2	4.1	73.8	25.6	53.6	26.6
	傾向値	-41.1		-43.7		-40.3		-29.0		-11.8		1.7		8.8		17.4			
受注残	増加	-	16.7	19.4	14.3	25.0	25.8	16.1	18.8	21.9	22.6	26.7	21.9	27.6	20.0	34.5	24.1	31.0	
	変らず	71.4	33.3	61.2	42.8	53.1	64.5	61.3	62.4	71.8	67.7	63.3	71.8	62.1	66.7	58.6	72.5	62.1	
	減少	28.6	50.0	19.4	42.9	21.9	9.7	22.6	18.8	6.3	9.7	10.0	6.3	10.3	13.3	6.9	3.4	6.9	
	D・I	-28.6	-33.3	0.0	-28.6	3.1	16.1	-6.5	0.0	15.6	12.9	16.7	15.6	17.3	6.7	27.6	20.7	24.1	
	修正値	-22.6	-31.9	-5.0	-15.7	10.3	16.1	0.6	-0.7	18.2	14.2	2.8	28.9	23.5	0.8	43.2	19.0	19.7	26.4
	傾向値	-19.6		-21.7		-17.2		-9.3		-2.5		5.1		9.0		15.0			
施工高	増加	-	16.7	16.1	14.3	12.5	12.9	12.9	9.4	21.9	19.4	26.7	18.8	24.1	16.7	27.6	24.1	20.7	
	変らず	57.1	50.0	64.5	57.1	68.7	77.4	67.7	75.0	68.7	74.1	63.3	74.9	69.0	70.0	65.5	72.5	72.4	
	減少	42.9	33.3	19.4	28.6	18.8	9.7	19.4	15.6	9.4	6.5	10.0	6.3	6.9	13.3	6.9	3.4	6.9	
	D・I	-42.9	-16.6	-3.3	-14.3	-6.3	3.2	-6.5	-6.2	12.5	12.9	16.7	12.5	17.2	3.4	20.7	20.7	13.8	
	修正値	-43.7	-18.1	-10.9	-11.7	0.0	10.7	8.0	2.3	8.0	8.8	3.5	9.9	21.7	6.4	40.7	23.5	19.0	11.5
	傾向値	-17.3		-23.6		-22.7		-16.0		-7.8		1.6		7.0		13.4			
収益	増加	-	-	16.1	-	15.6	12.9	9.7	12.5	12.5	9.7	26.7	12.5	34.5	20.0	27.6	24.1	24.1	
	変らず	71.4	83.3	58.1	57.1	59.4	67.7	67.7	68.7	75.0	80.6	63.3	78.1	55.2	60.0	58.6	62.1	62.1	
	減少	28.6	16.7	25.8	42.9	25.0	19.4	22.6	18.8	12.5	9.7	10.0	9.4	10.3	20.0	13.8	13.8	13.8	
	D・I	-28.6	-16.7	-9.7	-42.9	-9.4	-6.5	-12.9	-6.3	0.0	0.0	16.7	3.1	24.2	0.0	13.8	10.3	10.3	
	修正値	-20.6	-23.4	-15.5	-30.1	-5.7	0.0	-2.7	-7.4	5.0	-8.8	2.2	19.7	16.6	1.1	35.8	3.9	19.2	3.1
	傾向値	-13.7		-18.8		-19.1		-15.6		-11.6		-4.7		2.8		10.3			
価格動向	請負価格	-28.6	0.0	9.7	-28.6	0.0	6.4	-3.2	0.0	6.2	6.4	13.4	3.1	24.2	3.3	20.7	20.7	17.3	
	"修正値	-33.5	-4.2	7.2	-27.5	-2.2	9.9	12.8	0.0	-0.2	4.4	5.8	5.9	21.5	2.9	36.8	20.3	15.3	12.5
	"傾向値	-11.9		-12.2		-6.8		-5.1		-1.2		3.6		7.1		13.1			
	材料価格	28.5	0.0	45.2	14.3	43.8	51.6	35.5	37.5	46.9	38.7	50.0	43.8	62.2	36.7	55.3	60.7	48.4	
	"修正値	23.0	0.1	39.2	11.8	38.0	54.1	58.1	34.8	40.3	39.4	42.0	40.8	54.0	39.2	79.3	58.0	25.3	52.2
	"傾向値	11.3		16.9		26.0		33.8		40.6		43.5		46.4		51.1			
在庫金繰り	在庫数量	-14.3	-33.3	0.0	-14.3	-6.3	3.2	-3.2	-6.3	-3.2	-3.2	-23.3	-3.2	-13.8	-23.3	-3.4	-17.9	-3.4	
	"修正値	-18.4	-29.5	2.5	-18.4	-3.2	4.7	-2.8	-6.8	-5.8	2.0	-19.7	-5.7	-11.0	-20.4	-5.2	-17.8	5.8	-0.7
	資金繰り	-14.3	16.6	0.0	0.0	-6.2	3.2	0.0	0.0	6.3	3.3	-3.3	3.1	0.0	6.7	-3.5	3.6	-3.4	
	"修正値	-7.3	24.3	-6.7	5.5	-8.6	2.2	1.6	-7.1	10.3	7.5	-9.9	7.3	-0.1	4.8	2.9	-1.6	3.0	3.6
前同期比	売上額	-42.9		-6.4		-3.2		9.7		18.8		30.0		25.0		24.2			
	収益	-28.6		-6.4		-9.4		-3.3		6.3		6.7		14.3		3.5			
雇用	残業時間	-14.3	-50.0	-9.7	-14.3	-3.1	-3.2	-9.7	-6.3	3.1	-6.5	16.7	-3.1	0.0	10.0	6.9	0.0	3.5	
	人手	-28.6	-16.7	-19.3	-28.6	-15.6	-19.3	-19.4	-15.6	-18.8	-19.4	-23.3	-21.9	-34.5	-26.7	-41.4	-34.5	-41.4	
借入金	借入した／借入の予定あり (%)	28.6	33.3	32.3	42.9	25.0	16.1	25.8	18.8	28.1	19.4	31.0	21.9	31.0	24.1	31.0	20.7	20.7	
	借入しない／借入の予定なし (%)	71.4	66.7	67.7	57.1	75.0	83.9	74.2	81.2	71.9	80.6	69.0	78.1	69.0	75.9	69.0	79.3	79.3	
	借入難易度	0.0		0.0		-3.5		0.0		-6.9		0.0		3.9		4.0			
有効回答事業所数		7		31		32		31		32		30		29		29			

建設業

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和5年4月～6月期

地域名:千代田区
中分類:業種合計

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		対	令和5年
		7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	前期比	7月～9月期												
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-6.5	0.0	0.0	-3.3	0.0	-3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実施した・予定あり	28.6	33.3	3.2	28.6	6.3	3.3	3.2	9.4	3.3	6.7	3.1	10.3	6.7	13.8	10.7	14.3		
	事業用地・建物	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	機械・設備の新・増設	50.0	-	-	-	50.0	-	100.0	-	100.0	-	50.0	100.0	66.7	-	50.0	66.7		50.0
	機械・設備の更改	-	50.0	100.0	-	-	100.0	-	-	33.3	-	50.0	-	66.7	100.0	75.0	66.7		50.0
	事務機器	50.0	-	-	-	50.0	-	-	100.0	33.3	-	50.0	-	-	50.0	25.0	-		25.0
	車両	-	-	-	50.0	50.0	-	-	100.0	-	-	-	-	33.3	-	25.0	33.3		50.0
経営上の問題点(%)	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実施しない・予定なし	71.4	66.7	96.8	71.4	93.7	96.7	96.8	96.8	90.6	96.7	93.3	96.9	89.7	93.3	86.2	89.3		85.7
	売上の停滞・減少	28.6	-	22.6	-	21.9	-	19.4	-	28.1	-	26.7	-	24.1	-	27.6	-		
	人手不足	57.1	-	25.8	-	28.1	-	19.4	-	37.5	-	30.0	-	51.7	-	51.7	-		
	大手企業との競争の激化	28.6	-	19.4	-	18.8	-	12.9	-	15.6	-	13.3	-	6.9	-	3.4	-		
	同業者間の競争の激化	42.9	-	29.0	-	31.3	-	22.6	-	18.8	-	16.7	-	10.3	-	10.3	-		
	親企業による選別の強化	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
重点経営施策(%)	合理化の不足	14.3	-	-	-	-	-	-	-	3.1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	利幅の縮小	-	-	12.9	-	9.4	-	3.2	-	25.0	-	20.0	-	24.1	-	3.4	-		
	材料価格の上昇	28.6	-	32.3	-	37.5	-	41.9	-	40.6	-	43.3	-	41.4	-	37.9	-		
	下請の確保難	14.3	-	6.5	-	9.4	-	6.5	-	12.5	-	10.0	-	-	-	3.4	-		
	駐車場・資材置場の確保難	-	-	-	-	3.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	人件費の増加	-	-	9.7	-	6.3	-	9.7	-	6.3	-	10.0	-	13.8	-	13.8	-		
	人件費以外の経費の増加	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.4	-	10.3	-		
重点経営施策(%)	技術力の不足	14.3	-	3.2	-	-	-	3.2	-	-	-	3.3	-	-	-	-	-	-	
	代金回収の悪化	-	-	6.5	-	3.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	天候の不順	14.3	-	3.2	-	3.1	-	3.2	-	6.3	-	-	-	3.4	-	-	-		
	地場産業の衰退	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	大手企業・工場の縮小・撤退	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	問題なし	14.3	-	12.9	-	9.4	-	22.6	-	9.4	-	13.3	-	10.3	-	10.3	-		
重点経営施策(%)	販路を広げる	28.6	-	51.6	-	59.4	-	35.5	-	56.3	-	63.3	-	48.3	-	44.8	-		
	経費を節減する	42.9	-	35.5	-	43.8	-	41.9	-	40.6	-	46.7	-	41.4	-	48.3	-		
	情報力を強化する	-	-	29.0	-	15.6	-	12.9	-	28.1	-	6.7	-	10.3	-	13.8	-		
	新しい工法を導入する	14.3	-	6.5	-	6.3	-	3.2	-	3.1	-	-	-	3.4	-	-	-		
	新しい事業を始める	-	-	6.5	-	3.1	-	6.5	-	3.1	-	-	-	3.4	-	-	-		
	技術力を高める	42.9	-	19.4	-	25.0	-	25.8	-	28.1	-	10.0	-	10.3	-	17.2	-		
	人材を確保する	57.1	-	32.3	-	21.9	-	25.8	-	25.0	-	30.0	-	51.7	-	41.4	-		
重点経営施策(%)	パート化を図る	-	-	-	-	-	-	3.2	-	3.1	-	-	-	-	-	-	-		
	教育訓練を強化する	-	-	-	-	-	-	3.2	-	-	-	6.7	-	-	3.4	-	-		
	労働条件を改善する	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.3	-	-	-	-	-		
	不動産の有効活用を図る	-	-	-	-	-	-	-	-	3.1	-	-	-	-	3.4	-	-		
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	特になし	14.3	-	6.5	-	3.1	-	19.4	-	9.4	-	3.3	-	6.9	-	3.4	-		
	有効回答事業所数		7	31	32	31	32	30	29	29	29	29	29	29	29	29	29		

不動産業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和5年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期	令和3年		令和3年		令和4年		令和5年		令和5年		対 前期比	令和5年 7月～9月期								
		7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	1月～3月期	4月～6月期	1月～3月期	4月～6月期	1月～3月期	4月～6月期	1月～3月期	4月～6月期	1月～3月期	4月～6月期		
業況	良い	-	-	16.7	-	9.7	16.7	13.8	19.4	13.8	14.3	3.4	14.8	10.0	14.8	25.0	13.8			30.6	
	普通	50.0	50.0	50.0	50.0	58.0	53.3	62.1	54.8	62.1	64.3	82.8	66.7	76.7	70.4	63.9	72.4			58.3	
	悪い	50.0	50.0	33.3	50.0	32.3	30.0	24.1	25.8	24.1	21.4	13.8	18.5	13.3	14.8	11.1	13.8			11.1	
	D・I	-50.0	-50.0	-16.6	-50.0	-22.6	-13.3	-10.3	-6.4	-10.3	-7.1	-10.4	-3.7	-3.3	0.0	13.9	0.0			19.5	
	修正値	-45.9	-44.6	-9.4	-47.2	-28.3	-16.3	-13.2	-17.8	-8.7	0.0	-6.4	-2.7	-11.6	-4.1	15.4	-4.1	27.0	21.8		
	傾向値	-50.4		-45.4		-37.0		-29.8		-19.9		-14.2		-11.0		-5.6					
売上額	増加	-	-	20.0	-	12.9	20.0	20.7	22.6	6.9	6.9	17.2	13.8	20.0	10.7	30.6	23.3			25.0	
	変らず	50.0	50.0	43.3	50.0	48.4	53.3	44.8	48.4	62.1	65.5	69.0	62.1	70.0	78.6	55.5	66.7			61.1	
	減少	50.0	50.0	36.7	50.0	38.7	26.7	34.5	29.0	31.0	27.6	13.8	24.1	10.0	10.7	13.9	10.0			13.9	
	D・I	-50.0	-50.0	-16.7	-50.0	-25.8	-6.7	-13.8	-6.4	-24.1	-20.7	3.4	-10.3	10.0	0.0	16.7	13.3			11.1	
	修正値	-40.7	-36.3	-14.4	-47.5	-37.8	-18.0	-8.4	-20.5	-14.6	-3.5	0.2	-7.0	-4.3	-11.4	26.7	2.4	31.0	29.3		
	傾向値	-39.6		-36.3		-34.9		-31.1		-23.3		-17.6		-10.6		-2.3					
収益	増加	-	-	16.7	-	12.9	20.0	13.8	19.4	6.9	3.4	13.8	6.9	16.7	7.1	22.2	20.0			19.4	
	変らず	50.0	50.0	43.3	50.0	51.6	53.3	55.2	58.0	65.5	69.0	65.5	72.4	66.6	75.0	61.1	60.0			66.7	
	減少	50.0	50.0	40.0	50.0	35.5	26.7	31.0	22.6	27.6	27.6	20.7	20.7	16.7	17.9	16.7	20.0			13.9	
	D・I	-50.0	-50.0	-23.3	-50.0	-22.6	-6.7	-17.2	-3.2	-20.7	-24.2	-6.9	-13.8	0.0	-10.8	5.5	0.0			5.5	
	修正値	-39.2	-46.3	-18.3	-42.9	-34.0	-15.7	-18.2	-16.0	-9.6	-20.0	-4.9	-2.6	-10.9	-17.6	7.4	-6.6	18.3	7.2		
	傾向値	-39.6		-37.1		-36.2		-32.4		-24.6		-18.9		-14.0		-8.4					
価格動向	販売価格	-25.0	-25.0	3.4	-25.0	6.5	3.3	10.4	6.4	0.0	0.0	17.2	0.0	16.7	14.3	39.0	16.7			36.1	
	〃修正値	-16.8	-21.7	-4.1	-16.3	-1.5	-6.1	13.1	-3.5	12.9	6.8	11.5	14.7	12.6	6.4	36.3	9.7	23.7	39.2		
	〃傾向値	-14.4		-12.1		-10.8		-5.6		2.0		6.8		9.8		14.7					
	仕入価格	0.0	0.0	20.0	0.0	32.2	23.4	24.1	35.5	27.6	24.1	27.6	27.6	40.0	25.0	58.3	43.3			58.3	
	〃修正値	-1.8	-3.3	13.2	4.6	32.5	14.8	25.1	34.2	28.4	20.4	23.2	33.2	39.6	20.8	53.8	41.7	14.2	52.9		
	〃傾向値	-5.0		-2.5		6.5		16.1		22.5		26.9		28.9		34.1					
在資金・繰り	在庫数量	0.0	-25.0	-20.0	0.0	-32.3	-23.4	-27.6	-25.8	-17.2	-24.1	-24.1	-17.2	-16.7	-21.4	-13.9	-20.0			-16.6	
	〃修正値	-16.1	-19.4	-10.1	-16.2	-31.0	-10.8	-18.5	-24.0	-32.6	-18.6	-15.9	-32.5	-16.6	-9.9	-3.6	-18.7	13.0	-10.5		
	資金繰り	0.0	25.0	-3.4	0.0	-9.6	0.0	-10.4	-6.4	-3.5	-10.4	-6.9	-3.5	-6.7	-7.2	-8.4	-10.0			-8.4	
	〃修正値	18.3	35.4	-15.8	22.1	-14.4	-15.0	-4.7	-13.4	11.7	-1.6	-15.9	14.5	-9.0	-18.0	-3.5	-13.9	5.5	-0.4		
	前年同期比	売上額	-50.0		0.0		-16.1		-10.4		-13.8		13.8		20.0		19.4				
	収益	-50.0		0.0		-9.7		-17.2		-13.8		-10.4		3.3		5.5					
雇用	残業時間	0.0	0.0	-6.7	0.0	-9.7	-6.9	-6.9	3.3	-3.4	-3.4	0.0	0.0	-6.7	0.0	0.0	-6.7			0.0	
	人手	25.0	-25.0	-13.4	25.0	-12.9	-13.8	-10.4	-12.9	-17.2	-6.9	-10.3	-18.5	-6.7	-11.1	-13.9	-6.9			-14.7	
	借入金	借入した／借入の予定あり (%)	25.0	25.0	26.7	25.0	32.3	33.3	31.0	35.5	27.6	17.2	34.5	20.7	26.7	13.8	38.9	20.0		36.1	
	借入しない／借入の予定なし (%)	75.0	75.0	73.3	75.0	67.7	66.7	69.0	64.5	72.4	82.8	65.5	79.3	73.3	86.2	61.1	80.0			63.9	
	借入難易度	33.3		-7.7		-12.0		-16.0		-8.3		0.0		-4.0		3.2					
有効回答事業所数		4		30		31		29		29		29		30		36					

不動産業

中小企業景況調查 輪記表 No.2

令和5年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

千代田区 中小企業の景況

令和5年4月～6月期

【発行】千代田区地域振興部商工観光課
千代田区九段南1-6-17 千代田会館8階
TEL: 03 (5211) 4124

【調査機関】一般社団法人 東京都信用金庫協会
中央区京橋3-8-1 信用金庫会館 京橋別館12F
TEL: 03 (6228) 8557

【分析委託業者】株式会社 東京商工リサーチ
